



Fujitsu Server PRIMEQUEST

システム構成図 2024年3月版



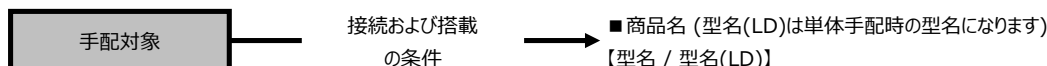
システム構成図を御覧になるにあたって

<システム構成図の見方>

- ①《サーバ本体 樹形図》および《全モデル共通ハードウェア 樹形図》で構成を確認します。
- ②《ハードウェア一覧》で対応OS、提供時期、製品概要を確認します。
- ③《留意事項》でメモリやハードディスクの搭載条件、そのほか手配上の注意事項を確認します。

樹形図では、手配対象と接続および搭載の条件を表します。

上記をご確認のうえ、手配品を選択願います。



<オプション商品手配上の留意事項>

- ・PRIMEQUESTを安定してご使用いただくため、オプション商品の増設時は、本システム構成図に記載されている商品をご使用ください。弊社指定以外のオプション商品をご使用いただく場合、弊社において、サーバ商品の動作保証は一切しかねますので、ご注意ください。
- ・PRIMEQUESTに適用可能な、ISV（ソフトウェアベンダー様）とIHV（ハードウェアベンダー様）の製品および技術情報は以下のサイトで提供しています。
※本サイトでは、富士通製サーバへの適用サポートを表明されている各ベンダー様よりご提供いただいた情報を掲載しております。ISV/IHVの情報、検証事例、導入およびサポートなどについては、各ベンダー様の提供する範囲となります。詳細につきましては各ベンダー様へお問い合わせをお願いいたします。

富士通公開サイト：富士通サーバISV/IHV技術情報 <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/partner/>

・価格について

本システム構成図に価格は掲載されておりませんので、お見積りにつきましては弊社担当営業までお問い合わせください。

・サポート期間

商品の保守サポート期間はお客様のご購入後、PRIMEQUEST 4400S Lite/4400S/4400Eは5年間、PRIMEQUEST 4400Lは最大10年間です。

・長期サポートにおける留意点

PRIMEQUEST 4400Lに搭載および接続可能なオプション商品には、長期サポート対象品と非対象品があります。長期サポート対象品のサポート期間は、PRIMEQUEST 4400L基本筐体に準じますが、長期サポート非対象品のサポート期間は、ご購入後5年間となります。長期サポート対象品と非対象品の区別は、ハードウェア一覧をご参照ください。

・使用環境

PRIMEQUEST 4000シリーズは設置環境の高度に応じて適応温度環境が異なりますのでご注意ください。
 海拔0m～1000mでは周囲温度5～35℃、海拔1000m～1500mでは5～33℃、海拔1500m～2000mでは5～31℃、
 海拔2000m～3000mでは5～28℃、湿度20～85%の動作範囲を守ってご利用いただいた場合を想定しています。
 （アドバンスド・サーマルオプション適用無しの場合）動作範囲以外で使用した場合、耐用期間は短くなる可能性があります。

・定期交換部品

商品には、定期的に交換が必要な部品が含まれておりますので、定期点検を含むSupportDesk契約の締結を推奨します。SupportDesk契約では、定期点検時に当該部品の予防交換を実施し、商品を良好な状態に保ちます。

・商品の配送

弊社からお客様指定場所へ機器を納入する場合、別途配送料が必要となります。
 納入地が複数に分かれる場合は配送料が異なりますので、弊社営業または販売パートナーまでお問い合わせください。

・最新モジュール適用のお願い

PRIMEQUEST 4000シリーズは、新機能や新しくサポートされたOS/オプション装置を活用していただくため、ファームウェア、添付ソフト、ドライバの最新モジュール適用を推奨しております。お客様に最新モジュールをタイムリーに適用いただくため、適用作業につきましてはお客様作業とする運用としております。
 最新モジュールは、以下のダウンロードサイトにて提供しております。
 <ダウンロードサイト> <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/>

※本システム構成図に掲載されている商品は日本国内販売向け商品です。

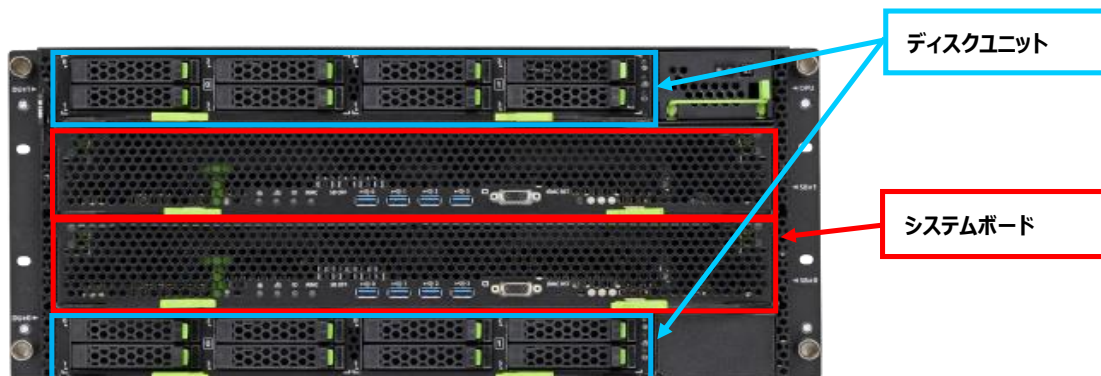
システム構成図目次

装置仕様	外観図	P.4
	装置仕様	P.5
サーバ本体樹形図	PRIMEQUEST 4400S Lite	P.11
	PRIMEQUEST 4400S	P.34
	PRIMEQUEST 4400E	P.57
	PRIMEQUEST 4400L	P.85
全モデル共通 ハードウェア樹形図	外部テープ装置	P.108
	外部ディスク装置	P.110
	プリンタ	P.113
	UPS	P.117
	ラック	P.121
	ケーブル	P.129
オペレーティングシステム (OS)	P.131	
導入一時費用	P.142	
サポート	P.146	
ハードウェア一覧	P.149	
付録	P.175	

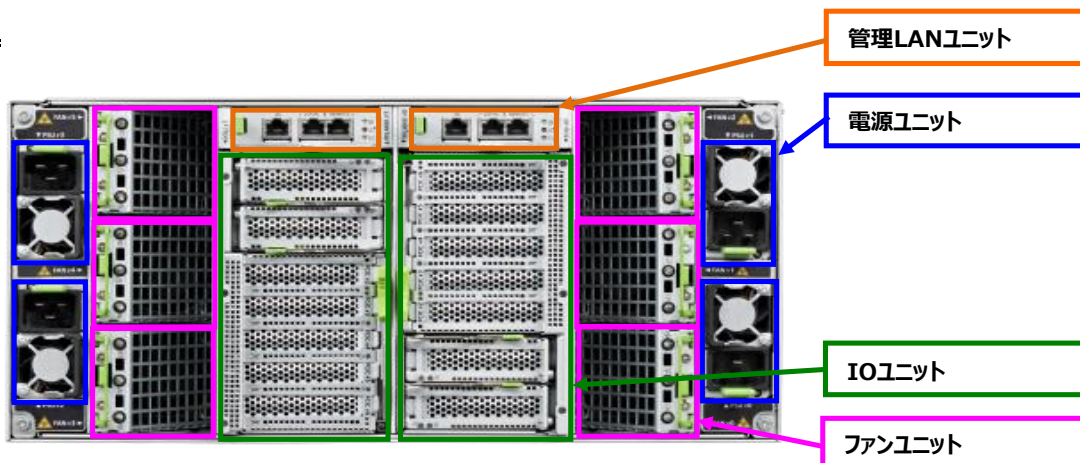
外観図

PRIMEQUEST 4400S Lite/4400S/4400E/4400L 外観図

前面図



後面図



斜視図



装置仕様

装置仕様

PRIMEQUEST 4000シリーズ

モデル名		4400S Lite	4400S	4400E	4400L
型名		MCL1AC211	MCL1AC111	MCL2AC111	MCL2AC11L
CPU	最大CPU数/コア数	2CPU / 120コア		4CPU / 240コア	
	CPU種 (コア数/周波数 /最大メモリ容量/TDP)	インテル® Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W) インテル® Xeon Platinum 8468 プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/350W) インテル® Xeon Platinum 8460Y+ プロセッサ (40コア/2.0GHz/4TBメモリ/300W) インテル® Xeon Gold 6430 プロセッサ (32コア/2.1GHz/4TBメモリ/270W) インテル® Xeon Gold 5420+ プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/205W) インテル® Xeon Gold 5418N プロセッサ (24コア/1.8GHz/4TBメモリ/165W) インテル® Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W) インテル® Xeon Gold 5416S プロセッサ (16コア/2.0GHz/4TBメモリ/150W) インテル® Xeon Gold 5415+ プロセッサ (8コア/2.9GHz/4TBメモリ/150W)		インテル® Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W) インテル® Xeon Platinum 8468H プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/330W) インテル® Xeon Platinum 8460H プロセッサ (40コア/2.2GHz/4TBメモリ/330W) インテル® Xeon Gold 6448H プロセッサ (32コア/2.4GHz/4TBメモリ/250W) インテル® Xeon Platinum 8450H プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/250W) インテル® Xeon Gold 6418H プロセッサ (24コア/2.1GHz/4TBメモリ/185W) インテル® Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W) インテル® Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W) インテル® Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)	
最大物理パーティション数		2			
最大システムボード数		2			
メモリ	サポートDIMM	32GB / 64GB / 128GB / 256GB (DDR5)			
	最大メモリ容量	8TB		16TB	
内蔵 ストレージ	最大ベイ数	8		16	
	最大DISK容量	122.88TB		245.76TB	38.4TB
最大PCIスロット数 (*1)		12 (本体内蔵スロット)	14 (本体内蔵スロット)	14 (本体内蔵スロットのみ使用時) 34 (PCIボックス2台使用時)	
セキュリティチップ		TCG 2.0準拠 (オプション) (*2)			
電源	入力電圧	AC100V / AC200V			
	冗長電源	冗長 (オプション) / 二系統受電 (オプション、200Vのみ)			
保守サポート期間		標準5年			最長10年

*1 : CPUの搭載数、IOユニットの台数、PCIボックスの接続台数によって変わります。

*2 : セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むパーティションでは、Reserved SB機能はご使用できません。

装置仕様

装置諸元

PRIMEQUEST 4000シリーズ					
モデル名	4400S Lite		4400S	4400E	4400L
型名	MCL1AC211		MCL1AC111	MCL2AC111	MCL2AC11L
占有ユニット数	5U				
外形寸法 (W×D×H)	445 × 810 × 217.9[mm]				
梱包寸法 (W×D×H)	616 × 1061 × 525 [mm]				
質量 (*1)	最大82.44kg				
温度条件	アドバンスド・サーマルオプション無しの場合 海拔 0~1,000m 設置時: 5 ~ 35 °C 海拔1,000~1,500m 設置時: 5 ~ 33 °C 海拔1,500~2,000m 設置時: 5 ~ 31 °C 海拔2,000~3,000m 設置時: 5 ~ 28 °C アドバンスド・サーマルオプション有りの場合 (*4) 海拔 0~1,000m 設置時: 5 ~ 40 °C 海拔1,000~1,500m 設置時: 5 ~ 38 °C 海拔1,500~2,000m 設置時: 5 ~ 36 °C 海拔2,000~3,000m 設置時: 5 ~ 33 °C (設置場所の高度は±100mの誤差を許容)				
湿度条件	湿度 20~85% (ただし結露しないこと)				
電源	入力電圧	AC 200~240V ±10%、 AC 100~120V ±10% (50/60Hz +2/-4%)			
	最大消費電力	200V	3,501 W	5,001 W	5,393 W
		100V	3,436 W	3,436 W	3,436 W
	最大皮相電力	200V	3,508 VA	5,011 VA	5,403 VA
		100V	3,443 VA	3,443 VA	3,443 VA
	最大発熱量	200V	12,603 kJ/h	18,003 kJ/h	19,414 kJ/h
100V		12,370 kJ/h	12,370 kJ/h	12,370 kJ/h	
エネルギー消費効率 (*2) [2021年度省エネ法基準]	16.1 (区分2)		19.4 (区分3)	19.4 (区分3)	
許容塵埃量	0.15mg/m ³				
騒音 (*3)	44.5dB				

*1: ラック搭載用レールおよびケーブル類の質量を除いた値です。

*2: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置(CPU)、補助記憶装置(ストレージ)および主記憶装置(メインメモリ)の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

*3: 実際に耳にする騒音レベルは、聞く位置やラックへの搭載状況によって異なります。騒音レベルは、ハードウェア構成・負荷・環境温度により変化します。

*4: 装置が35°Cを超える高温環境で動作している場合、PSU/FANU/SB/IOU/DU/MLANUを交換する間にサーマルスロットリング(温度上昇を防ぐためにCPUやメモリの動作周波数を抑える機能)が発生し、一時的に処理性能が低下する可能性があります

サポートOS

PRIMEQUEST 4000シリーズ

対応OS

Microsoft Windows Server 2022 Standard (*3)
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (*3)Red Hat Enterprise Linux 9.0以降 (for Intel64) (*1)
Red Hat Enterprise Linux 8.6以降 (for Intel64) (*1)

VMware ESXi 8.0 (*2)

Oracle Linux 8.8以降 (*4)

*1 : サポート版数は富士通公開サイトのLinux情報 - 「カーネルバージョン」をご参照ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/#tab-a-02>

*2 : サポート状況詳細は、富士通公開サイトのVMware情報 - 「VMware ESXi サポート版数一覧表」をご参照下さい。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/>

*3 : SVIM 14.23.09 以降のインストールが必要となります。

*4 : 本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要となります。

サポートOSの最新情報は、以下の富士通公開サイトをご参照ください。

- ・Windows情報 : <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/>
- ・Linux情報 : <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/>
- ・VMware情報 : <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/>

サポートゲストOS

PRIMEQUEST 4000シリーズ

サポート仮想化製品	サポートゲストOS	x86 (32bit)	Intel64 (64bit)
Microsoft Windows Server 2022 Hyper-V (第1世代仮想マシン) (*1)	Microsoft Windows Server 2022	-	○
	Microsoft Windows Server 2019	-	○
	Microsoft Windows Server 2016	-	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2	-	○
	Microsoft Windows Server 2012	-	○
	Microsoft Windows 10	○	○
	Microsoft Windows 8.1	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 9.0以降	-	○
	Red Hat Enterprise Linux 8.6以降	-	○
Microsoft Windows Server 2022 Hyper-V (第2世代仮想マシン) (*1)	Microsoft Windows Server 2022	-	○
	Microsoft Windows Server 2019	-	○
	Microsoft Windows Server 2016	-	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2	-	○
	Microsoft Windows Server 2012	-	○
	Microsoft Windows 11	-	○
	Microsoft Windows 10	○	○
	Microsoft Windows 8.1	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 9.0以降	-	○
Red Hat Enterprise Linux 8.6以降	-	○	

○ : サポート対象 × : サポート対象外 - : 対象OSなし

*1 : Hyper-VでサポートしているゲストOSと対応製品条件についての最新情報は、富士通公式サイト内の「当社サポート可能なゲストOS」

(<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/software/windows/technical/hv/>)をご参照ください。

・WindowsおよびHyper-V情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/> をご参照ください。

・Linux情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/> をご参照ください。

・VMware情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/> をご参照ください。

装置仕様

サポートゲストOS

PRIMEQUEST 4000シリーズ

サポート仮想化製品	サポートゲストOS	x86 (32bit)	Intel64 (64bit)
Red Hat Enterprise Linux 9 仮想マシン機能 (KVM) (*1)	Microsoft Windows Server 2022 (*2) (*3)	—	○
	Microsoft Windows Server 2019 (*2) (*3)	—	○
	Microsoft Windows Server 2016 (*2) (*3)	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 9	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 8	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 7	—	○
Red Hat Enterprise Linux 8 仮想マシン機能 (KVM) (*1)	Microsoft Windows Server 2022 (*2) (*3)	—	○
	Microsoft Windows Server 2019 (*2) (*3)	—	○
	Microsoft Windows Server 2016 (*2) (*3)	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 (*2) (*3)	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 9	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 8	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 7	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 6	○	○

○ : サポート対象 × : サポート対象外 — : 対象OSなし

*1 : Intel64版だけサポートします。

PCIバススルーを使用し、かつ、ゲストOSのメモリを2.0GB以上割り当てるとした場合、ゲストOSに割り当てたメモリは、ゲスト毎にメモリ量を加算して割り当ててください。

必要な加算量は、ゲストOSのチップセット種と各ゲストに割りあてたメモリ量により変化します。(最大2.5GB)

PCIバススルーは、デバイスの性能が多少向上しますが、マイグレーション機能が使用不可、かつ、仮想マシンスナップショット機能に制限が発生します。

お客様の運用方法を確認の上、PCIバススルーの使用可否を判断してください。

詳細については、contact-pcipaththrou@cs.jp.fujitsu.com にお問合せください。

*2 : KVM上のWindowsゲストでは、MSCS (Microsoft Cluster Service) /MSFC (Microsoft Failover Cluster) を使用したクラスタ構成はサポート対象外です。

*3 : ゲストOSにWindows Server 2022/2019/2016/2012 R2をインストールする場合、

イネーブルキットのインストールメディアは使用できません。

別途パッケージ商品やボリュームライセンスのメディアをご使用ください。

・WindowsおよびHyper-V情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/> をご参照ください。

・Linux情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/> をご参照ください。

・VMware情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/> をご参照ください。

サポートゲストOS

PRIMEQUEST 4000シリーズ

サポート仮想化製品	サポートゲストOS	x86 (32bit)	Intel64 (64bit)
VMware ESXi 8.0 (*1)	Microsoft Windows Server 2022 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2019 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2016 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 (*2)	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 9	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 8	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 7	—	○
	SUSE Linux Enterprise Server 15 SP4以降	—	○
	SUSE Linux Enterprise Server 12 SP5	—	○
VMware ESXi 7.0 (*1)	Microsoft Windows Server 2022 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2019 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2016 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 (*2)	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 (*2)	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 9	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 8	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 7	—	○
	Red Hat Enterprise Linux 6	○	○
	SUSE Linux Enterprise Server 15 SP1以降	—	○
SUSE Linux Enterprise Server 12 SP5	—	○	

○ : サポート対象 × : サポート対象外 — : 対象OSなし

*1 : サポート状況について詳細は、富士通公開サイト内の「VMware ESXi サポートゲストOS一覧表」

(<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/>)をご参照ください。

*2 : Windows OSのサポートについては、マイクロソフト社のサポートポリシーに従ってください。

・WindowsおよびHyper-V情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/> をご参照ください。

・Linux情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/> をご参照ください。

・VMware情報は富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/> をご参照ください。

Fujitsu Server

PRIMEQUEST 4400S Lite

■ □ 構成確認の流れ

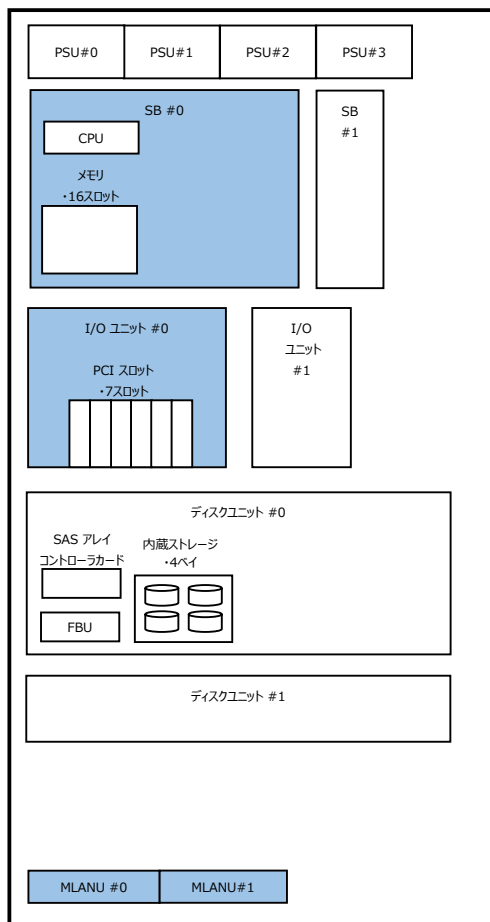


本システム構成図では、以下のとおりPRIMEQUESTを各コンポーネント単位にインデックス化しています。インデックスに従って構成を確認してください。

- | | |
|---|---------|
| 1. 基本筐体 | … P. 13 |
| 2. システムボード | … P. 14 |
| 3. CPU | … P. 16 |
| 4. メモリ | … P. 17 |
| 5. I/Oユニット | … P. 18 |
| 6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/
内蔵ストレージ | … P. 19 |
| 7. 電源ユニット | … P. 24 |
| 8. PCIカード | … P. 26 |

※全モデルに共通のハードウェア構成については、全モデル共通ハードウェア樹形図をご参照ください。

■ ※SB#0,I/Oユニット#0,MLANU#0,MLANU#1は基本筐体に標準で含まれます。



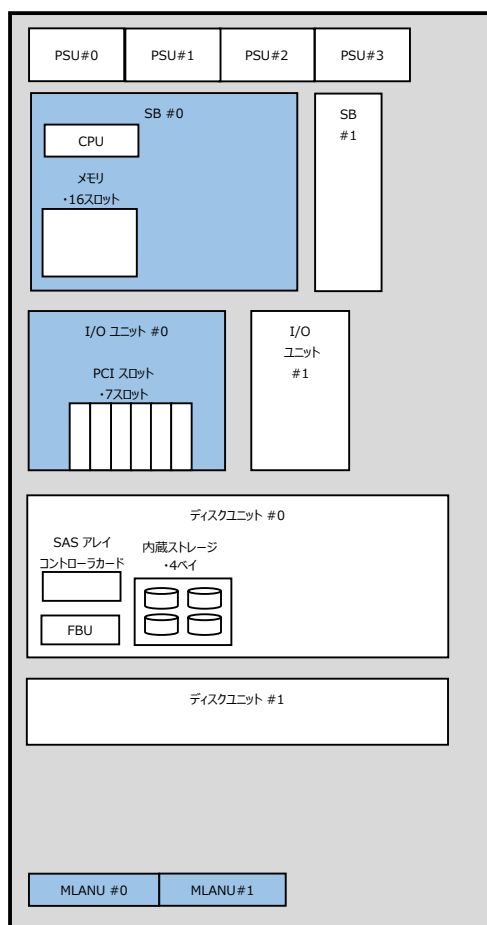
MLANU : 管理LANユニット (Management LAN Unit) の略表記

PSU : 電源ユニット (Power Supply Unit) の略表記

SB : システムボード (System Board) の略表記

PRIMEQUEST 4400S Lite

1. 基本筐体



■ PRIMEQUEST 4400S Lite 基本筐体

【MCL1AC211】

- ・ラックマウントタイプ。
- ・システムボードは1枚標準搭載。最大2枚搭載可能。
- ・I/Oユニットは1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ディスクユニットを最大2台搭載可能。
- ・MLANユニットは2枚標準搭載。
- ・電源ユニットは非搭載のため手配必須。最大4台搭載可能。
- ・200V/100V電源。
- ・電源ケーブルは非添付。搭載電源ユニットの台数と同数の手配必須。
- ・ラック占有スペース：5U
- ・ラックマウントキットは標準添付。

■ 高温環境対応オプション

【MC-OPTH2】

- ・環境温度40℃まで動作保証。(*1)
- ・非対応CPUは【3. CPUモジュール】をご参照ください。

■ 2 システムボード へ続く

(*1) 高温環境対応オプションで使用する場合、下記PCIカードは搭載スロットに制限があります。

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

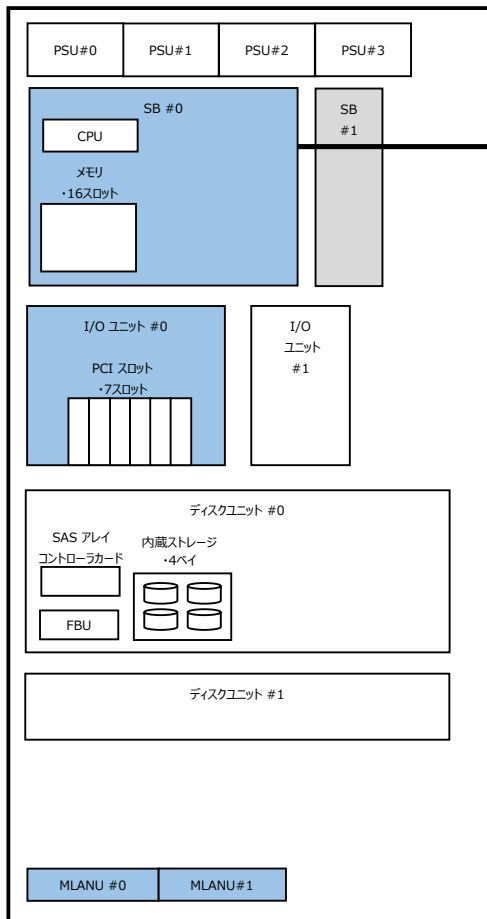
搭載スロット制限：各I/OユニットのPCIスロット4は使用できません。PCIスロット5をご使用ください。

PRIMEQUEST 4400S Lite

2. システムボード



システムボード



■ システムボード

【MC-1HSBG1 / MCX1HSBG1(LD)】

- ・基本筐体に1枚標準搭載、最大2枚搭載可能。
- ・CPU、メモリは未搭載。CPU1個、メモリ1枚搭載必須。

※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

■ セキュリティチップ(TPM 2.0)

【MC-6HTP51 / MCX6HTP51(LD)】

- ・システムボードに1個搭載可能。TCG 2.0準拠。
- ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むパーティションでは、Reserved SB機能はご使用できません。

■ ライフサイクルマネジメントライセンス

【MC-6KMA41 / MCX6KMA41(LD)】

- ・「アップデート機能」「イメージ管理機能」「PrimeCollect機能」を利用するためのライセンス。(※1)

(※1) 「アップデート機能」および「イメージ管理機能」は2024年6月以降にサポート予定

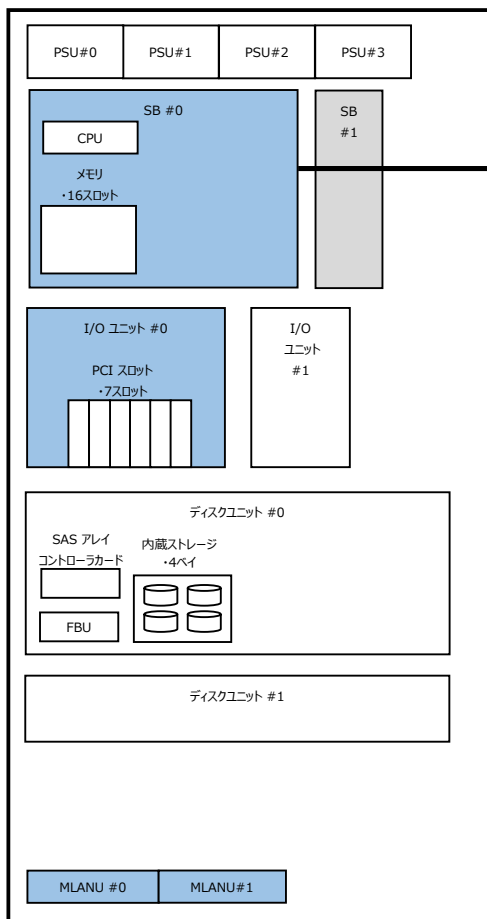
次ページへ続く

2. システムボード



システムボード

前ページからの続き



※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■ M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)

【MC-1FB7C2 / MCX1FB7C2 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■ M.2フラッシュデバイス(240GB)

【MC-1FB7F2 / MCX1FB7F2 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(480GB)

【MC-1FB7D2 / MCX1FB7D2 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(960GB)

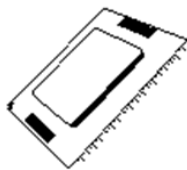
【MC-1FB7E2 / MCX1FB7E2 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

※SB上のブートデバイスはHome SBでのみ有効です。

■ 3 CPUへ続く

3. CPUモジュール



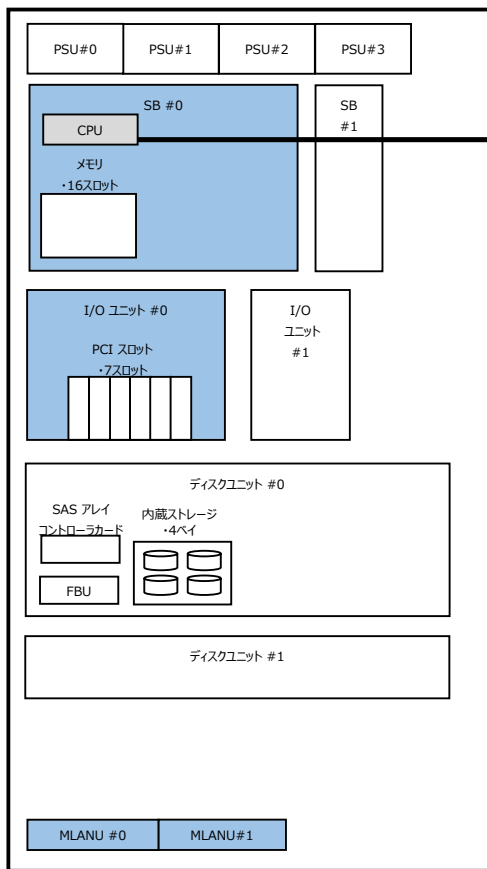
CPUモジュール

ヒートシンク

SB 1枚に1個搭載必須。

*CPU1個につき、1台のヒートシンクが標準添付

パーティション内に異なる種類のCPUは混在不可。



Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W)

[MC-1BTA21 / MCX1BTA21 (LD)]

※高温環境対応オプション非対応

Xeon Platinum 8468 プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/350W)

[MC-1BTB21 / MCX1BTB21 (LD)]

※高温環境対応オプション非対応

Xeon Platinum 8460Y+ プロセッサ (40コア/2.0GHz/4TBメモリ/300W)

[MC-1BTC21 / MCX1BTC21 (LD)]

Xeon Gold 6430 プロセッサ (32コア/2.1GHz/4TBメモリ/270W)

[MC-1BTL11 / MCX1BTL11 (LD)]

Xeon Gold 5420+ プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/205W)

[MC-1BTG21 / MCX1BTG21 (LD)]

Xeon Gold 5418N プロセッサ (24コア/1.8GHz/4TBメモリ/165W)

[MC-1BTH21 / MCX1BTH21 (LD)]

Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)

[MC-1BTJ21 / MCX1BTJ21 (LD)]

Xeon Gold 5416S プロセッサ (16コア/2.0GHz/4TBメモリ/150W)

[MC-1BTK21 / MCX1BTK21 (LD)]

Xeon Gold 5415+ プロセッサ (8コア/2.9GHz/4TBメモリ/150W)

[MC-1BTD21 / MCX1BTD21 (LD)]

CPUの搭載条件

- ・1SBに1個のCPUの搭載必須。
- ・パーティション内は同じ種類のCPUだけ搭載可能。
- ・パーティションが異なる場合は、異なる種類のCPUを搭載可能。

1パーティション内のシステムボードの数	1パーティション内のCPUの数
1SB	1
2SB	2

■ 4 メモリへ続く

PRIMEQUEST 4400S Lite

4. メモリ

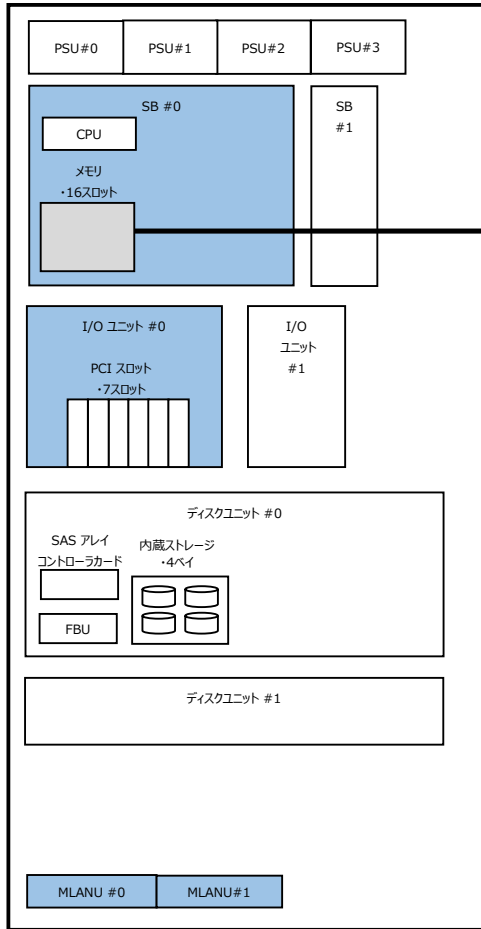


※メモリ搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

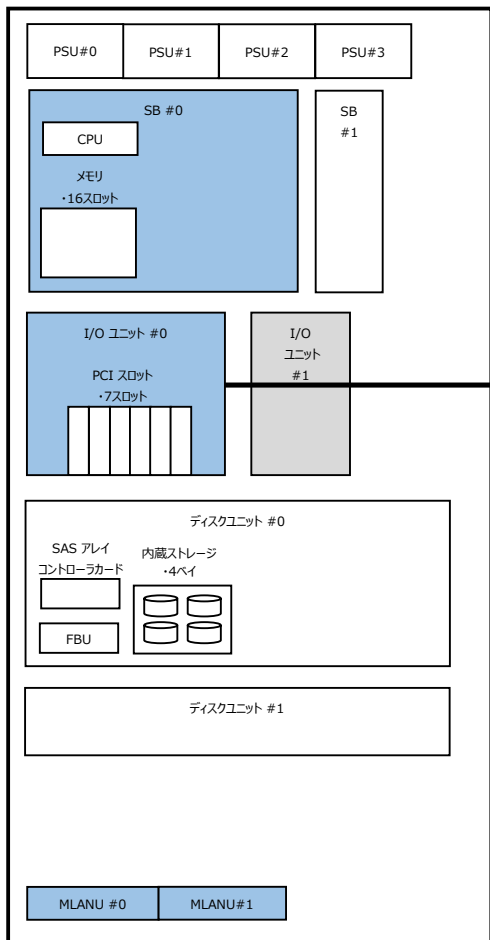
・CPU1個につき、1枚搭載必須、最大16枚搭載可能。

- 32GBメモリ (32GB 1Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-1CF621 / MCX1CF621(LD)】
- 64GBメモリ (64GB 2Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-1CF721 / MCX1CF721(LD)】
- 128GBメモリ (128GB 4Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-1CF821 / MCX1CF821(LD)】
- 256GBメモリ (256GB 8Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-1CF921 / MCX1CF921(LD)】

■ 5 I/Oユニットへ続く



5. I/Oユニット



I/Oユニット

■ I/Oユニット

【MC-1HUX91 / MCX1HUX91(LD)】

- ・基本筐体に1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIカードを最大6枚搭載可能。
(4400S Liteモデルでは、スロット0～5を使用可能)
- ・PCIカードのホットプラグ(PHP)をサポート。(*1)
各I/Oユニットのスロット0,1でホットプラグを使用できます。
- ・PCIスロット仕様一覧

スロット	スピード	レーン数	機能対応	備考
0	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
1	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
2	PCI Express 5.0	8		
3	PCI Express 5.0	8		
4	PCI Express 5.0	16		
5	PCI Express 5.0	16		(*2)

■ 6 ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ へ続く

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

(*2)スロット5はPCI Express 4.0スピード(16GT/s)で動作します
(PCI Express 5.0スピード(32GT/s)は、2024年度下期にサポート予定)

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット



SASアレイコントローラカード

■ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ディスクユニット(SAS)

【MC-1HDU91 / MCX1HDU91(LD)】

- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。
- ・内蔵ストレージ(SAS HDD/SAS SSD)を最大4台接続可能。

■SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)】(EP680i)

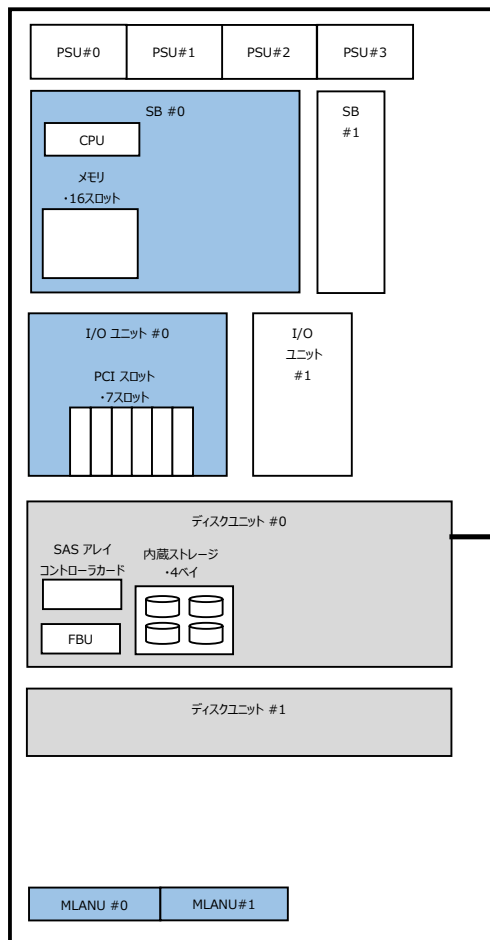
- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・フラッシュバックアップユニットを1個搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB41 / MCX0JFB41(LD)】

- ・SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット。

→ ■ディスクユニット(PCIe)へ続く



接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット



SASアレイコントローラカード

■ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ディスクユニット(PCIe)

【MC-1HDUD1 / MCX1HDUD1(LD)】

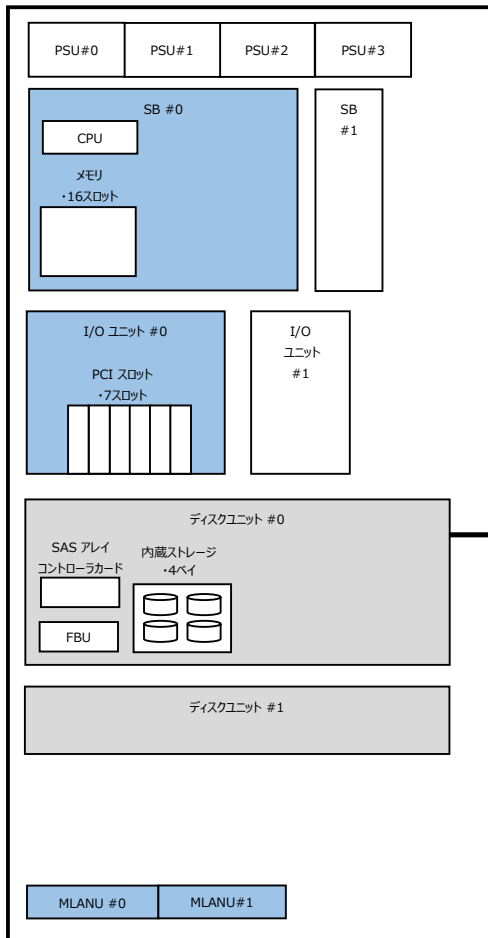
- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。
- ・内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)を最大4台接続可能。

■SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)】(EP680i)

- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

→ ■内蔵ストレージへ続く



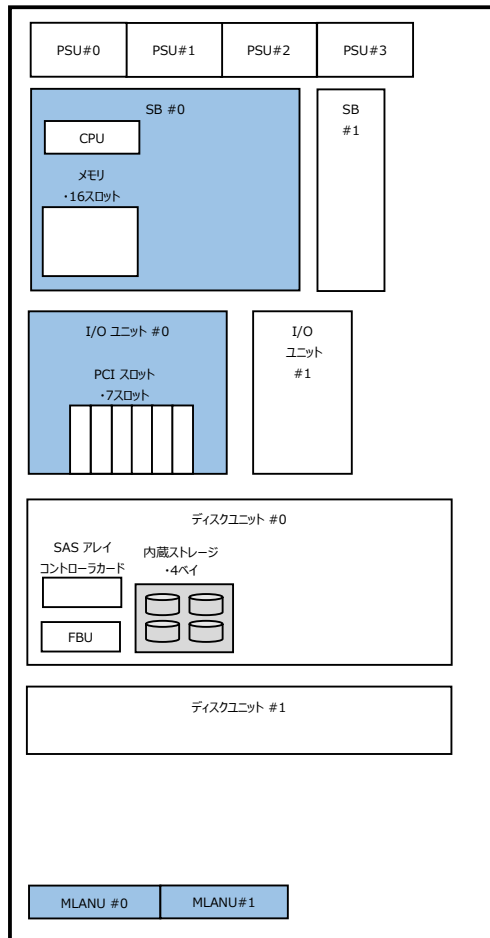
接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 HDD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

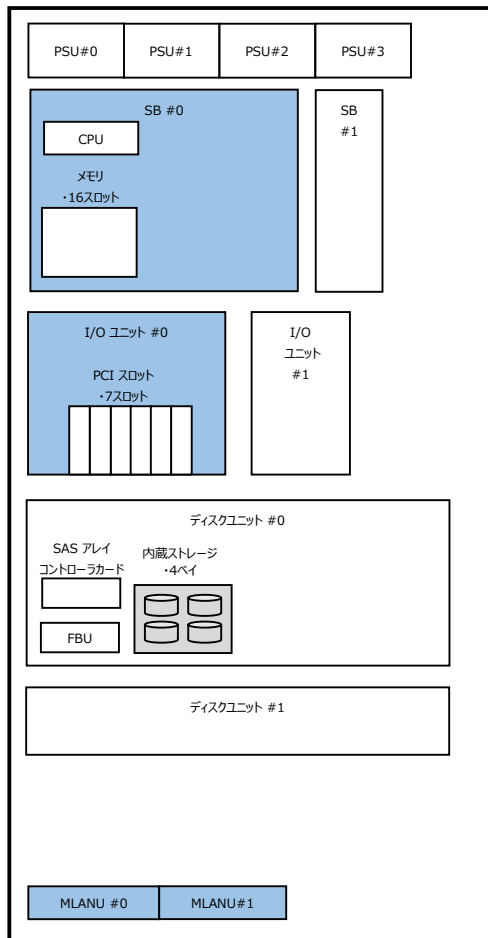
■内蔵ストレージ(SAS HDD)

※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

- 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DS771 / MCX1DS771 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DS961 / MCX1DS961 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 900GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DSA51 / MCX1DSA51 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DS781 / MCX1DS781 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DS971 / MCX1DS971 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSB41 / MCX1DSB41 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSC21 / MCX1DSC21 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応
- 2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSD11 / MCX1DSD11 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応

■内蔵ストレージ(SAS SSD)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 SSD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(SAS SSD)

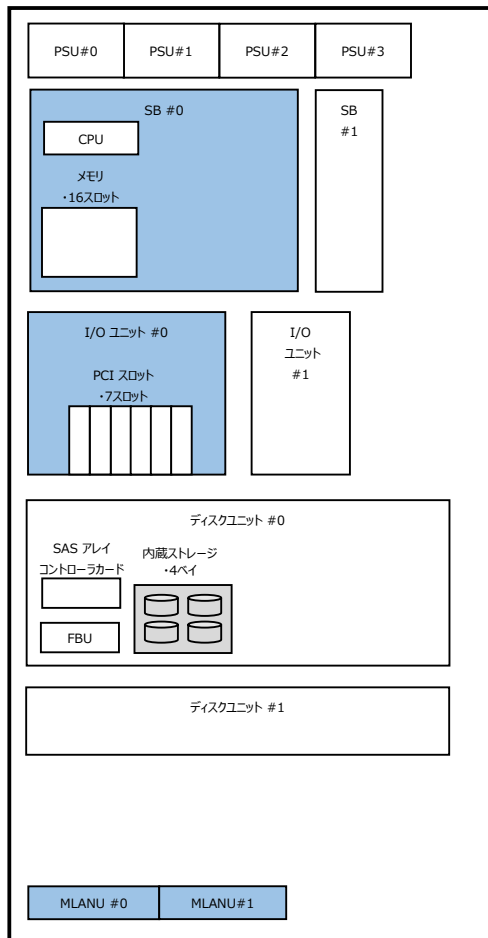
※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

- | |
|---|
| <p>■ 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-1DGB32 / MCX1DGB32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-1DGC32 / MCX1DGC32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-1DGD32 / MCX1DGD32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DHD32 / MCX1DHD32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DHE32 / MCX1DHE32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DHF32 / MCX1DHF32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DHG32 / MCX1DHG32(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 960GB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DJ112 / MCX1DJ112(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DJ212 / MCX1DJ212(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DJ312 / MCX1DJ312(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DJ412 / MCX1DJ412(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |
| <p>■ 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DJ512 / MCX1DJ512(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応</p> |

※ DWPD (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)

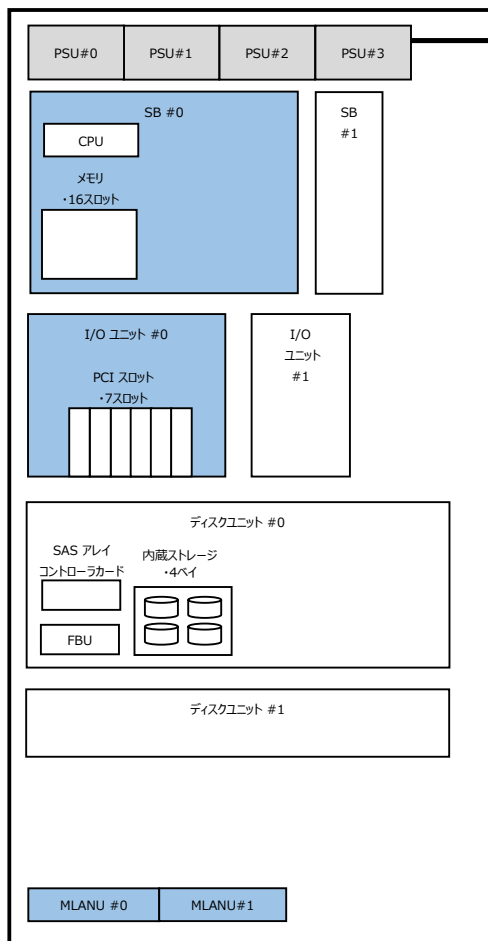
※ディスクユニット(SAS)には搭載できません。

- 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM112 / MCX1DM112(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM212 / MCX1DM212(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM312 / MCX1DM312(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKD42 / MCX1DKD42(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKE42 / MCX1DKE42(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DKF42 / MCX1DKF42(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKL42 / MCX1DKL42(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL612 / MCX1DL612(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL712 / MCX1DL712(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL812 / MCX1DL812(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL912 / MCX1DL912(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応

→ ■ 7 電源ユニットへ続く

※ DWPD (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

7. 電源ユニット



電源ユニット

- 電源ユニット (100/200V)
【MC-1HPS71 / MCX1HPS71 (LD)】
- ・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
- ・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定

次ページへ続く

電源ユニット必要数

AC入力電源	冗長構成	PSU必要数	構成制限
電源ユニット 200V	非冗長	2	制限なし
	N + 1 冗長	3 (*1)	
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット 100V	非冗長	3	・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択、メモリ搭載枚数：CPU1個につき最大8枚 ・ディスクユニット(SAS)のみ選択可能 ・I/Oユニット1台につき、PCIカードを最大5枚搭載可能(*3)
	N + 1 冗長	4 (*1)	

*1：N + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。

*2：N + N冗長構成は二系統受電構成とすることで電源ユニットの故障と片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

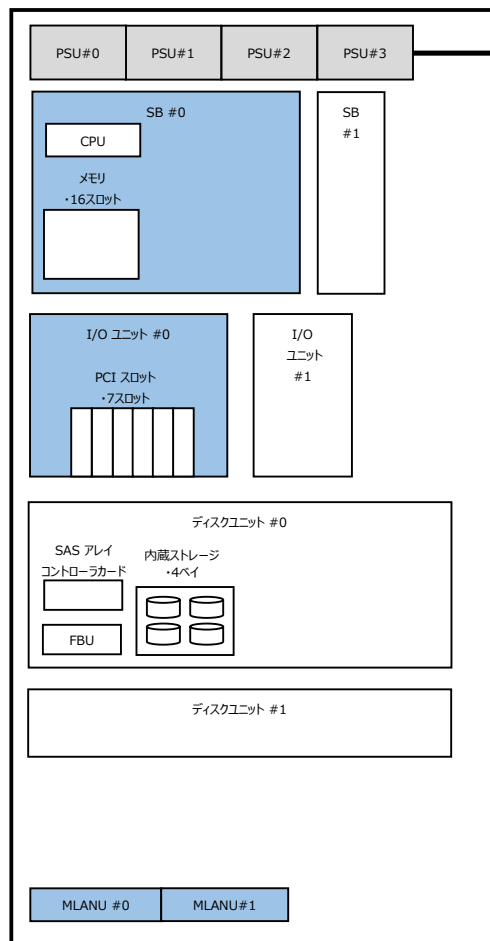
*3：下記PCIカードは搭載不可。

クアッドチャネル LANカード (25G BASE) 【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】 相当品 Intel E810-XXVDA4(25G BASE)

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)】 相当品 Intel E810-CQDA2

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

7. 電源ユニット (電源ケーブル)



前ページからの続き



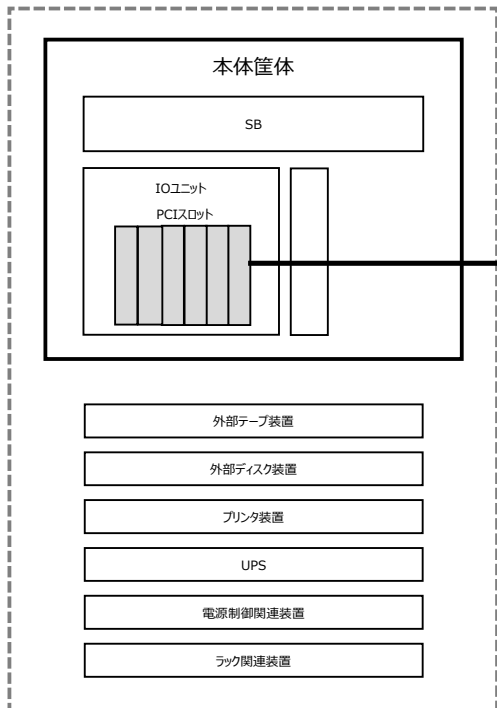
電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルの混在不可。

- 200V IEC電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB11 / MCX0HCB11 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 1m
- 200V IEC電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB13 / MCX0HCB13 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB21 / MCX0HCB21 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB23 / MCX0HCB23 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB71 / MCX0HCB71 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB73 / MCX0HCB73 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m
- 100V NEMA 電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB31 / MCX0HCB31 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m
- 100V NEMA 電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB33 / MCX0HCB33 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 8 PCIカードへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大6枚搭載可能。

■シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCF1 / MCX0JFCF1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe31000 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

■デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCG1 / MCX0JFCG1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe31002 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

■シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCR1 / MCX0JFCR1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe35000 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

■デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCS1 / MCX0JFCS1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe35002 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

■シングルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)

【MC-0JFCV1 / MCX0JFCV1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe36000 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

■デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)

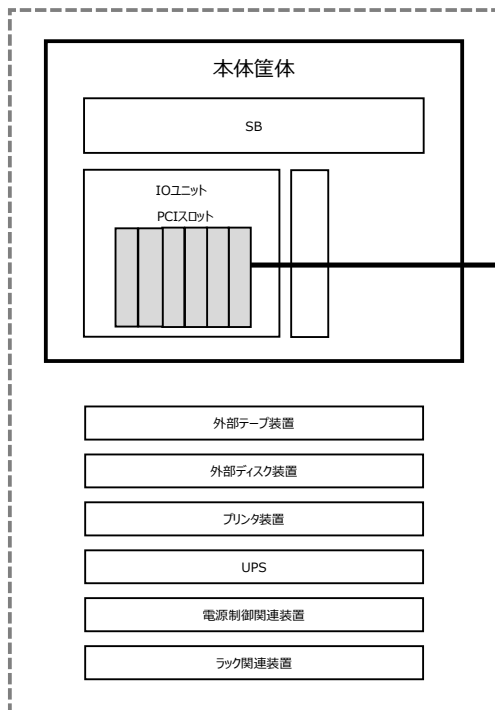
【MC-0JFCW1 / MCX0JFCW1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Emulex LPe36002 LP
- ・ホットプラグ対応(*1)

(*1)ホットプラグ(PHP)は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の
本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は

レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCP1 / MCX0JFCP1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2690 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCQ1 / MCX0JFCQ1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCT1 / MCX0JFCT1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCU1 / MCX0JFCU1(LD)】

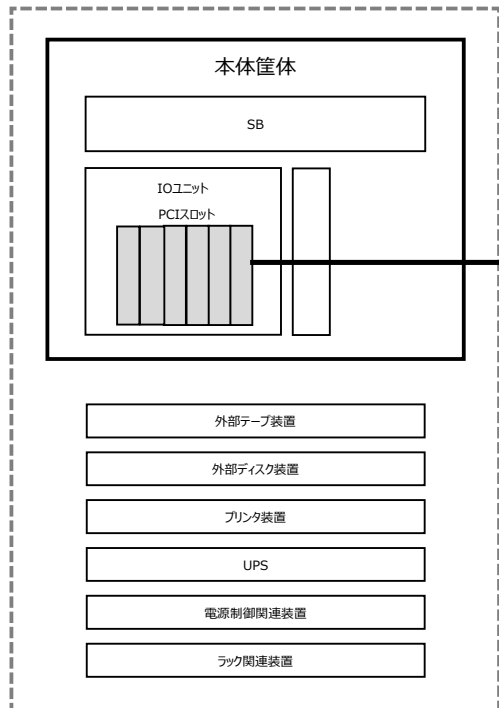
- ・各I/OユニットのPCIスロット5に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応(*1)

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大6枚搭載可能。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の
本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)

【MC-OJGED1 / MCX0JGED1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)

【MC-OJXEP1 / MCX0JXEP1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-T2L LP

■クアドチャネル LANカード(10G BASE-T)

【MC-OJXEQ1 / MCX0JXEQ1(LD)】

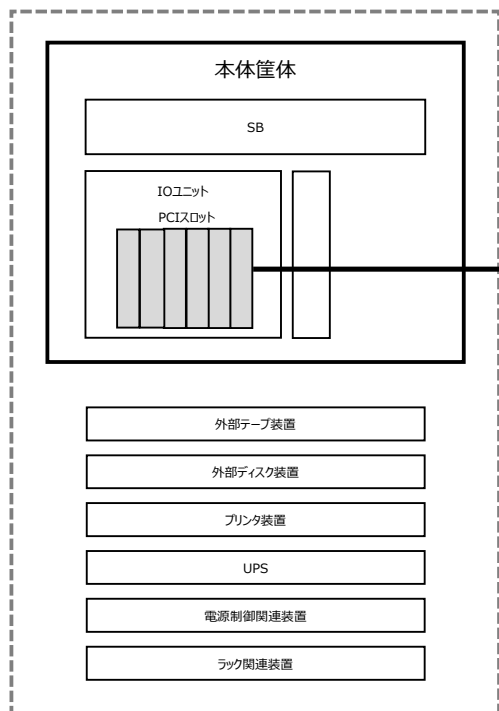
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-T4L LP

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台あたり：最大6枚搭載可能。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の
本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXEK1 / MCX0JXEK1(LD)】

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

・相当品 Intel X710-DA2 LP

■クアドチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXF71 / MCX0JXF71(LD)】

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

・相当品 Intel X710-DA4 LP

・以下のいずれかの手配必須

■ 10G BASE-SR SFP+ モジュール

【MC-0JXEL1 / MCX0JXEL1 (LD)】

■ Twinaxケーブル

【PY-CBN002】

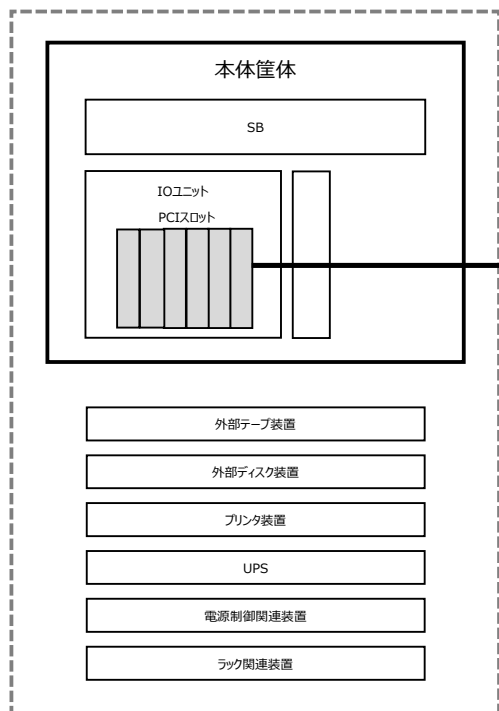
■ Twinaxケーブル

【PY-CBN005】

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台あたり：最大6枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。
 詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。
 ※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
 レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (25G BASE)

【MC-0JFEE1 / MCX0JFEE1(LD)】

- ・25GbE 2ポート SFP28
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-XXVDA2

■クアドチャネル LANカード (25G BASE)

【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】

- ・25GbE 2ポート SFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-XXVDA4

- ・SFP28 25GbE モジュールの手配必須 (最大4個)

■25G BASE-SR SFP28 モジュール

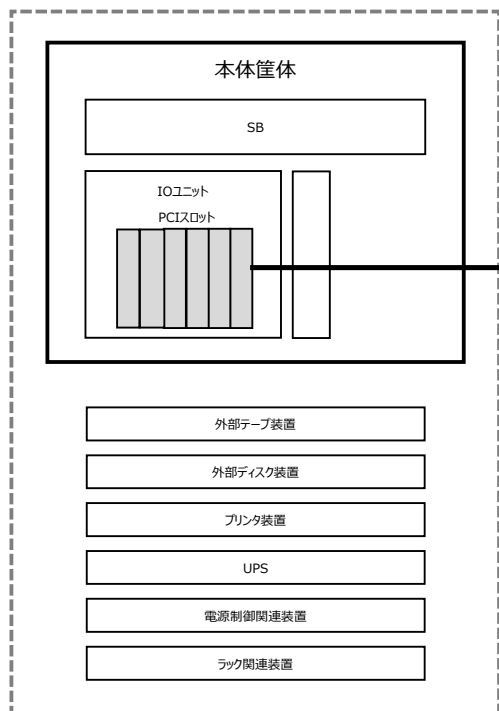
【MC-0JFEG1 / MCX0JFEG1 (LD)】

SFP28 25G SR E25GSFP28SRX LC

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
 I/Oユニット1台あたり：最大6枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は

レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)] ※2024年6月出荷予定

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-CQDA2

・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール
【MC-0JFEJ1/ MCX0JFEJ1 (LD)]

※2024年6月出荷予定
QSFP28 100G SR4 MPO

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)]

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
(高温環境対応オプションで使用する場合、PCIスロット4に搭載不可)
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

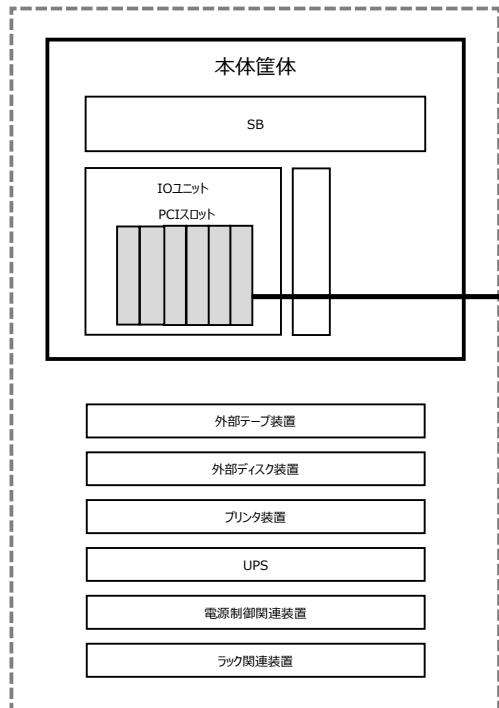
・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール(100m)
【MC-0JFE81 / MCX0JFE81 (LD)]
QSFP28 100G SR4 MPO 850nm 100m

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大6枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)

【MC-0JSRF1 / MCX0JSRF1(LD)】(EP680e)

外部バックアップキャビネット接続用

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB91 / MCX0JFB91 (LD)】

・各I/Oユニットにフラッシュバックアップユニットを最大1台搭載可能。

・各I/Oユニットのスロット5に搭載したデュアルチャネルSASアレイコントローラカードのみフラッシュバックアップユニットを接続可能。

■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)

【MC-0JSS71 / MCX0JSS71(LD)】(CP600e)

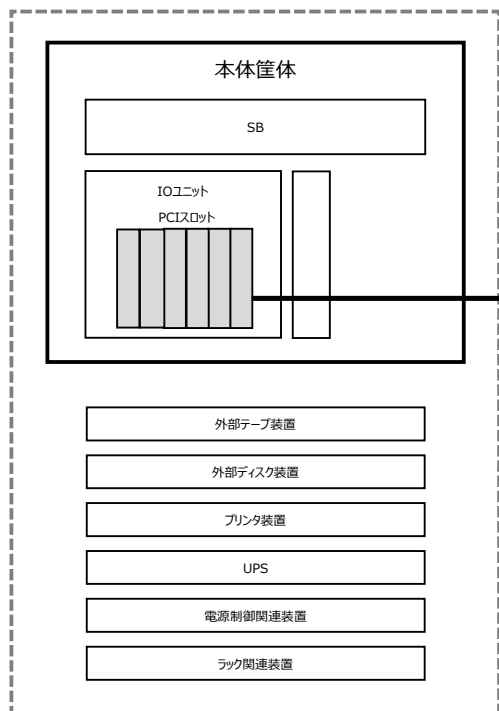
外部テープ装置接続用

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大6枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大12枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大6枚搭載可能。

※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張サポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアル M.2 アダプタ

【MC-0JSS61 / MCX0JSS61(LD)】(CP100)

OSブート用

- ・1パーティションあたり最大1枚搭載可能。
- ・M.2フラッシュデバイス同一型名を2個搭載し、RAID 1構成によりOSブート可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)

【MC-1FB7C2 / MCX1FB7C2 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、
デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■M.2フラッシュデバイス(240GB)

【MC-1FB7F2 / MCX1FB7F2 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、
デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■M.2フラッシュデバイス(480GB)

【MC-1FB7D2 / MCX1FB7D2 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、
デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■M.2フラッシュデバイス(960GB)

【MC-1FB7E2 / MCX1FB7E2 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、
デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ 終了

Fujitsu Server

PRIMEQUEST 4400S

PRIMEQUEST 4400S

■ □ 構成確認の流れ

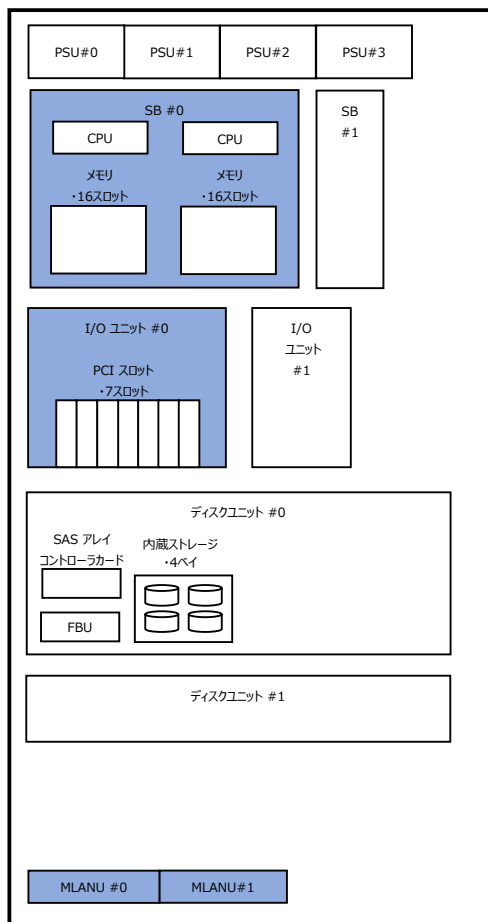


本システム構成図では、以下のとおりPRIMEQUESTを各コンポーネント単位にインデックス化しています。インデックスに従って構成を確認してください。

- | | |
|---|---------|
| 1. 基本筐体 | … P. 36 |
| 2. システムボード | … P. 37 |
| 3. CPU | … P. 39 |
| 4. メモリ | … P. 40 |
| 5. I/Oユニット | … P. 41 |
| 6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/
内蔵ストレージ | … P. 42 |
| 7. 電源ユニット | … P. 47 |
| 8. PCIカード | … P. 49 |

※全モデルに共通のハードウェア構成については、全モデル共通ハードウェア樹形図をご参照ください。

■ ※SB#0,I/Oユニット#0,MLANU#0,MLANU#1は基本筐体に標準で含まれます。



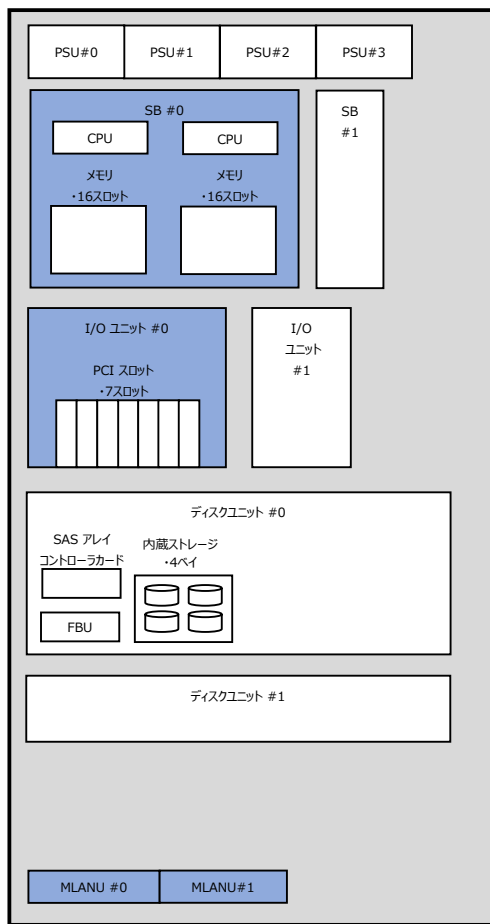
MLANU : 管理LANユニット (Management LAN Unit) の略表記

PSU : 電源ユニット (Power Supply Unit) の略表記

SB : システムボード (System Board) の略表記

PRIMEQUEST 4400S

1. 基本筐体



■ PRIMEQUEST 4400S 基本筐体

【MCL1AC111】

- ・ラックマウントタイプ。
- ・システムボードは1枚標準搭載。最大2枚搭載可能。
- ・I/Oユニットは1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ディスクユニットを最大2台搭載可能。
- ・MLANユニットは2枚標準搭載。
- ・電源ユニットは非搭載のため手配必須。最大4台搭載可能。
- ・200V/100V電源。
- ・電源ケーブルは非添付。搭載電源ユニットの台数と同数の手配必須。
- ・ラック占有スペース：5U
- ・ラックマウントキットは標準添付。

■ 高温環境対応オプション

【MC-OPTH2】

- ・環境温度40℃まで動作保証。(*1)
- ・非対応CPUは【3. CPUモジュール】をご参照ください。

■ 2 システムボード へ続く

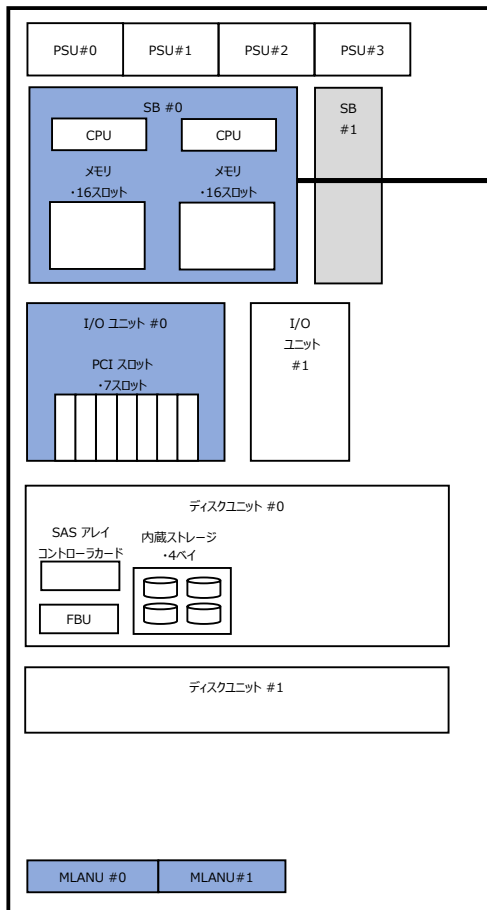
(*1) 高温環境対応オプションで使用する場合、下記PCIカードは搭載スロットに制限があります。

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT
 搭載スロット制限：各I/OユニットのPCIスロット4は使用できません。PCIスロット5,6をご使用ください。

2. システムボード



システムボード



■ システムボード

【MC-1HSBF1 / MCX1HSBF1(LD)】

- ・基本筐体に1枚標準搭載、最大2枚搭載可能。
- ・CPU、メモリは未搭載。CPU 1または2個、CPU毎にメモリ1枚以上搭載必須。CPU 1個または2個の搭載条件については「1CPU/SB搭載条件」をご参照ください。

※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

■ セキュリティチップ(TPM 2.0)

【MC-6HTP51 / MCX6HTP51 (LD)】

- ・システムボードに1個搭載可能。TCG 2.0準拠。
- ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むパーティションでは、Reserved SB機能はご使用できません。

■ ライフサイクルマネジメントライセンス

【MC-6KMA41 / MCX6KMA41 (LD)】

- ・「アップデート機能」「イメージ管理機能」「PrimeCollect機能」を利用するためのライセンス。(*1)

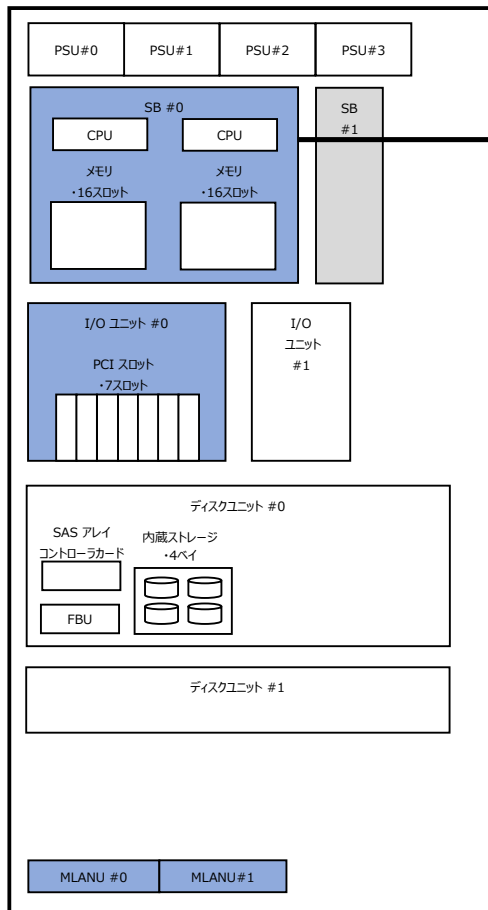
(*1) 「アップデート機能」および「イメージ管理機能」は2024年6月以降にサポート予定

■ 1CPU/SB搭載条件

- 1CPU/SB (SBにCPUを1個搭載)と2CPU/SB(SBにCPUを2個搭載)はパーティション内で混在不可。

次ページへ続く

2. システムボード



前ページからの続き

システムボード

※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず付録3、留意事項
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■ M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)

【MC-1FB7C1 / MCX1FB7C1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■ M.2フラッシュデバイス(240GB)

【MC-1FB7F1 / MCX1FB7F1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(480GB)

【MC-1FB7D1 / MCX1FB7D1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(960GB)

【MC-1FB7E1 / MCX1FB7E1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

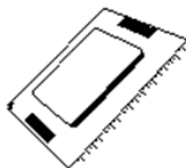
※SB上のブートデバイスはHome SBでのみ有効です。

■ 1CPU/SB搭載条件

- 1CPU/SB (SBにCPUを1個搭載)と
2CPU/SB(SBにCPUを2個搭載)はパーティション内で
混在不可。

■ 3 CPUへ続く

3. CPUモジュール



CPUモジュール

ヒートシンク

*CPU1個につき、1台のヒートシンクが標準添付

SB 1枚にCPU 1個または2個搭載。
パーティション内に異なる種類のCPUは混在不可。

Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W)

【MC-1BTA11 / MCX1BTA11(LD)】

※高温環境対応オプション非対応

Xeon Platinum 8468H プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/330W)

【MC-1BTB11 / MCX1BTB11(LD)】

※高温環境対応オプション非対応

Xeon Platinum 8460H プロセッサ (40コア/2.2GHz/4TBメモリ/330W)

【MC-1BTC11 / MCX1BTC11(LD)】

※高温環境対応オプション非対応

Xeon Gold 6448H プロセッサ (32コア/2.4GHz/4TBメモリ/250W)

【MC-1BTF11 / MCX1BTF11(LD)】

Xeon Platinum 8450H プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/250W)

【MC-1BTG11 / MCX1BTG11(LD)】

Xeon Gold 6418H プロセッサ (24コア/2.1GHz/4TBメモリ/185W)

【MC-1BTH11 / MCX1BTH11(LD)】

Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)

【MC-1BTJ11 / MCX1BTJ11(LD)】

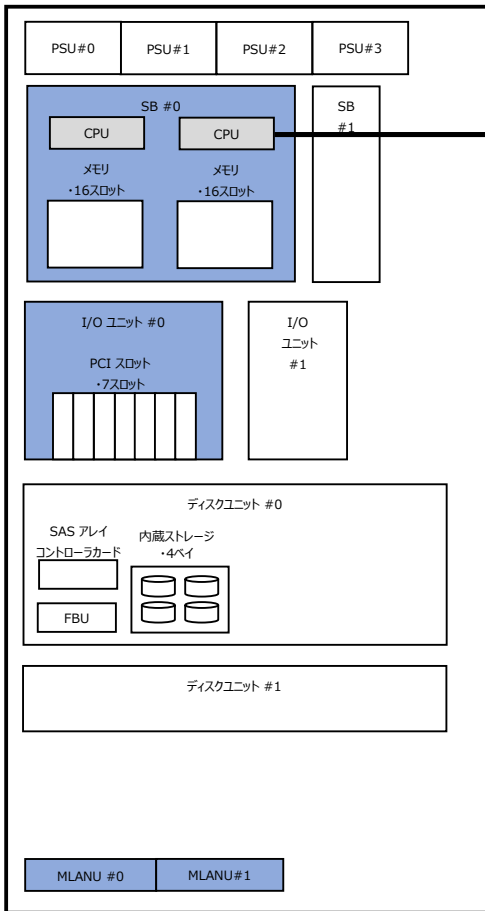
Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)

【MC-1BTK11 / MCX1BTK11(LD)】

Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)

【MC-1BTD11 / MCX1BTD11(LD)】

※高温環境対応オプション非対応



■ 4 メモリへ続く

CPUの搭載条件

- ・1SBに1個または2個のCPUを搭載。
- ・パーティション内は同じ種類のCPUだけ搭載可能。
- ・パーティションが異なる場合は、異なる種類のCPUを搭載可能。
- ・1CPU搭載SBと2CPU搭載SBのパーティション内混在は不可。

1パーティション内のシステムボードの数	1パーティション内のCPUの数	
	1CPU/SB	2CPU/SB
1SB	1	2
2SB	2	4

4. メモリ

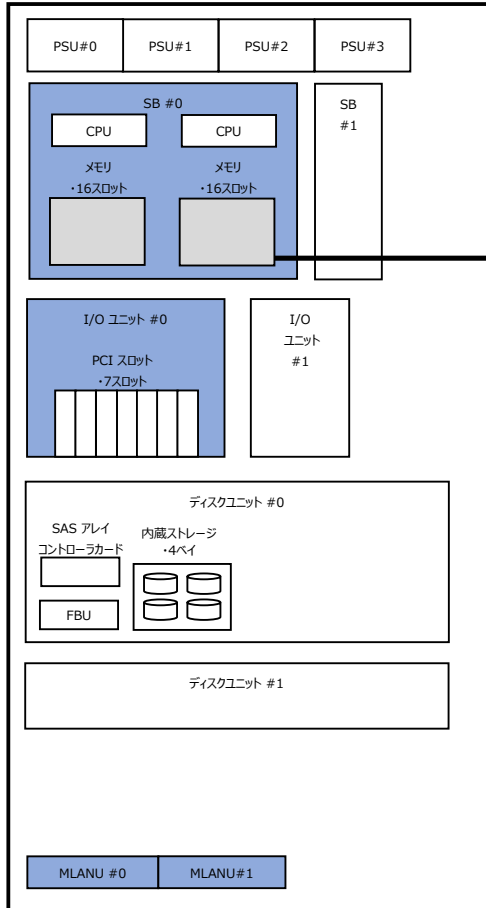


※メモリ搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

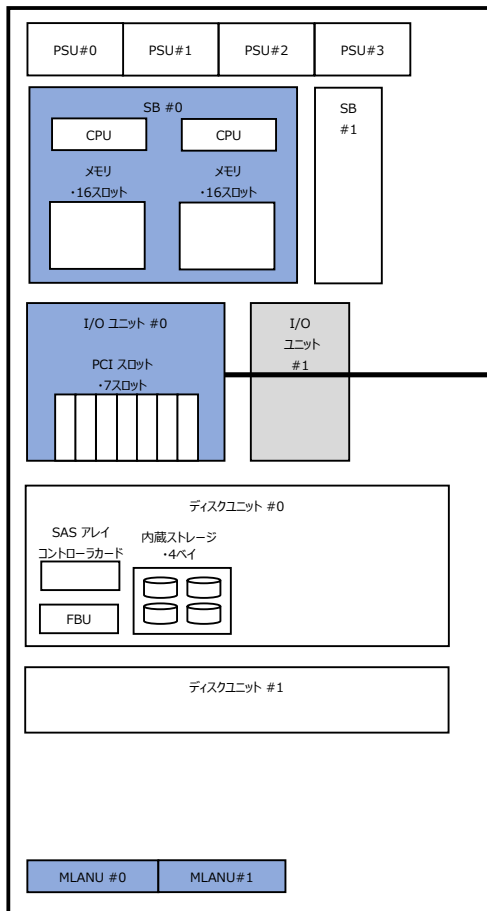
・CPU1個につき、1枚搭載必須、最大16枚搭載可能。

- 32GBメモリ (32GB 1Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-1CF611 / MCX1CF611(LD)】
- 64GBメモリ (64GB 2Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-1CF711 / MCX1CF711(LD)】
- 128GBメモリ (128GB 4Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-1CF811 / MCX1CF811(LD)】
- 256GBメモリ (256GB 8Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-1CF911 / MCX1CF911(LD)】

■ 5 I/Oユニット へ続く



5. I/Oユニット



I/Oユニット

■ I/Oユニット

【MC-1HUX81 / MCX1HUX81(LD)】

- ・基本筐体に1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIカードを最大7枚搭載可能。
Slot#6 を使用するためにはCPU#1 の搭載必須。
- ・PCIカードのホットプラグ(PHP)をサポート。(*1)
各I/Oユニットのスロット0,1でホットプラグを使用できます。
- ・PCIスロット仕様一覧

スロット	スピード	レーン数	機能対応	備考
0	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
1	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
2	PCI Express 5.0	8		
3	PCI Express 5.0	8		
4	PCI Express 5.0	16		
5	PCI Express 5.0	16		(*2)
6	PCI Express 5.0	16		(*2)

■ 6 ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ へ続く

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

(*2)スロット5,6はPCI Express 4.0スピード(16GT/s)で動作します
(PCI Express 5.0スピード(32GT/s)は、2024年度下期にサポート予定)

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット



SASアレイコントローラカード

■ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ディスクユニット(SAS)

【MC-1H DU81 / MCX1H DU81(LD)】

- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。
- ・内蔵ストレージ(SAS HDD/SAS SSD)を最大4台接続可能。

■SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0J SRD1 / MCX0J SRD1(LD)】(EP680i)

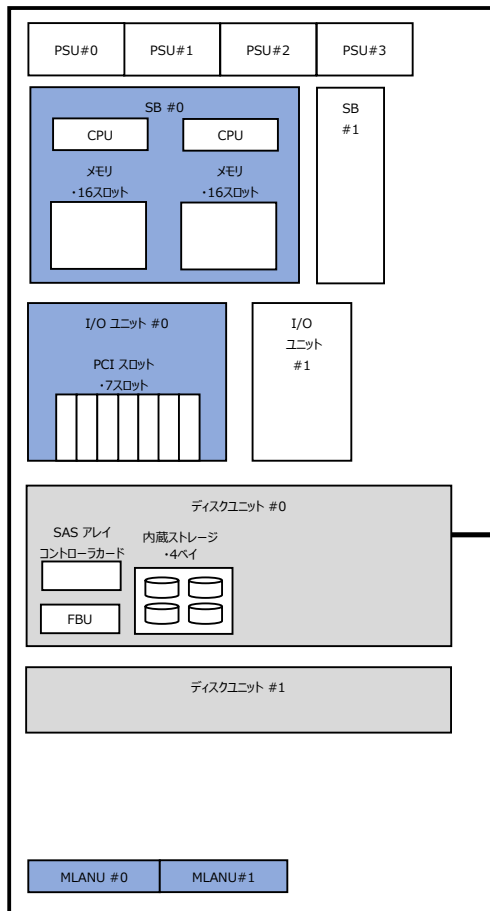
- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・フラッシュバックアップユニットを1個搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■フラッシュバックアップユニット

【MC-0J FB41 / MCX0J FB41(LD)】

- ・SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット。

■ディスクユニット(PCIe)へ続く



接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット



SASアレイコントローラカード

■ ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ ディスクユニット(PCIe)

【MC-1HDUC1 / MCX1HDUC1(LD)】

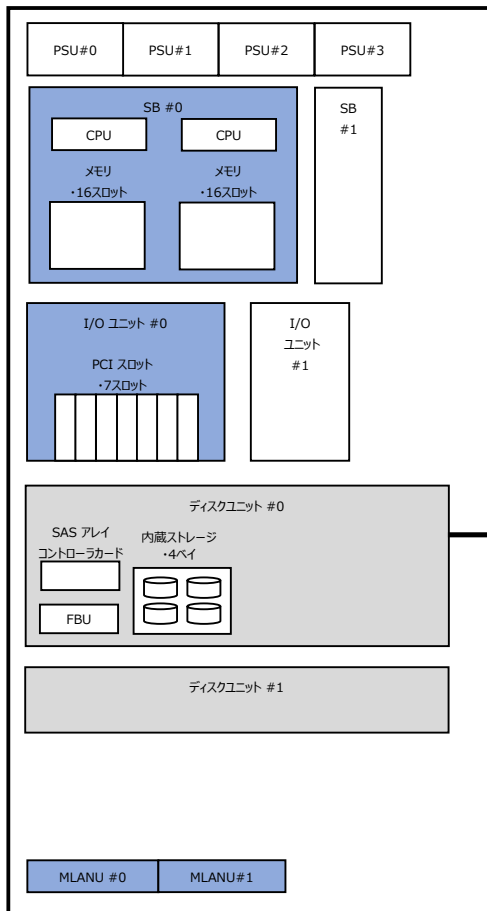
- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。
- ・内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)を最大4台接続可能。

■ SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)】(EP680i)

- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■ 内蔵ストレージ へ続く



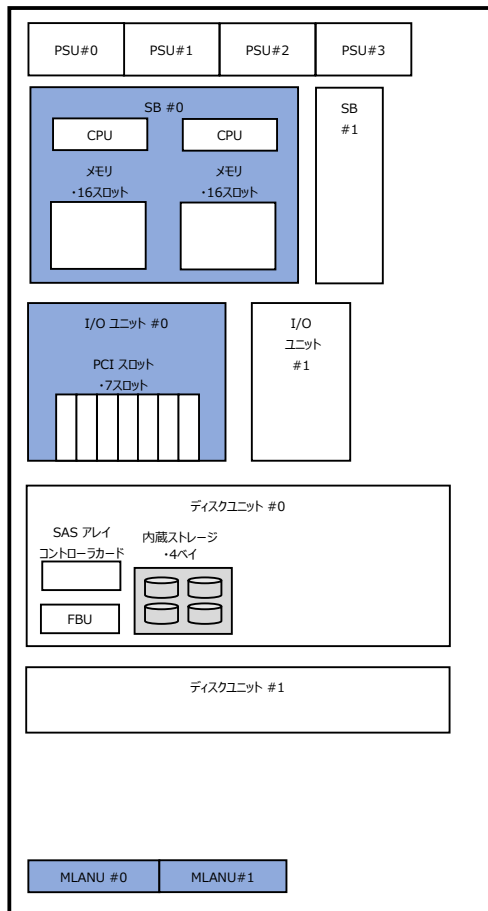
接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 HDD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

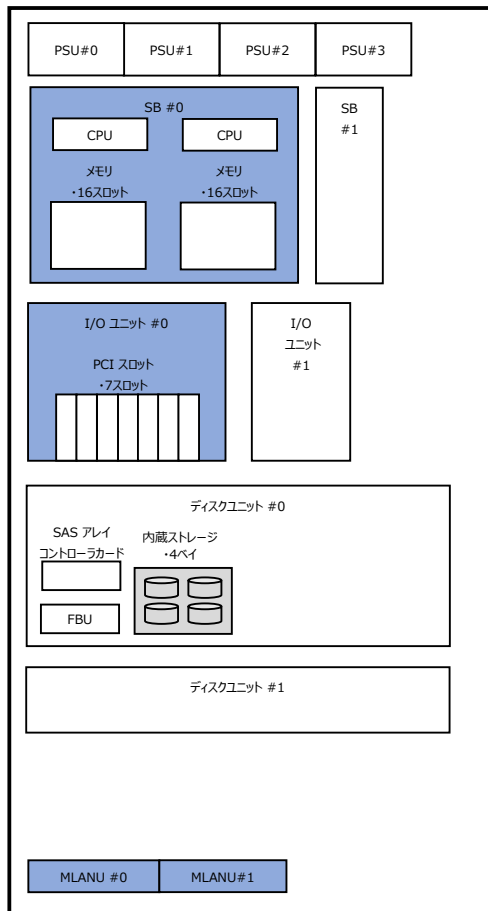
■内蔵ストレージ(SAS HDD)

※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

- 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DS771 / MCX1DS771 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DS961 / MCX1DS961 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 900GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)
 [MC-1DSA51 / MCX1DSA51 (LD)] ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DS781 / MCX1DS781 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DS971 / MCX1DS971 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSB41 / MCX1DSB41 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSC21 / MCX1DSC21 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応
- 2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-1DSD11 / MCX1DSD11 (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応

■内蔵ストレージ(SAS SSD)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 SSD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(SAS SSD)

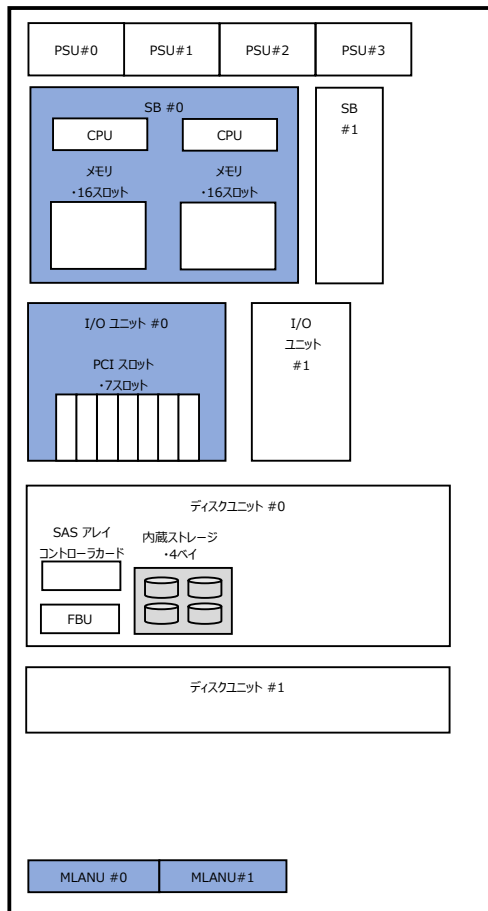
※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

- 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPDP)
 【MC-1DGB31 / MCX1DGB31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPDP)
 【MC-1DGC31 / MCX1DGC31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPDP)
 【MC-1DGD31 / MCX1DGD31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPDP)
 【MC-1DHD31 / MCX1DHD31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPDP)
 【MC-1DHE31 / MCX1DHE31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPDP)
 【MC-1DHF31 / MCX1DHF31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPDP)
 【MC-1DHG31 / MCX1DHG31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 960GB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPDP)
 【MC-1DJ111 / MCX1DJ111(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPDP)
 【MC-1DJ211 / MCX1DJ211(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPDP)
 【MC-1DJ311 / MCX1DJ311(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPDP)
 【MC-1DJ411 / MCX1DJ411(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPDP)
 【MC-1DJ511 / MCX1DJ511(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応

※ DWPDP (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)

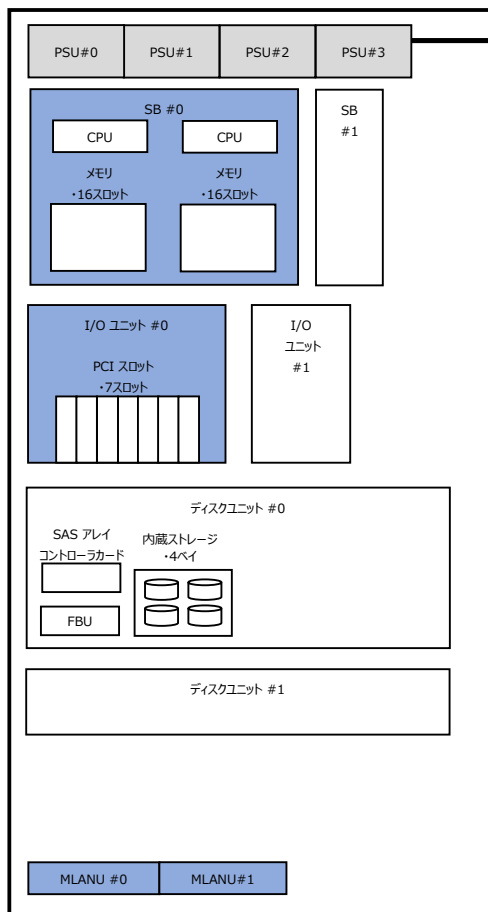
※ディスクユニット(SAS)には搭載できません。

- 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM111 / MCX1DM111(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM211 / MCX1DM211(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-1DM311 / MCX1DM311(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKD41 / MCX1DKD41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKE41 / MCX1DKE41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-1DKF41 / MCX1DKF41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-1DKL41 / MCX1DKL41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL611 / MCX1DL611(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL711 / MCX1DL711(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL811 / MCX1DL811(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-1DL911 / MCX1DL911(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応

→ ■7 電源ユニットへ続く

※ DWPD (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

7. 電源ユニット



電源ユニット

- 電源ユニット (100/200V)
【MC-1HPS71 / MCX1HPS71 (LD)】
・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定
- 高出力電源ユニット (200V)
【MC-1HPS81 / MCX1HPS81 (LD)】
・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定
・高温環境オプション非対応

次ページへ続く

電源ユニット必要数

AC入力電源	冗長構成	PSU必要数	構成制限
高出力電源ユニット200V	N + 1 冗長	3 (*1)	制限なし
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット200V	非冗長	2	・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択
	N + 1 冗長	3 (*1)	
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット100V	非冗長	3	・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択、メモリ搭載枚数：CPU1個につき最大8枚 ・ディスクユニット(SAS)のみ選択可能 ・I/Oユニット1台につき、PCIカードを最大5枚搭載可能(*3)
	N + 1 冗長	4 (*1)	

*1：N + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。

*2：N + N冗長構成は二系統受電構成とすることで電源ユニットの故障と片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

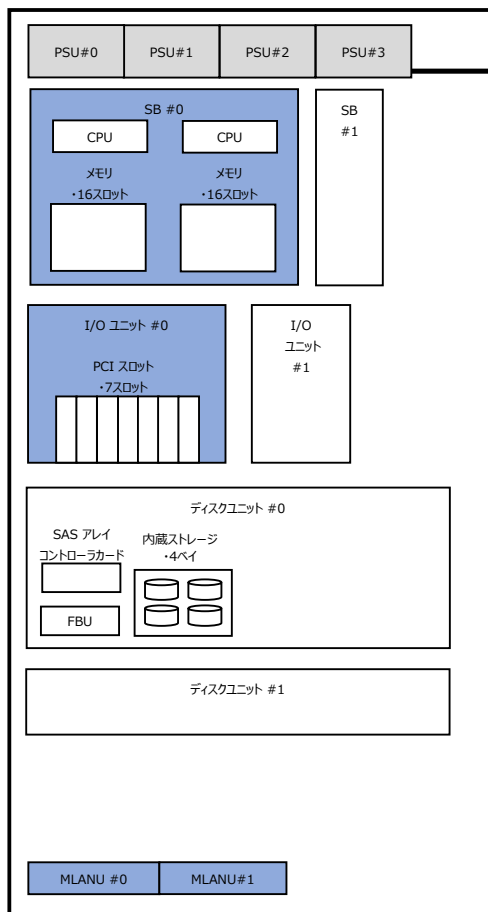
*3：下記PCIカードは搭載不可。

クアドチャネル LANカード (25G BASE) 【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】 相当品 Intel E810-XXVDA4(25G BASE)

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)】 相当品 Intel E810-CQDA2

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

7. 電源ユニット (電源ケーブル)



前ページからの続き



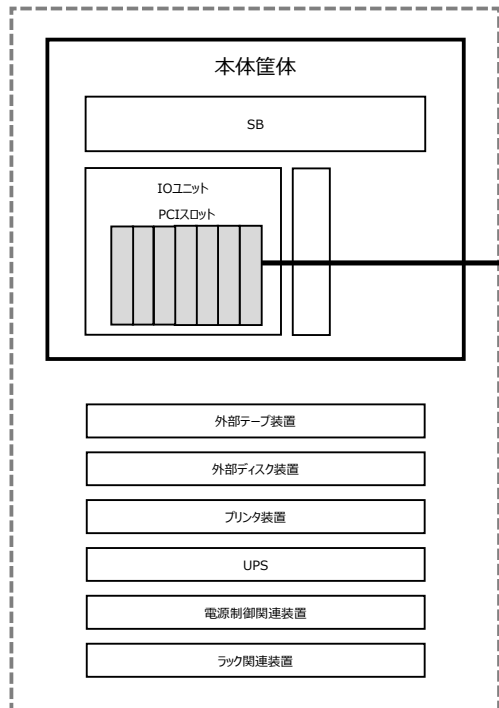
電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルの混在不可。

- 200V IEC電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB11 / MCX0HCB11 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 1m
- 200V IEC電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB13 / MCX0HCB13 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB21 / MCX0HCB21 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB23 / MCX0HCB23 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB71 / MCX0HCB71 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB73 / MCX0HCB73 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m
- 100V NEMA 電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB31 / MCX0HCB31 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m
- 100V NEMA 電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB33 / MCX0HCB33 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 8 PCIカードへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

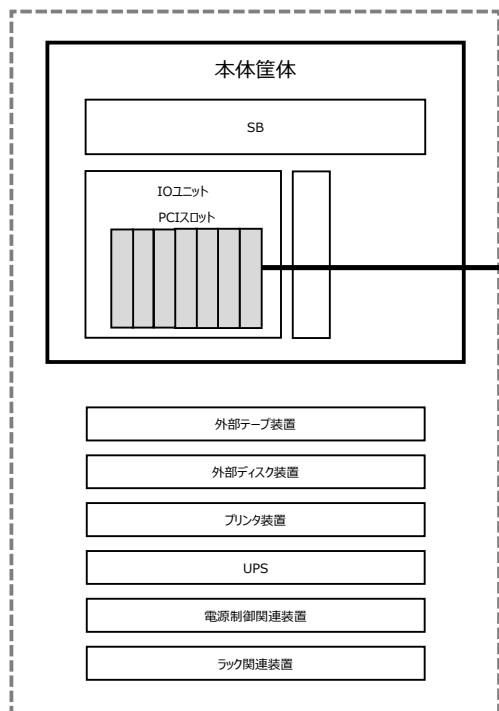
I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCF1 / MCX0JFCF1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe31000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCG1 / MCX0JFCG1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe31002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCR1 / MCX0JFCR1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe35000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCS1 / MCX0JFCS1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe35002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCV1 / MCX0JFCV1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe36000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCW1 / MCX0JFCW1(LD)】
 ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 ・相当品 Emulex LPe36002 LP ・ホットプラグ対応(*1)

(*1)ホットプラグ(PHP)は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の
本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。
 詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。
 ※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
 レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

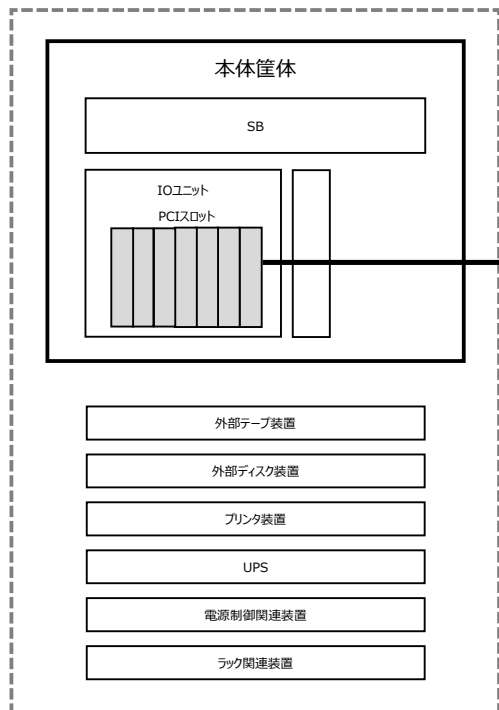
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCP1 / MCX0JFCP1(LD)】
 - ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 QLogic QLE2690 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCQ1 / MCX0JFCQ1(LD)】
 - ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCT1 / MCX0JFCT1(LD)】
 - ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCU1 / MCX0JFCU1(LD)】
 - ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応(*1)

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
 I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
 (2024年6月以降公開予定の
 本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)

【MC-0JGED1 / MCX0JGED1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)

【MC-0JXEP1 / MCX0JXEP1(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-T2L LP

■クアドチャネル LANカード(10G BASE-T)

【MC-0JXEQ1 / MCX0JXEQ1(LD)】

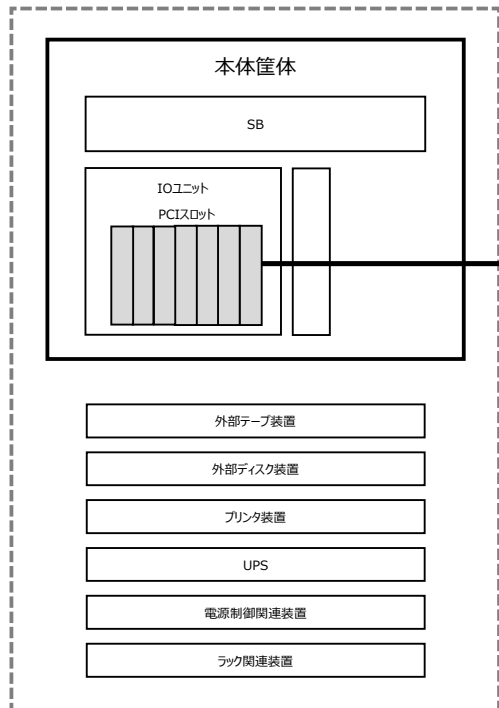
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-T4L LP

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の
本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXEK1 / MCX0JXEK1(LD)】

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

・相当品 Intel X710-DA2 LP

■クアドチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXF71 / MCX0JXF71(LD)】

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

・相当品 Intel X710-DA4 LP

・以下のいずれかの手配必須

■ 10G BASE-SR SFP+ モジュール

【MC-0JXEL1 / MCX0JXEL1 (LD)】

■ Twinaxケーブル

【PY-CBN002】

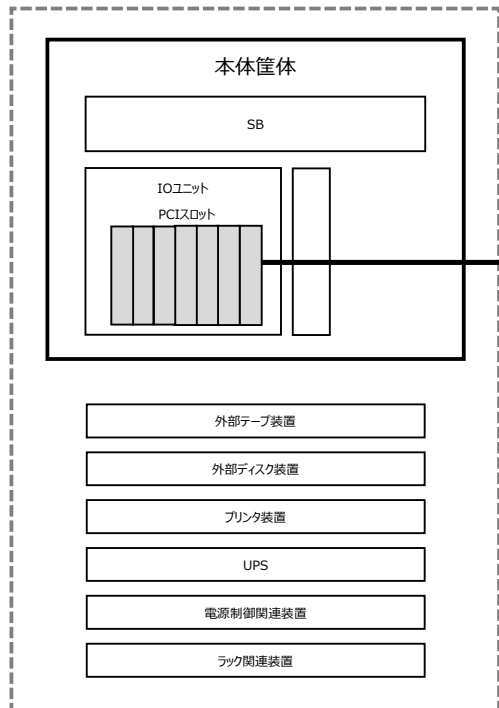
■ Twinaxケーブル

【PY-CBN005】

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。
 詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。
 ※Red Hat Enterprise Linuxの拡張プラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
 レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- デュアルチャネル LANカード (25G BASE)
 【MC-0JFEE1 / MCX0JFEE1(LD)】
 - ・25GbE 2ポート SFP28
 - ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 Intel E810-XXVDA2
- クアドチャネル LANカード (25G BASE)
 【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】
 - ・25GbE 2ポート SFP28
 - ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 Intel E810-XXVDA4

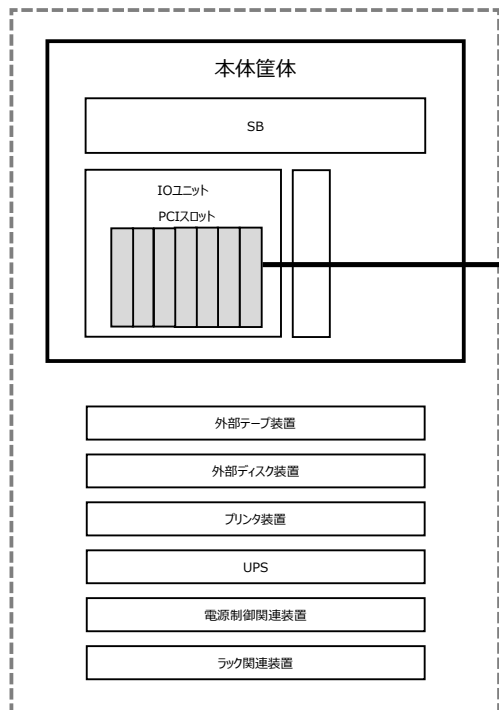
・SFP28 25GbE モジュールの手配必須 (最大4個)

- 25G BASE-SR SFP28 モジュール
 【MC-0JFEG1 / MCX0JFEG1 (LD)】
 SFP28 25G SR E25GSFP28SRX LC

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
 I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は

レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)] ※2024年6月出荷予定

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-CQDA2

・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール
【MC-0JFEJ1 / MCX0JFEJ1 (LD)]

※2024年6月出荷予定
QSFP28 100G SR4 MPO

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)]

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4,5,6に搭載可能。
(高温環境対応オプションで使用する場合、PCIスロット4に搭載不可)
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

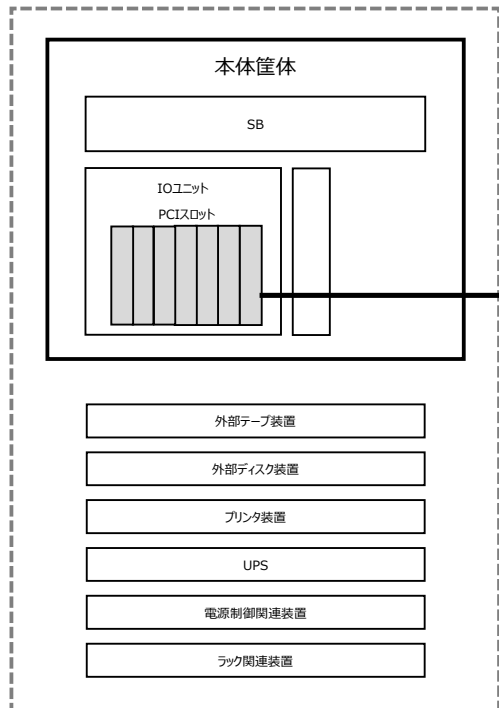
・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール(100m)
【MC-0JFE81 / MCX0JFE81 (LD)]
QSFP28 100G SR4 MPO 850nm 100m

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)

【MC-0JSRF1 / MCX0JSRF1(LD)】(EP680e)

外部バックアップキャビネット接続用

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB91 / MCX0JFB91 (LD)】

・各I/Oユニットにフラッシュバックアップユニットを最大2台搭載可能。

・各I/Oユニットのスロット5及び6に搭載したデュアルチャネルSASアレイコントローラカードのみフラッシュバックアップユニットを接続可能。

■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)

【MC-0JSS71 / MCX0JSS71(LD)】(CP600e)

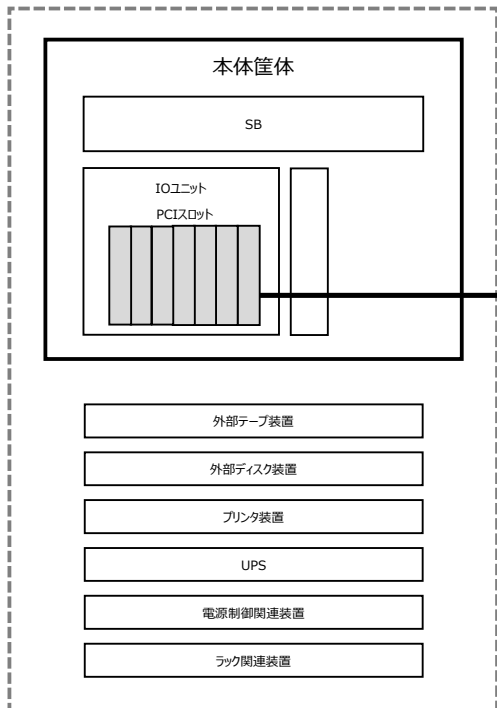
外部テープ装置接続用

・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

次ページへ続く

8. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張バスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアル M.2 アダプタ

【MC-0JSS61 / MCX0JSS61(LD)】(CP100)

OSブート用

- ・1パーティションあたり最大1枚搭載可能。
- ・M.2フラッシュデバイス同一型名を2個搭載し、RAID 1構成によりOSブート可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■ M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)

【MC-1FB7C1 / MCX1FB7C1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■ M.2フラッシュデバイス(240GB)

【MC-1FB7F1 / MCX1FB7F1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(480GB)

【MC-1FB7D1 / MCX1FB7D1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(960GB)

【MC-1FB7E1 / MCX1FB7E1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

I/Oユニットを2台搭載した場合、PCIカードを最大14枚搭載可能
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

■ 終了

Fujitsu Server

PRIMEQUEST 4400E

■ □ 構成確認の流れ

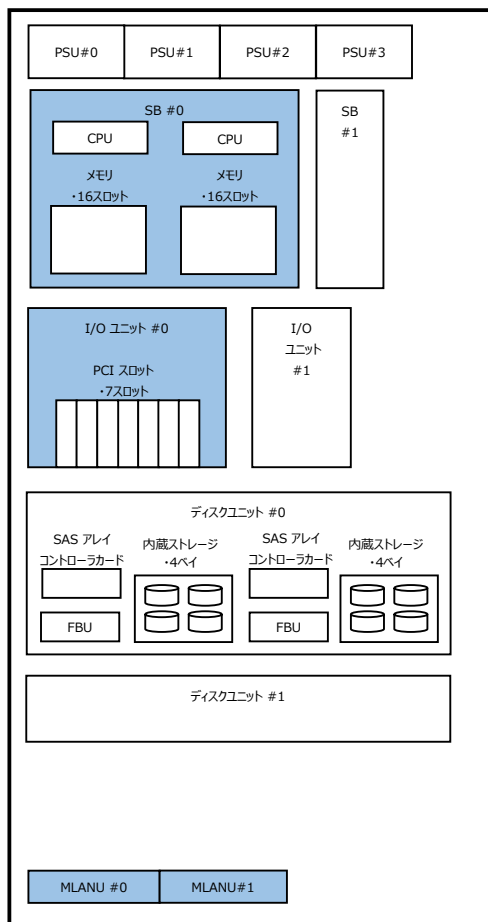


本システム構成図では、以下のとおりPRIMEQUESTを各コンポーネント単位にインデックス化しています。インデックスに従って構成を確認してください。

- | | |
|---|------------|
| 1. 基本筐体 | P. 59 |
| 2. システムボード | P. 60 |
| 3. CPU | P. 62 |
| 4. メモリ | P. 63 |
| 5. I/Oユニット | P. 64 |
| 6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/
内蔵ストレージ | P. 65 |
| 7. 電源ユニット | P. 71 |
| 8. PCIボックス | P. 73 |
| 9. PCIカード | P. 75 |

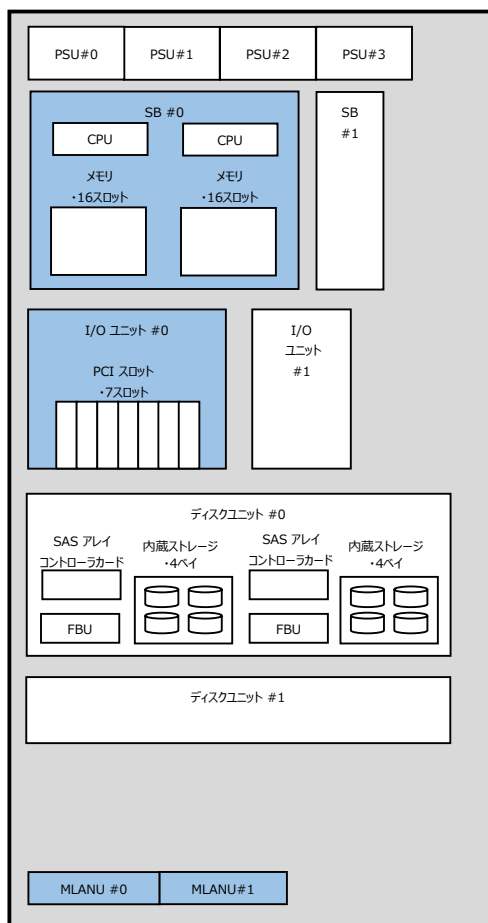
※全モデルに共通のハードウェア構成については、全モデル共通ハードウェア樹形図をご参照ください。

■ ※SB#0,I/Oユニット#0,MLANU#0,MLANU#1は基本筐体に標準で含まれます。



MLANU : 管理LANユニット (Management LAN Unit) の略表記
 PSU : 電源ユニット (Power Supply Unit) の略表記
 SB : システムボード (System Board) の略表記

1. 基本筐体



■ PRIMEQUEST 4400E 基本筐体

【MCL2AC111】

- ・ラックマウントタイプ。
- ・システムボードは1枚標準搭載。最大2枚搭載可能。
- ・I/Oユニットは1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ディスクユニットを最大2台搭載可能。
- ・PCIボックスを最大2台接続可能。
- ・MLANユニットは2枚標準搭載。
- ・電源ユニットは非搭載のため手配必須。最大4台搭載可能。
- ・200V/100V電源。
- ・電源ケーブルは非添付。搭載電源ユニットの台数と同数の手配必須。
- ・ラック占有スペース：5U
- ・ラックマウントキットは標準添付。

■ 高温環境対応オプション

【MC-OPTH2】

- ・環境温度40℃まで動作保証。(*1, *2)
- ・非対応CPUは【3. CPUモジュール】をご参照ください。

■ 2 システムボードへ続く

(*1) 高温環境対応オプションで使用する場合、下記PCIカードは搭載スロットに制限があります。

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

搭載スロット制限：各I/OユニットのPCIスロット4は使用できません。PCIスロット5,6をご使用ください。

(*2) 下記PCIカードは高温環境対応オプション非対応です。

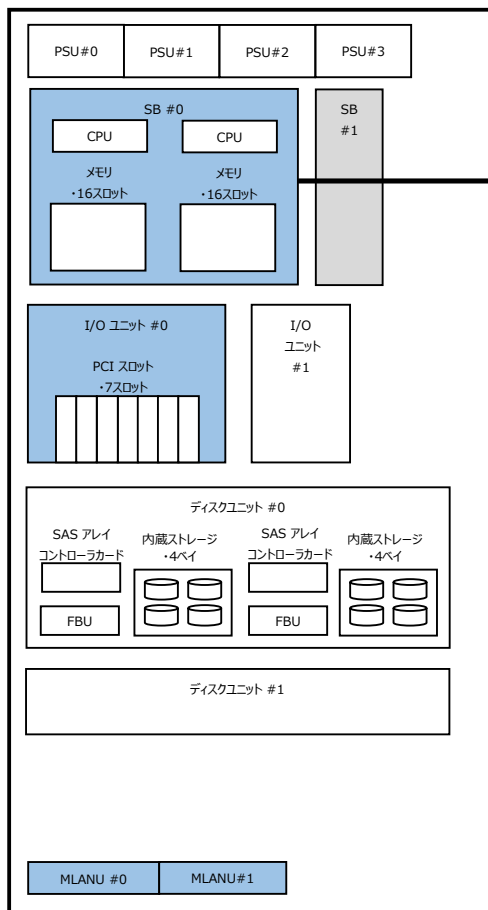
VDI/GPGPUカード【MC-0JFGP01 / MCX0JFGP01 (LD)】 相当品 NVIDIA A2 LP

VDI/GPGPUカード【MC-0JFGP02 / MCX0JFGP02 (LD)】 相当品 NVIDIA L4 LP

2. システムボード



システムボード



■ システムボード

【MC-2HSBF1 / MCX2HSBF1 (LD)】

- ・基本筐体に1枚標準搭載、最大2枚搭載可能。
- ・CPU、メモリは未搭載。CPU 1または2個、CPU毎にメモリ1枚以上搭載必須。CPU 1個または2個の搭載条件については「1CPU/SB搭載条件」をご参照ください。

※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

■ セキュリティチップ(TPM 2.0)

【MC-6HTP51 / MCX6HTP51 (LD)】

- ・システムボードに1個搭載可能。TCG 2.0準拠。
- ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むパーティションでは、Reserved SB機能はご使用できません。

■ ライフサイクルマネジメントライセンス

【MC-6KMA41 / MCX6KMA41 (LD)】

- ・「アップデート機能」「イメージ管理機能」「PrimeCollect機能」を利用するためのライセンス。(*1)

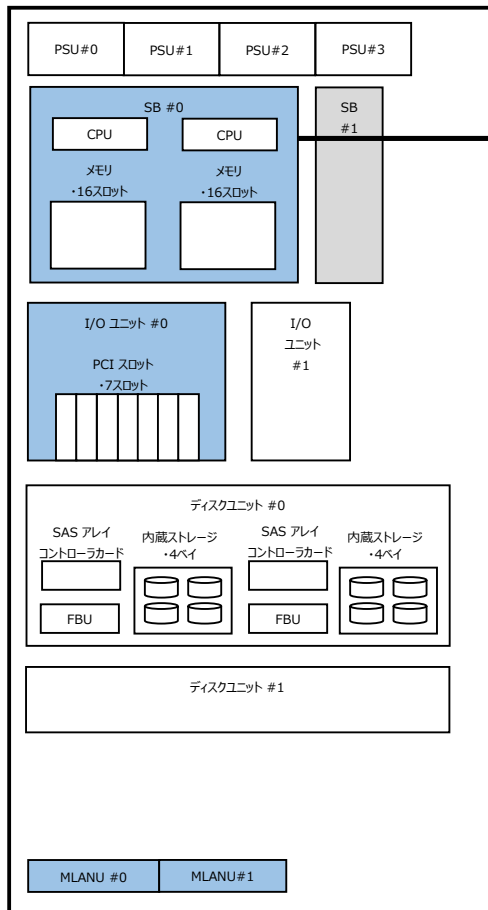
(*1) 「アップデート機能」および「イメージ管理機能」は2024年6月以降にサポート予定

■ 1CPU/SB搭載条件

- 1CPU/SB (SBにCPUを1個搭載)と2CPU/SB(SBにCPUを2個搭載)はパーティション内で混在不可。

次ページへ続く

2. システムボード



前ページからの続き

システムボード

※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■ M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)

【MC-5FB7C1 / MCX5FB7C1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■ M.2フラッシュデバイス(240GB)

【MC-5FB7F1 / MCX5FB7F1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
- ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(480GB)

【MC-5FB7D1 / MCX5FB7D1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
- ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■ M.2フラッシュデバイス(960GB)

【MC-5FB7E1 / MCX5FB7E1 (LD)】

- ・システムボード上の専用ポートに最大2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能。
- ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

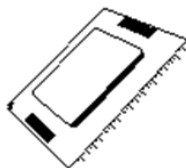
※SB上のブートデバイスはHome SBでのみ有効です。

■ 1CPU/SB搭載条件

- 1CPU/SB (SBにCPUを1個搭載)と
- 2CPU/SB(SBにCPUを2個搭載)はパーティション内で混在不可。

■ 3 CPUへ続く

3. CPUモジュール



CPUモジュール

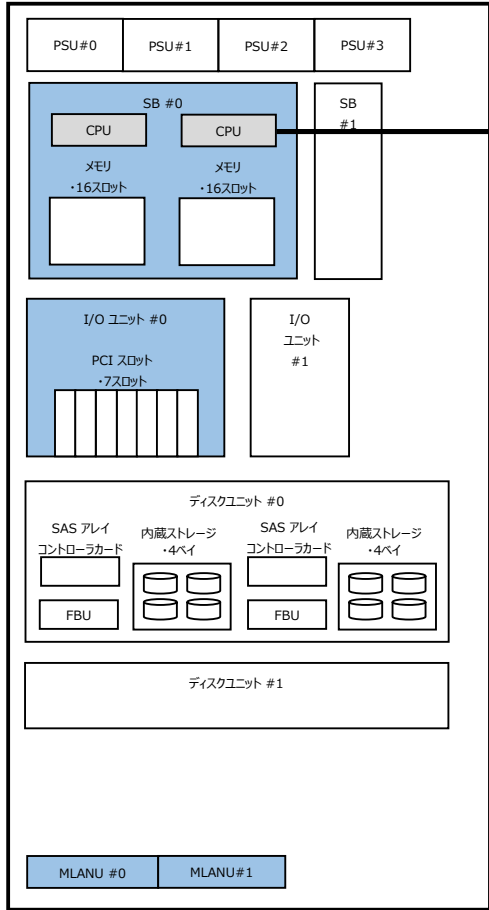
ヒートシンク

*CPU1個につき、1台のヒートシンクが標準添付

SB 1枚にCPU 1個または2個搭載。
パーティション内に異なる種類のCPUは混在不可。

Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W) 【MC-2BTA11 / MCX2BTA11(LD)】 ※高温環境対応オプション非対応
Xeon Platinum 8468H プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/330W) 【MC-2BTB11 / MCX2BTB11(LD)】 ※高温環境対応オプション非対応
Xeon Platinum 8460H プロセッサ (40コア/2.2GHz/4TBメモリ/330W) 【MC-2BTC11 / MCX2BTC11(LD)】 ※高温環境対応オプション非対応
Xeon Gold 6448H プロセッサ (32コア/2.4GHz/4TBメモリ/250W) 【MC-2BTF11 / MCX2BTF11(LD)】
Xeon Platinum 8450H プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/250W) 【MC-2BTG11 / MCX2BTG11(LD)】
Xeon Gold 6418H プロセッサ (24コア/2.1GHz/4TBメモリ/185W) 【MC-2BTH11 / MCX2BTH11(LD)】
Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W) 【MC-2BTJ11 / MCX2BTJ11(LD)】
Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W) 【MC-2BTK11 / MCX2BTK11(LD)】
Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W) 【MC-2BTD11 / MCX2BTD11(LD)】 ※高温環境対応オプション非対応

■4 メモリへ続く



CPUの搭載条件

- ・1SBに1個または2個のCPUを搭載。
- ・パーティション内は同じ種類のCPUだけ搭載可能。
- ・パーティションが異なる場合は、異なる種類のCPUを搭載可能。
- ・1CPU搭載SBと2CPU搭載SBのパーティション内混在は不可。

1パーティション内のシステムボードの数	1パーティション内のCPUの数	
	1CPU/SB	2CPU/SB
1SB	1	2
2SB	2	4

PRIMEQUEST 4400E

4. メモリ

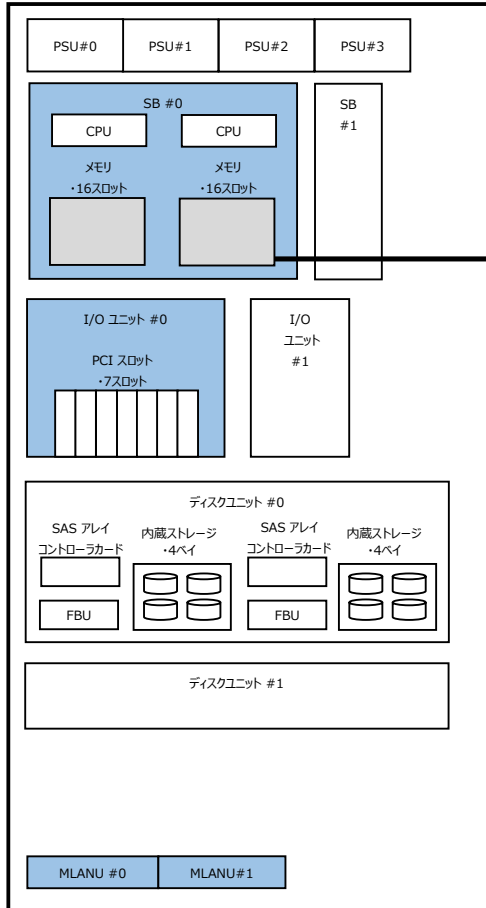


※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

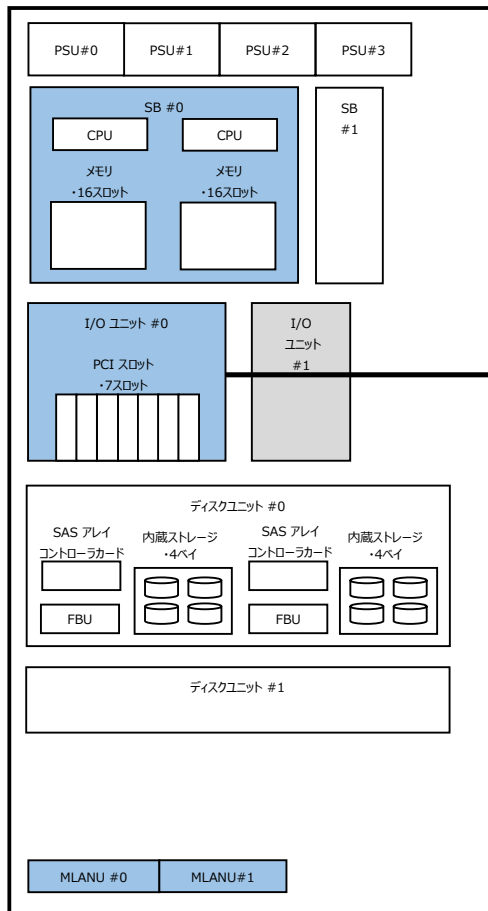
・CPU1個につき、1枚搭載必須、最大16枚搭載可能。

- 32GBメモリ (32GB 1Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-2CF611 / MCX2CF611(LD)】
- 64GBメモリ (64GB 2Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-2CF711 / MCX2CF711(LD)】
- 128GBメモリ (128GB 4Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-2CF811 / MCX2CF811(LD)】
- 256GBメモリ (256GB 8Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-2CF911 / MCX2CF911(LD)】

■ 5 I/Oユニットへ続く



5. I/Oユニット



I/Oユニット

■ I/Oユニット

【MC-5HUX81 / MCX5HUX81(LD)】

- ・基本筐体に1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIカードを最大7枚搭載可能。
Slot#6 を使用するためにはCPU#1 の搭載必須。
- ・PCIボックス接続カードを最大2枚搭載することにより、PCIボックス内の12スロットを利用可能。
- ・PCIカードのホットプラグ(PHP) をサポート。(*1)
各I/Oユニットのスロット0,1でホットプラグを使用できます。
- ・CXL対応カードをサポート。
各I/Oユニットのスロット5,6でCXL対応カードを使用できます。
- ・PCIスロット仕様一覧

スロット	スピード	レーン数	機能対応	備考
0	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
1	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
2	PCI Express 5.0	8		
3	PCI Express 5.0	8		
4	PCI Express 5.0	16		
5	PCI Express 5.0	16	CXL	(*2)
6	PCI Express 5.0	16	CXL	(*2)

※ CXL (Compute Express Link)
CPU-デバイス間の新たなインターフェイス規格
物理的・電氣的インターフェイスはPCIeを使用

■ 6 ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ へ続く

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

(*2)スロット5,6はPCI Express 4.0スピード(16GT/s)で動作します
(PCI Express 5.0スピード(32GT/s)は、2024年度下期にサポート予定)

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット



SASアレイコントローラカード

■ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ディスクユニット(SAS)

【MC-5HDU81 / MCX5HDU81(LD)】

- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。最大2枚搭載可能。
- ・内蔵ストレージ(SAS HDD/SAS SSD)を最大8台接続可能。
SASアレイコントローラカード1枚で内蔵ストレージ4台使用可能。

■SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)】(EP680i)

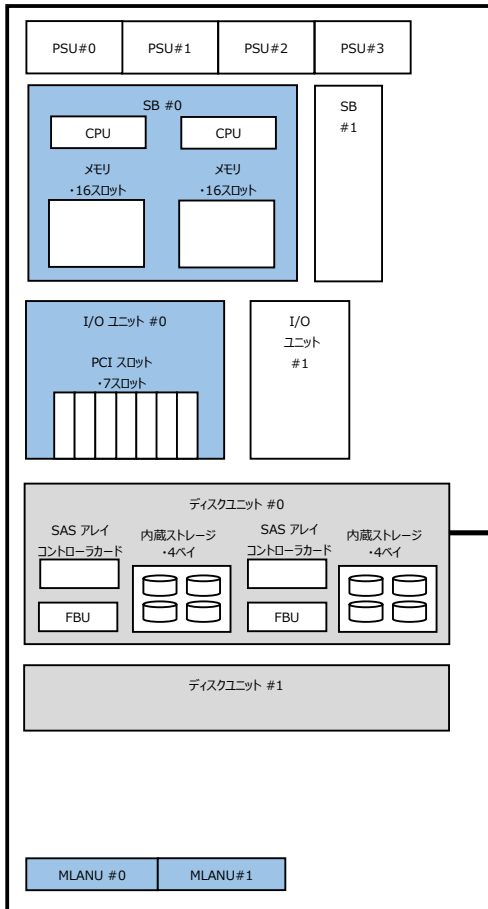
- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・フラッシュバックアップユニットを1個搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB41 / MCX0JFB41(LD)】

- ・SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット。

→ ■ディスクユニット(PCIe)へ続く



接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚以上 (最大2枚)
の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット

SASアレイコントローラカード

■ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ディスクユニット(PCIe)

[MC-5HDUC1 / MCX5HDUC1(LD)]

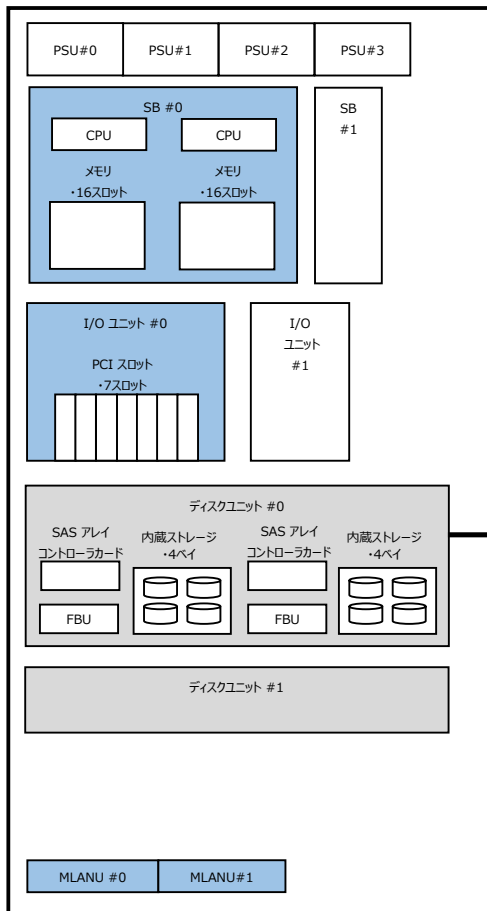
- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。最大2枚搭載可能。
- ・内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)を最大8台接続可能。
SASアレイコントローラカード1枚で内蔵ストレージ4台使用可能。

■SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

[MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)](EP680i)

- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

→ ■ディスクユニット(SAS/PCIe) へ続く



接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 PCIe-SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 PCIe-SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚以上 (最大2枚)
の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット

SASアレイコントローラカード

■ ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ ディスクユニット(SAS/PCIe)

【MC-5HDUA1 / MCX5HDUA1(LD)】

- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。最大2枚搭載可能。
- ・内蔵ストレージ(SAS HDD/SAS SSD)を最大4台接続可能。
内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)を最大4台接続可能。
SASアレイコントローラカード1枚で内蔵ストレージ4台使用可能。

■ SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1 / MCX0JSRD1(LD)】(EP680i)

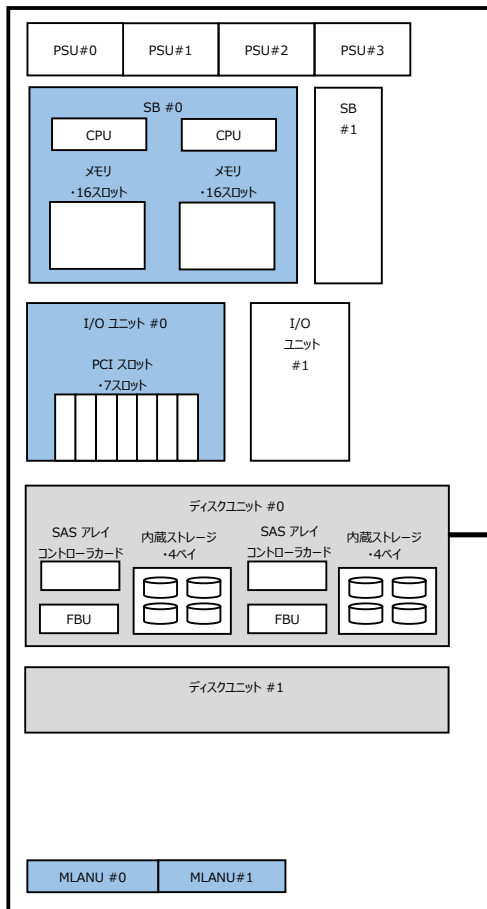
- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・フラッシュバックアップユニットを1個搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■ フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB41 / MCX0JFB41(LD)】

- ・SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット。

→ ■ 内蔵ストレージ へ続く



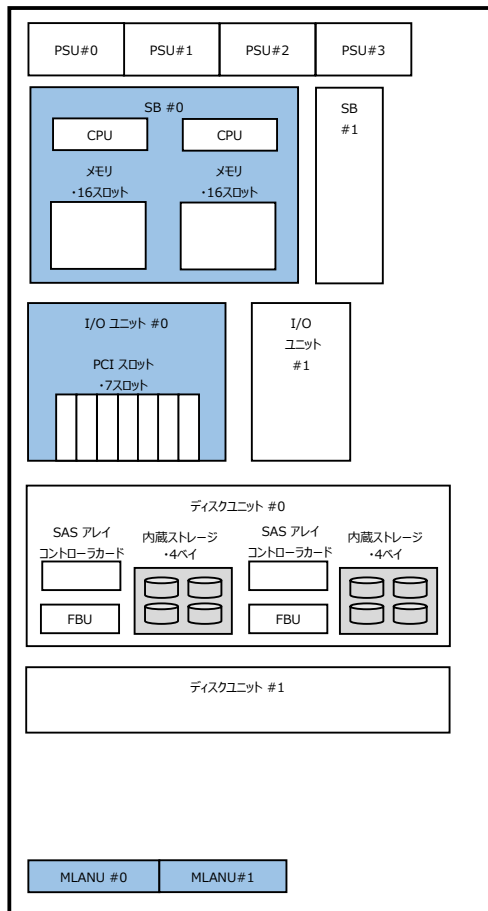
接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 PCIe-SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚以上 (最大2枚)
の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 HDD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■内蔵ストレージ(SAS HDD)

※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

■ 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)

【MC-5DS771 / MCX5DS771 (LD)】 ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)

【MC-5DS961 / MCX5DS961 (LD)】 ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 900GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)

【MC-5DSA51 / MCX5DSA51 (LD)】 ※2024年3月販売終了予定
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)

【MC-5DS781 / MCX5DS781 (LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)

【MC-5DS971 / MCX5DS971 (LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)

【MC-5DSB41 / MCX5DSB41 (LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応

■ 1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)

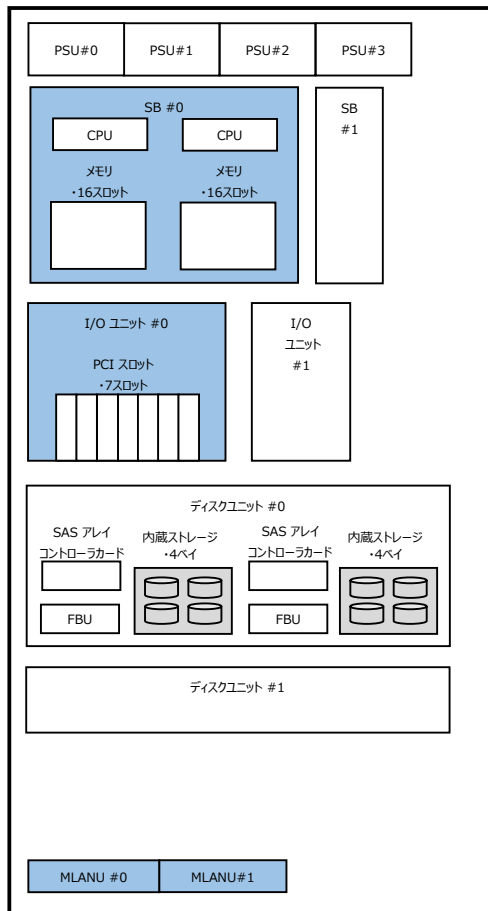
【MC-5DSC21 / MCX5DSC21 (LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応

■ 2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)

【MC-5DSD11 / MCX5DSD11 (LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応

■内蔵ストレージ(SAS SSD)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 SSD

※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(SAS SSD)

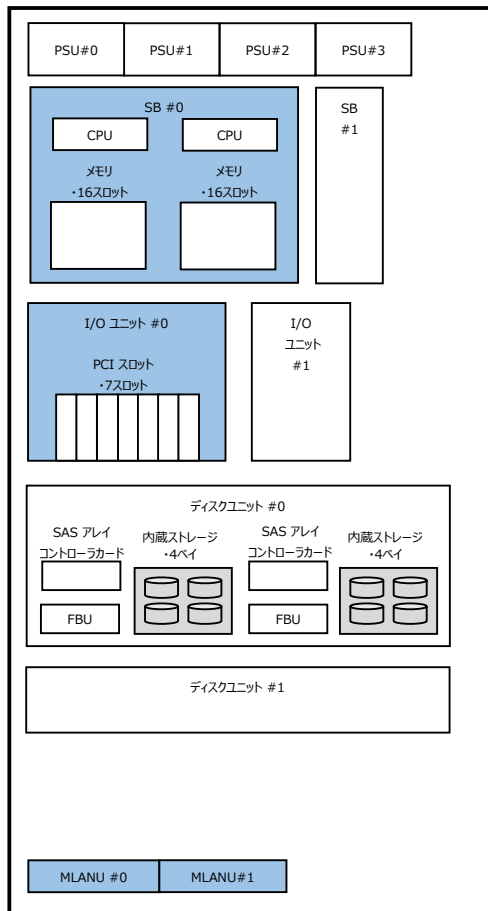
※ディスクユニット(PCIe)には搭載できません。

- 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-5DGB31 / MCX5DGB31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-5DGC31 / MCX5DGC31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)
 【MC-5DGD31 / MCX5DGD31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-5DHD31 / MCX5DHD31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-5DHE31 / MCX5DHE31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-5DHF31 / MCX5DHF31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-5DHG31 / MCX5DHG31(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 960GB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DJ111 / MCX5DJ111(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DJ211 / MCX5DJ211(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DJ311 / MCX5DJ311(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DJ411 / MCX5DJ411(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DJ511 / MCX5DJ511(LD)】
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、記録方式 MLC、ホットプラグ対応

※ DWPD (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)へ続く

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。
 ※内蔵ソリッドステートドライブは「有寿命部品」となります。本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

前ページからの続き

■内蔵ストレージ(PCIe-SSD SFF)

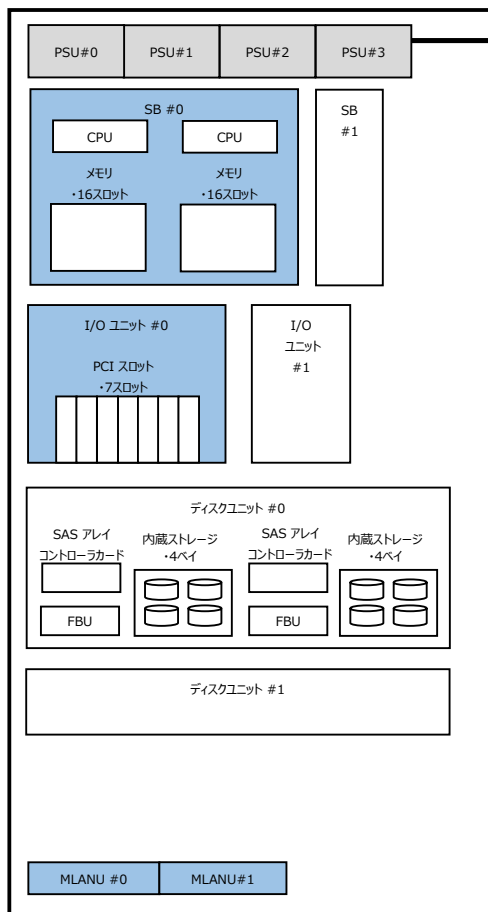
※ディスクユニット(SAS)には搭載できません。

- 400GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-5DM111 / MCX5DM111(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 800GB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-5DM211 / MCX5DM211(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (100DWPD)
 【MC-5DM311 / MCX5DM311(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-5DKD41/ MCX5DKD41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-5DKE41 / MCX5DKE41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)
 【MC-5DKF41 / MCX5DKF41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ (3DWPD)
 【MC-5DKL41 / MCX5DKL41(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DL611 / MCX5DL611(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DL711 / MCX5DL711(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DL811 / MCX5DL811(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応
- 15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)
 【MC-5DL911 / MCX5DL911(LD)】
 ・記録方式 MLC、ホットプラグ対応

→ ■7 電源ユニットへ続く

※ DWPD (Drive Writes Per Day)
 ソリッドステートドライブの書き込み保証値
 ドライブ全容量を1日に上書き出来る回数

7. 電源ユニット



電源ユニット

- 電源ユニット (100/200V)
【MC-5HPS71 / MCX5HPS71 (LD)】

 - ・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
 - ・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定

- 高出力電源ユニット (200V)
【MC-5HPS81 / MCX5HPS81 (LD)】

 - ・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
 - ・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定
 - ・高温環境オプション非対応

次ページへ続く

電源ユニット必要数

AC入力電源	冗長構成	PSU必要数	構成制限
高出力電源ユニット200V	N + 1 冗長	3 (*1)	制限なし
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット 200V	非冗長	2	<ul style="list-style-type: none"> ・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択 ・ディスクユニットに搭載するSASアレイコントローラカードは1枚のみ
	N + 1 冗長	3 (*1)	
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット 100V	非冗長	3	<ul style="list-style-type: none"> ・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択、メモリ搭載枚数：CPU1個につき最大8枚 ・ディスクユニットに搭載するSASアレイコントローラカードは1枚のみ ・ディスクユニット(SAS)のみ選択可能 ・I/Oユニット1台につき、PCIカードを最大5枚搭載可能(*3)
	N + 1 冗長	4 (*1)	

*1：N + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。

*2：N + N冗長構成は二系統受電構成とすることで電源ユニットの故障と片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

*3：下記PCIカードは搭載不可。

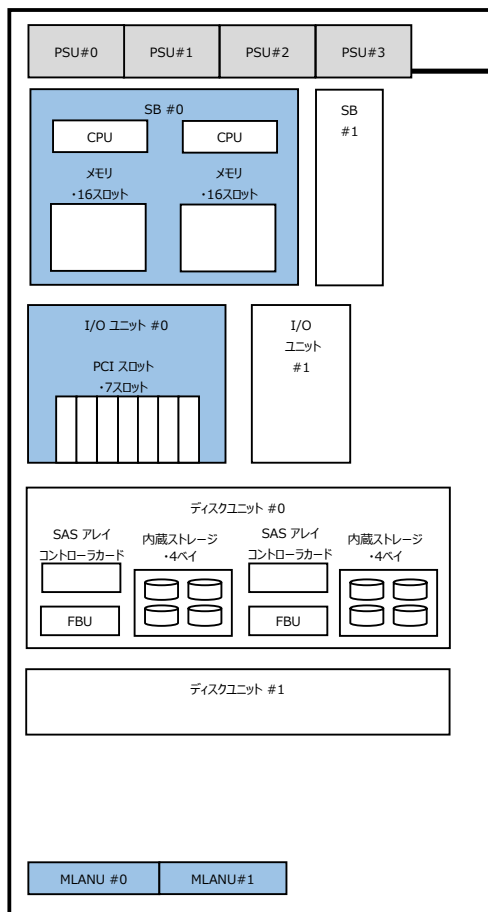
クアドチャネル LANカード (25G BASE) 【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】 相当品 Intel E810-XXVDA4(25G BASE)

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)】 相当品 Intel E810-CQDA2

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

VDI/GPGPUカード【MC-0JFGP02 / MCX0JFGP02 (LD)】 相当品 NVIDIA L4 LP

7. 電源ユニット (電源ケーブル)



前ページからの続き



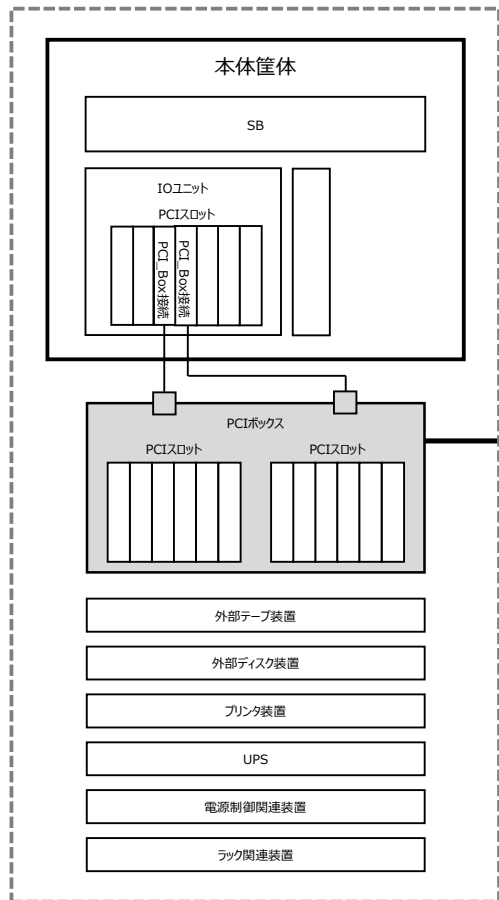
電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルの混在不可。

- 200V IEC電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB11 / MCX0HCB11 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 1m
- 200V IEC電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB13 / MCX0HCB13 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB21 / MCX0HCB21 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB23 / MCX0HCB23 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB71 / MCX0HCB71 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB73 / MCX0HCB73 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m
- 100V NEMA 電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB31 / MCX0HCB31 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m
- 100V NEMA 電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB33 / MCX0HCB33 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 8 PCIボックスへ続く

8. PCIボックス



PCIボックス

※PCIボックスとの接続には、I/Oユニット内に**PCIボックス接続カード**の搭載が必要です。PCIボックス接続カードはPCIボックスに含まれませんので、別途手配が必要です。

■ PCIボックス（ホットプラグ対応）(*1)

【MC-0HPB32】

- ・最大2台接続可能。
- ・PCIボックス接続カードとの接続ポートを2ポート標準搭載。接続ポートあたり6枚、最大12枚のPCIカードを搭載可能。
- ・電源ユニットは未搭載。1台搭載必須。
- ・FANユニットは標準搭載で冗長構成。
- ・ラック占有スペース：4U
- ・PCIカードのホットプラグをサポート。(*1)
- ・PCIカセットは12個添付。
- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIカードを選択する必要有。

■ PCIボックス用 電源ユニット

【MC-0HPS51 / MCX0HPS51(LD)】

- ・最大2台搭載可能。
- ・電源ユニット×1

次ページへ続く

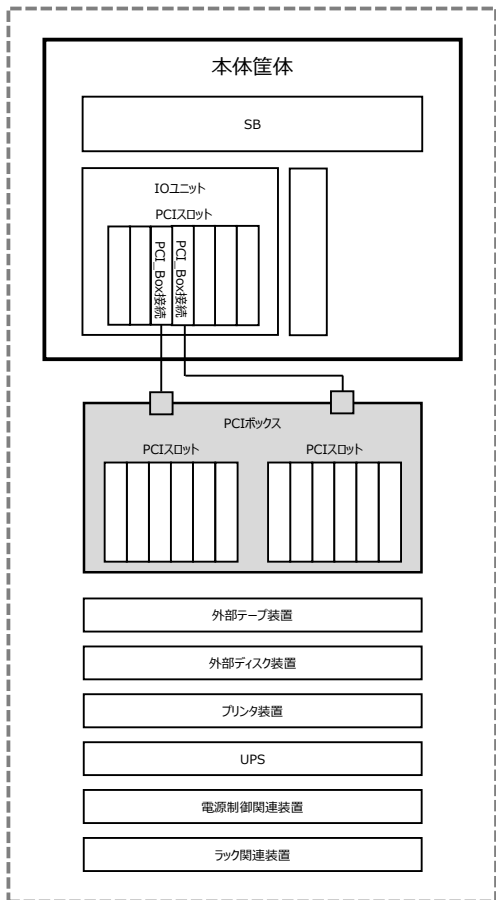
(*1)ホットプラグ(PHP)は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

基本筐体とPCIボックスは電源条件を合わせる必要があります。

AC入力電源	受電形態	冗長性	搭載電源 ユニット数	必要搭載数	
				電源ユニット	電源ケーブル
200V	一系統	なし	1	1	1
		あり	1 + 1	2	2
100V	二系統	あり	1 × 2	2	2
		なし	1	1	1
100V	一系統	なし	1	1	1
		あり	1 + 1	2	2

※n + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。
二系統受電は、電源ユニットの故障と、片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

8. PCIボックス（電源ケーブル）



PCIボックス用電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルを混在させることはできません。

前ページからの続き

■ PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル（1m）

【MC-0HCB41 / MCX0HCB41(LD)】
・プラグ形状 IEC60320 C14、ケーブル長 1m

■ PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB43 / MCX0HCB43(LD)】
・プラグ形状 IEC60320 C14、ケーブル長 3m

■ PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル（1m）

【MC-0HCB51 / MCX0HCB51(LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m

■ PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB53 / MCX0HCB53(LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m

■ PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル（1m）

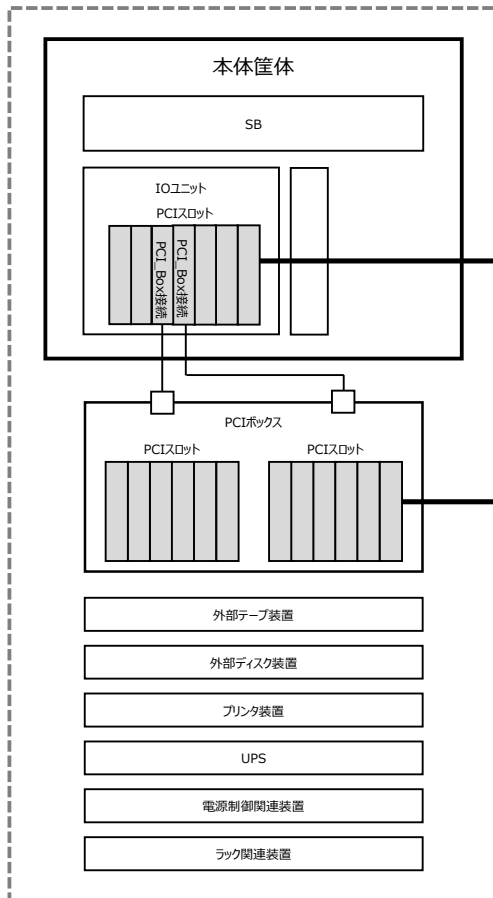
【MC-0HCB61 / MCX0HCB61(LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m

■ PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB63 / MCX0HCB63(LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 9 PCIカード へ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は、レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能（PCIボックス接続カードを除く）。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

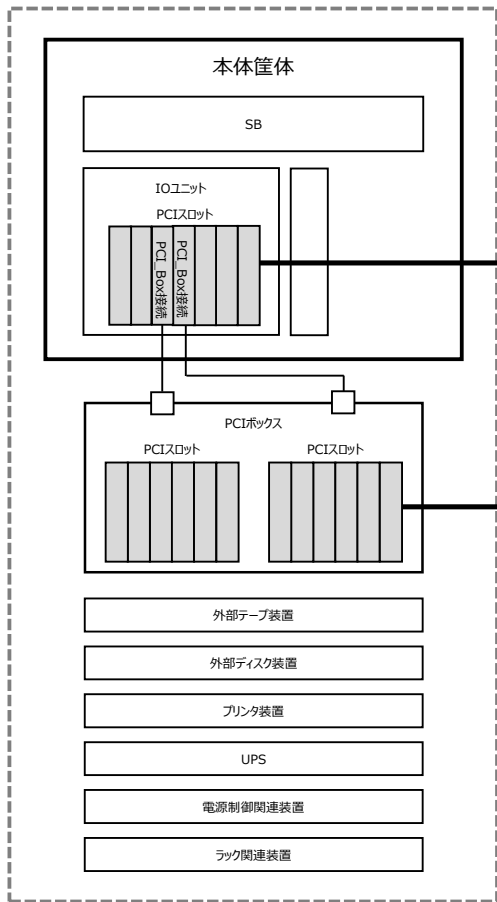
(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定（2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要）

- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCF1 / MCX0JFCF1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCG1 / MCX0JFCG1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCR1 / MCX0JFCR1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe35000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCS1 / MCX0JFCS1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe35002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCV1 / MCX0JFCV1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe36000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCW1 / MCX0JFCW1(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe36002 LP ・ホットプラグ対応(*1)

- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCF2 / MCX0JFCF1(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31000 FH ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCG2 / MCX0JFCG1(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31002 FH ・ホットプラグ対応(*1)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCP1 / MCX0JFCP1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2690 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCQ1 / MCX0JFCQ1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCT1 / MCX0JFCT1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCU1 / MCX0JFCU1(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCP2 / MCX0JFCP1(LD)】

- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2690 FH ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCQ2 / MCX0JFCQ1(LD)】

- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2692 FH ・ホットプラグ対応(*1)

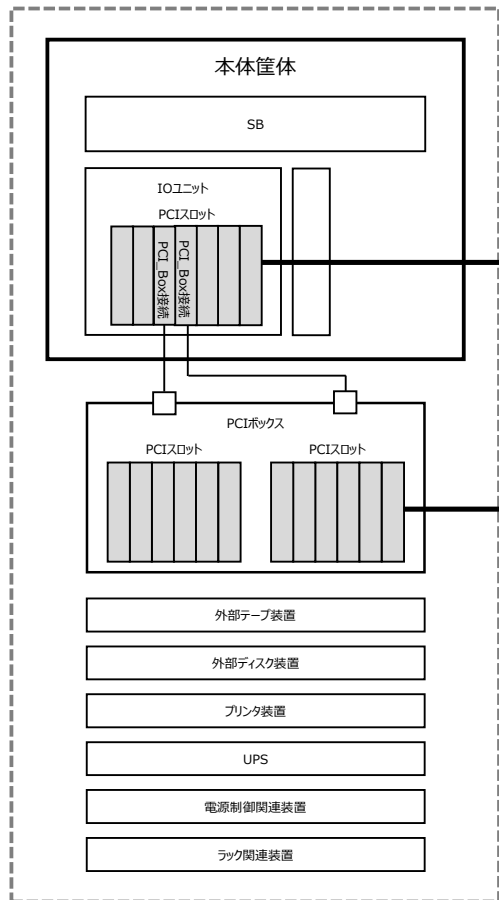
I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)
【MC-OJGED1 / MCX0JGED1(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-OJXEP1 / MCX0JXEP1(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T2L LP
- クアドチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-OJXEQ1 / MCX0JXEQ1(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T4L LP

- クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)
【MC-OJGED2 / MCX0JGED1(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel I350-T4 FH ・ホットプラグ対応(*1)
- デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-OJXEP2 / MCX0JXEP1(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T2L FH

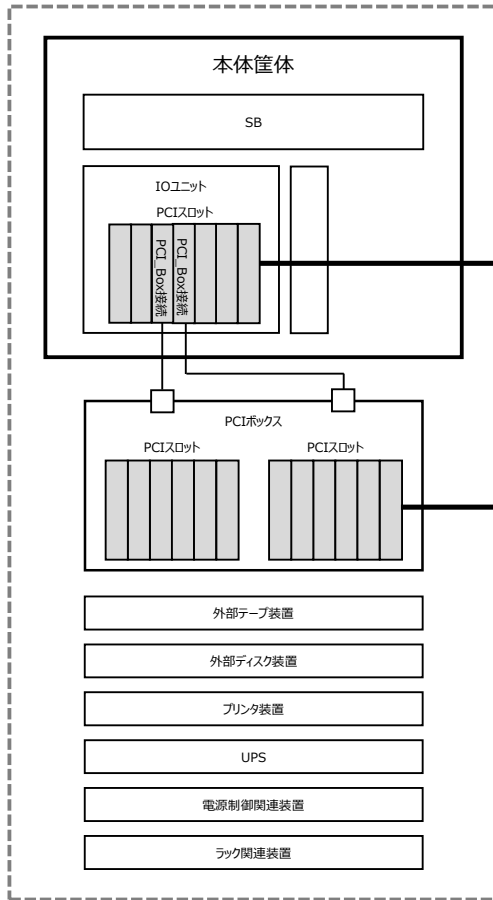
I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- デュアルチャネル LANカード (10G BASE)
【MC-0JXEK1 / MCX0JXEK1(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-DA2 LP
- クアドチャネル LANカード (10G BASE)
【MC-0JXF71 / MCX0JXF71(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-DA4 LP

- デュアルチャネル LANカード (10G BASE)
【MC-0JXEK2 / MCX0JXEK1(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-DA2 FH

・以下のいずれかの手配必須

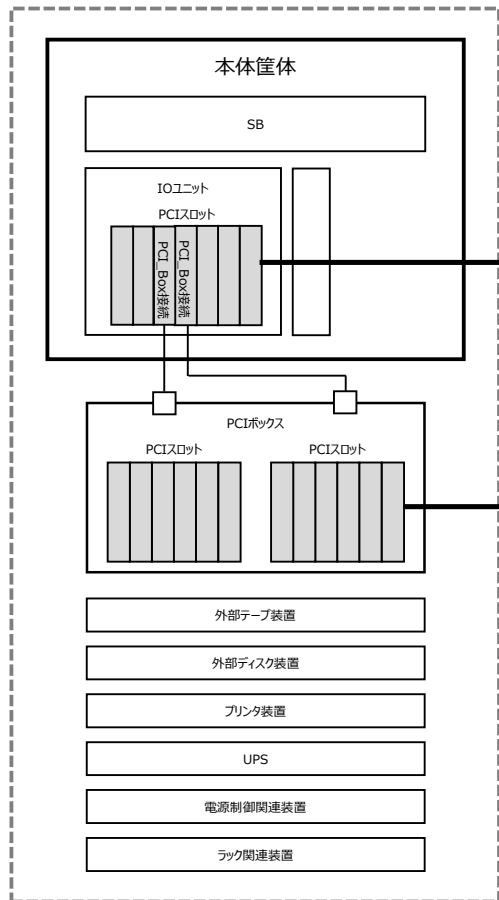
- 10G BASE-SR SFP+ モジュール
【MC-0JXEL1 / MCX0JXEL1 (LD)】
- Twinaxケーブル
【PY-CBN002】
- Twinaxケーブル
【PY-CBN005】

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。
 詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。
 ※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
 レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- デュアルチャネル LANカード (25G BASE)
 【MC-0JFEE1 / MCX0JFEE1(LD)】
 - ・25GbE 2ポート SFP28
 - ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 Intel E810-XXVDA2
- クアドチャネル LANカード (25G BASE)
 【MC-0JFEF1 / MCX0JFEF1(LD)】
 - ・25GbE 2ポート SFP28
 - ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・相当品 Intel E810-XXVDA4

・SFP28 25GbE モジュールの手配必須 (最大4個)

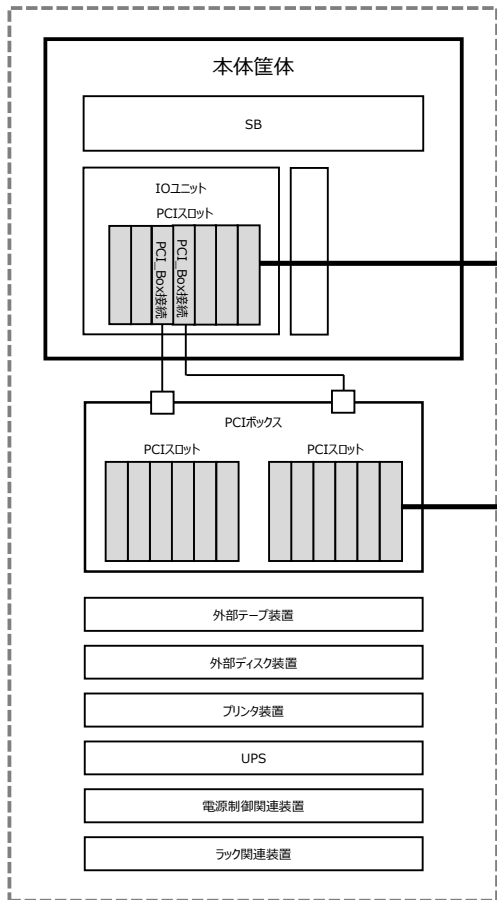
- 25G BASE-SR SFP28 モジュール
 【MC-0JFEG1 / MCX0JFEG1 (LD)】
 SFP28 25G SR E25GSFP28SRX LC

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、
 PCIカードを最大34枚搭載可能
 (PCIボックス接続カードを除く)。
 I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
 PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、
 Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFEH1 / MCX0JFEH1(LD)] ※2024年6月出荷予定

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-CQDA2

・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール
【MC-0JFEJ1 / MCX0JFEJ1 (LD)]

※2024年6月出荷予定
QSFP28 100G SR4 MPO

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)]

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4,5,6に搭載可能。
(高温環境対応オプションで使用する場合、PCIスロット4に搭載不可)
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT

・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール(100m)
【MC-0JFE81 / MCX0JFE81 (LD)]

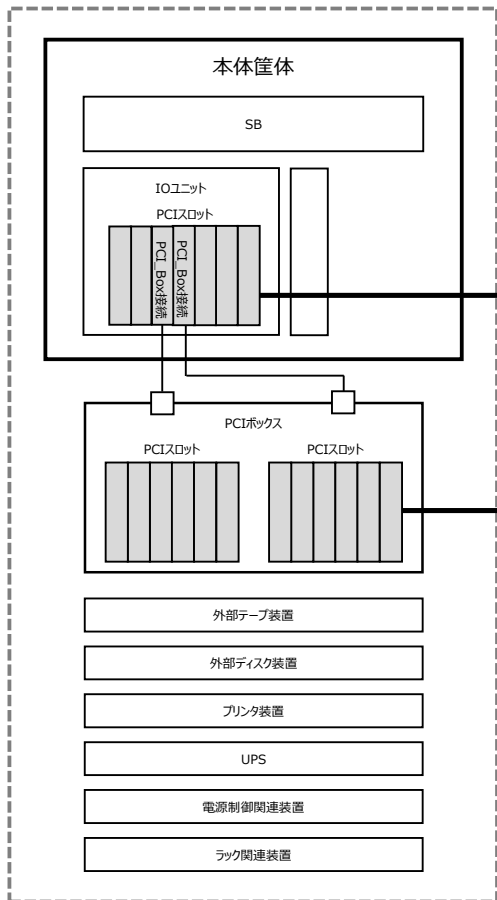
QSFP28 100G SR4 MPO 850nm 100m

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、
PCIカードを最大34枚搭載可能
(PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台あたり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台あたり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張プラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)
【MC-0JSRF1 / MCX0JSRF1(LD)】(EP680e)
外部バックアップキャビネット接続用
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■フラッシュバックアップユニット
【MC-0JFB91 / MCX0JFB91 (LD)】
・各I/Oユニットにフラッシュバックアップユニットを最大2台搭載可能。
・各I/Oユニットのスロット5及び6に搭載したデュアルチャネルSASアレイコントローラカードのみフラッシュバックアップユニットを接続可能。

■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)
【MC-0JSS71 / MCX0JSS71(LD)】(CP600e)
外部テープ装置接続用
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)
【MC-0JSRF2 / MCX0JSRF1(LD)】(EP680e)
外部バックアップキャビネット接続用
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。

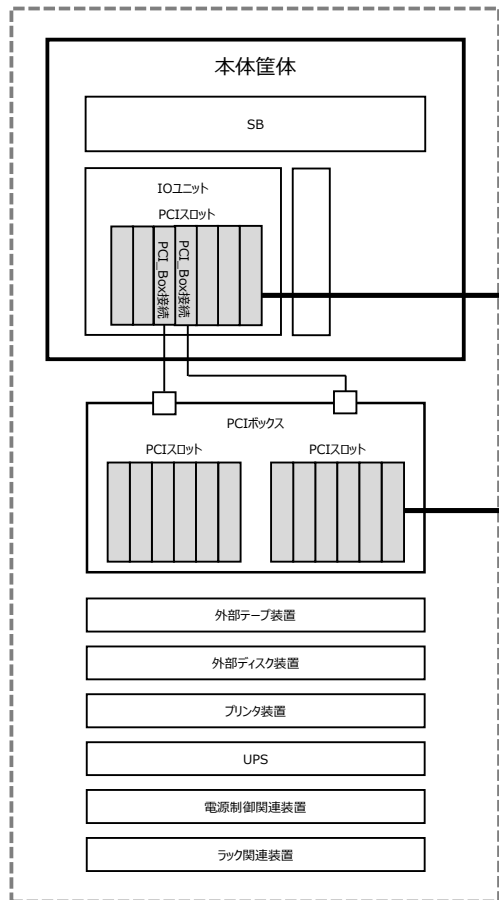
■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)
【MC-0JSS72 / MCX0JSS71(LD)】(CP600e)
外部テープ装置接続用
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアル M.2 アダプタ
【MC-0JSS61 / MCX0JSS61(LD)】(CP100)
OSブート用

- ・1パーティションあたり最大1枚搭載可能。
- ・M.2フラッシュデバイス同一型名を2個搭載し、RAID 1構成によりOSブート可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

※M.2フラッシュデバイスは「有寿命部品」となります。
本製品の手配におきましては、必ず「付録3. 留意事項」
【SSD製品の書き込み保証値について】をお読みください。

■M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)
【MC-5FB7C1 / MCX5FB7C1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。

■M.2フラッシュデバイス(240GB)
【MC-5FB7F1 / MCX5FB7F1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■M.2フラッシュデバイス(480GB)
【MC-5FB7D1 / MCX5FB7D1 (LD)】

- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

■M.2フラッシュデバイス(960GB)
【MC-5FB7E1 / MCX5FB7E1 (LD)】

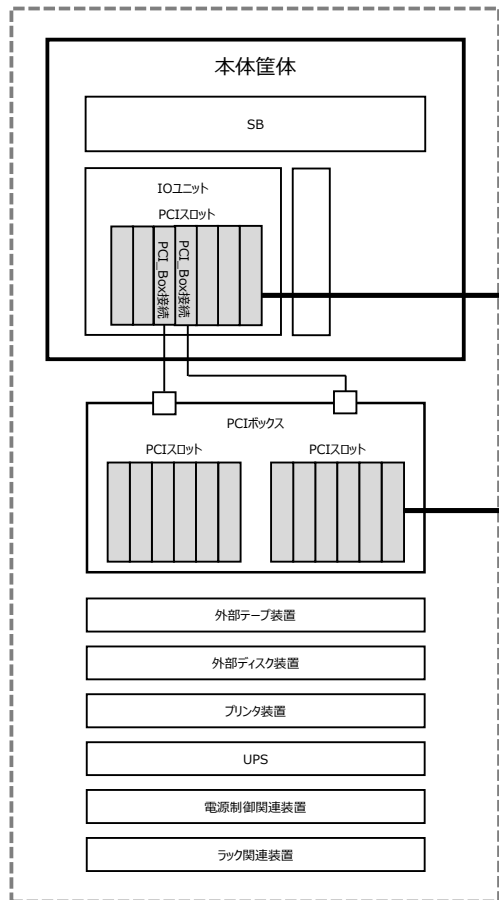
- ・ハードウェアRAIDを構成するためには、デュアル M.2 アダプタに同一型名を2個搭載することが必須。
- ・VMware以外のOSのブートデバイスとして使用可能。

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■ VDI/GPGPUカード

【MC-0JFGP01 / MCX0JFGP01 (LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・高温環境対応オプション非対応。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 NVIDIA A2 LP

■ VDI/GPGPUカード

【MC-0JFGP02 / MCX0JFGP02 (LD)】

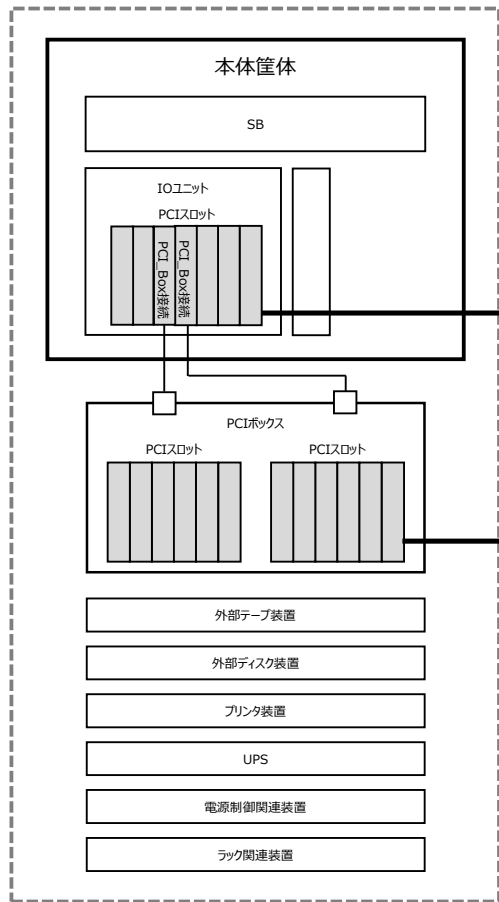
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・高温環境対応オプション非対応。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 NVIDIA L4 LP

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能（PCIボックス接続カードを除く）。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■ PCIボックス接続カード

【MC-0JPC21 / MCX0JPC21(LD)】

- ・PCIボックス接続用 接続ポート x1
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・接続ポート1つあたり、PCIボックス内の6枚のPCIカードに対応。
 - ・PCIボックスとの接続用ケーブル（2m）を1本添付。
 - ・各I/OユニットのPCIスロット2と3にのみ搭載可能。
- 4400E筐体内に最大4枚搭載し、最大2台のPCIボックスを接続可能。

■ 終了

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能（PCIボックス接続カードを除く）。
I/Oユニット1台あたり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台あたり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

Fujitsu Server

PRIMEQUEST 4400L

■ □ 構成確認の流れ

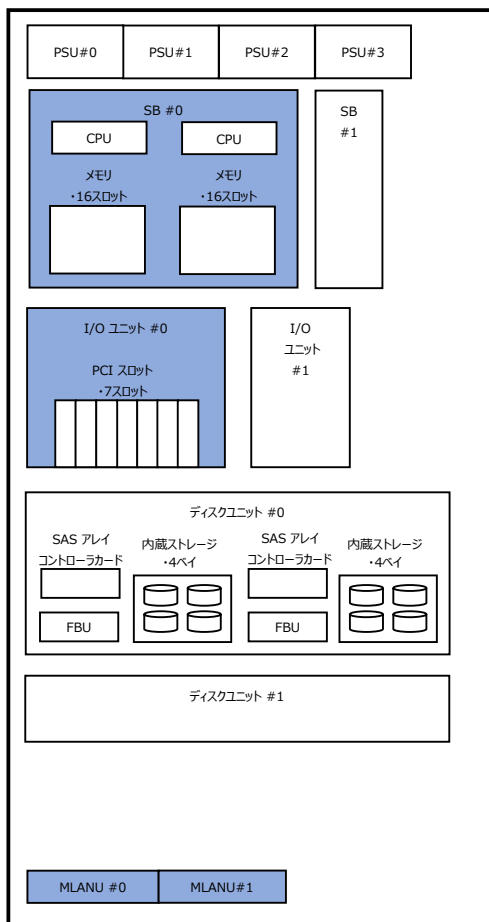


本システム構成図では、以下のとおりPRIMEQUESTを各コンポーネント単位にインデックス化しています。インデックスに従って構成を確認してください。

- | | |
|---|------------|
| 1. 基本筐体 | P. 87 |
| 2. システムボード | P. 88 |
| 3. CPU | P. 89 |
| 4. メモリ | P. 90 |
| 5. I/Oユニット | P. 91 |
| 6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/
内蔵ストレージ | P. 92 |
| 7. 電源ユニット | P. 94 |
| 8. PCIボックス | P. 96 |
| 9. PCIカード | P. 98 |

※全モデルに共通のハードウェア構成については、全モデル共通ハードウェア樹形図をご参照ください。

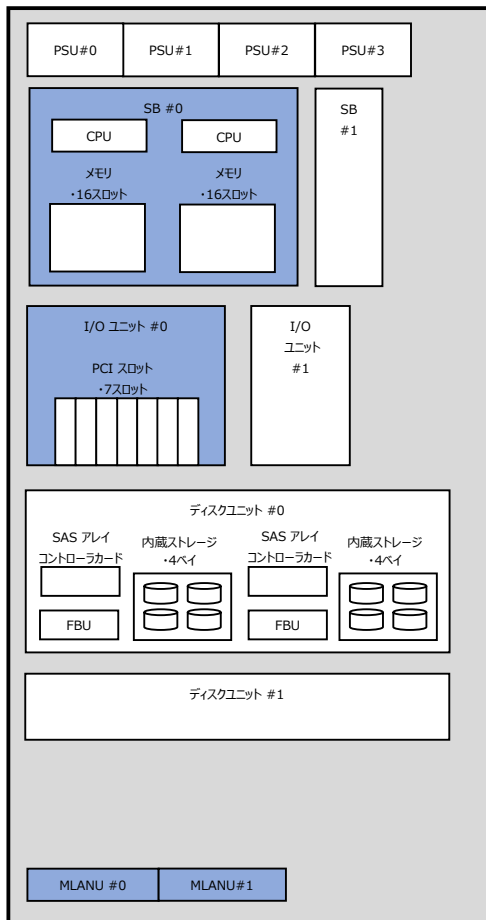
■ ※SB#0,I/Oユニット#0,MLANU#0,MLANU#1は基本筐体に標準で含まれます。



MLANU : 管理LANユニット (Management LAN Unit) の略表記
 PSU : 電源ユニット (Power Supply Unit) の略表記
 SB : システムボード (System Board) の略表記

PRIMEQUEST 4400L

1. 基本筐体



■ PRIMEQUEST 4400L 基本筐体

【MCL2AC11L】

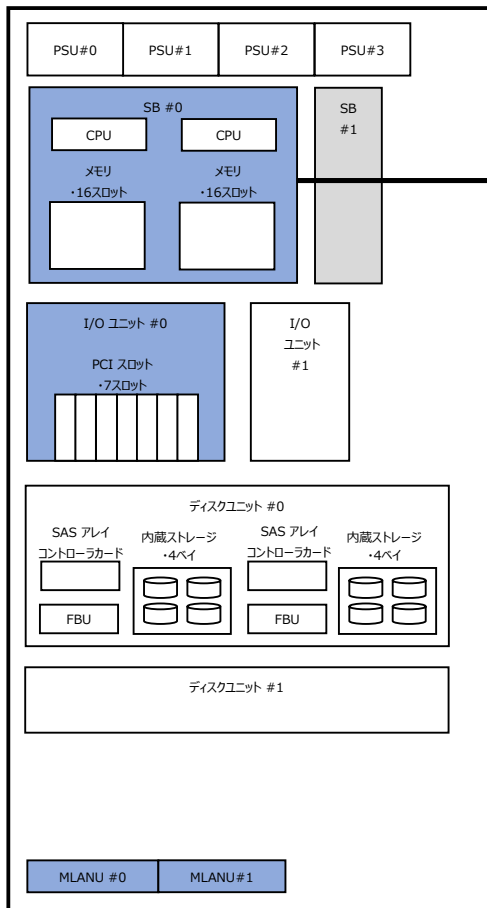
- ・ラックマウントタイプ。
- ・システムボードは1枚標準搭載。最大2枚搭載可能。
- ・I/Oユニットは1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ディスクユニットを最大2台搭載可能。
- ・PCIボックスを最大2台接続可能。
- ・MLANユニットは2枚標準搭載。
- ・電源ユニットは非搭載のため手配必須。最大4台搭載可能。
- ・200V/100V電源。
- ・電源ケーブルは非添付。搭載電源ユニットの台数と同数の手配必須。
- ・ラック占有スペース：5U
- ・ラックマウントキットは標準添付。

■ 2 システムボード へ続く

2. システムボード



システムボード



■ システムボード

【MC-2HSBFL / MCX2HSBFL (LD)】

- ・基本筐体に1枚標準搭載、最大2枚搭載可能。
- ・CPU、メモリは未搭載。CPU 1または2個、CPU毎にメモリ1枚以上搭載必須。CPU 1個または2個の搭載条件については「1CPU/SB搭載条件」をご参照ください。

※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

■ セキュリティチップ(TPM 2.0)

【MC-6HTP5L / MCX6HTP5L (LD)】

- ・システムボードに1個搭載可能。TCG 2.0準拠。
- ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むパーティションでは、Reserved SB機能はご使用できません。

■ ライフサイクルマネジメントライセンス

【MC-6KMA41 / MCX6KMA41 (LD)】

- ・「アップデート機能」「イメージ管理機能」「PrimeCollect機能」を利用するためのライセンス。(*1)

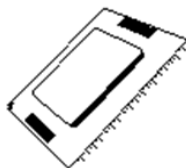
(*1) 「アップデート機能」および「イメージ管理機能」は2024年6月以降にサポート予定

■ 1CPU/SB搭載条件

- 1CPU/SB (SBにCPUを1個搭載)と2CPU/SB(SBにCPUを2個搭載)はパーティション内で混在不可。

→ ■ 3 CPUへ続く

3. CPUモジュール



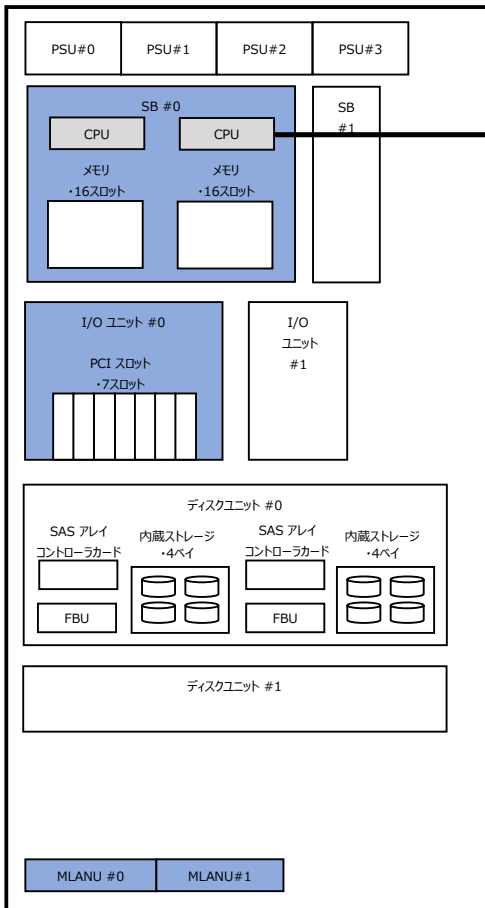
CPUモジュール

ヒートシンク

*CPU1個につき、1台のヒートシンクが標準添付

SB 1枚にCPU1個または2個搭載。
パーティション内に異なる種類のCPUは混在不可。

- Xeon Platinum 8490H プロセッサ (60コア/1.9GHz/4TBメモリ/350W)
[MC-2BTA1L / MCX2BTA1L(LD)]
- Xeon Platinum 8468H プロセッサ (48コア/2.1GHz/4TBメモリ/330W)
[MC-2BTB1L / MCX2BTB1L(LD)]
- Xeon Platinum 8460H プロセッサ (40コア/2.2GHz/4TBメモリ/330W)
[MC-2BTC1L / MCX2BTC1L(LD)]
- Xeon Gold 6448H プロセッサ (32コア/2.4GHz/4TBメモリ/250W)
[MC-2BTF1L / MCX2BTF1L(LD)]
- Xeon Platinum 8450H プロセッサ (28コア/2.0GHz/4TBメモリ/250W)
[MC-2BTG1L / MCX2BTG1L(LD)]
- Xeon Gold 6418H プロセッサ (24コア/2.1GHz/4TBメモリ/185W)
[MC-2BTH1L / MCX2BTH1L(LD)]
- Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)
[MC-2BTJ1L / MCX2BTJ1L(LD)]
- Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)
[MC-2BTK1L / MCX2BTK1L(LD)]
- Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)
[MC-2BTD1L / MCX2BTD1L(LD)]



■ 4 メモリへ続く

CPUの搭載条件

- ・1SBに1個または2個のCPUを搭載。
- ・パーティション内は同じ種類のCPUだけ搭載可能。
- ・パーティションが異なる場合は、異なる種類のCPUを搭載可能。
- ・1CPU搭載SBと2CPU搭載SBのパーティション内混在は不可。

1パーティション内のシステムボードの数	1パーティション内のCPUの数	
	1CPU/SB	2CPU/SB
1SB	1	2
2SB	2	4

4. メモリ

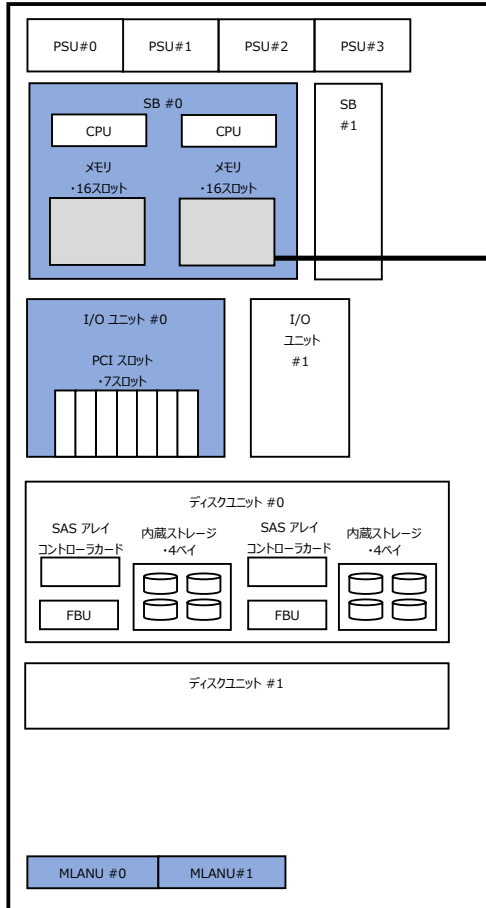


※メモリの搭載条件については、「付録2. メモリ搭載条件」をご参照ください。

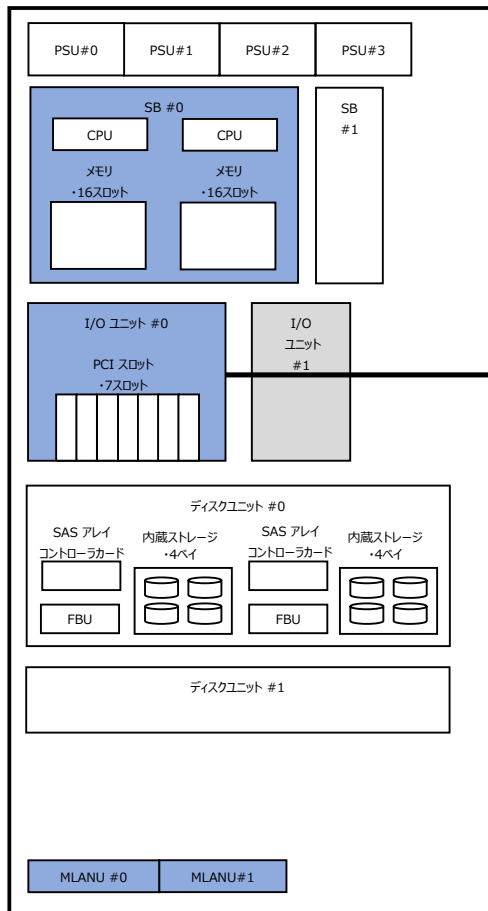
・CPU1個につき、1枚搭載必須、最大16枚搭載可能。

- 32GBメモリ (32GB 1Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-2CF61L / MCX2CF61L(LD)】
- 64GBメモリ (64GB 2Rx4 DDR5-4800 RDIMM x1)
【MC-2CF71L / MCX2CF71L(LD)】
- 128GBメモリ (128GB 4Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-2CF81L / MCX2CF81L(LD)】
- 256GBメモリ (256GB 8Rx4 DDR5-4800 3DS x1)
【MC-2CF91L / MCX2CF91L(LD)】

■ 5 I/Oユニットへ続く



5. I/Oユニット



I/Oユニット

■ I/Oユニット

[MC-5HUX8L / MCX5HUX8L(LD)]

- ・基本筐体に1台標準搭載。最大2台搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIカードを最大7枚搭載可能。
Slot#6 を使用するためにはCPU#1 の搭載必須。
- ・PCIボックス接続カードを最大2枚搭載することにより、
PCIボックス内の12スロットを利用可能。
- ・PCIカードのホットプラグ(PHP) をサポート。(*1)
各I/Oユニットのスロット0,1でホットプラグを使用できます。
- ・PCIスロット仕様一覧

スロット	スピード	レーン数	機能対応	備考
0	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
1	PCI Express 5.0	8	PHP	(*1)
2	PCI Express 5.0	8		
3	PCI Express 5.0	8		
4	PCI Express 5.0	16		
5	PCI Express 5.0	16		(*2)
6	PCI Express 5.0	16		(*2)

■ 6 ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ へ続く

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

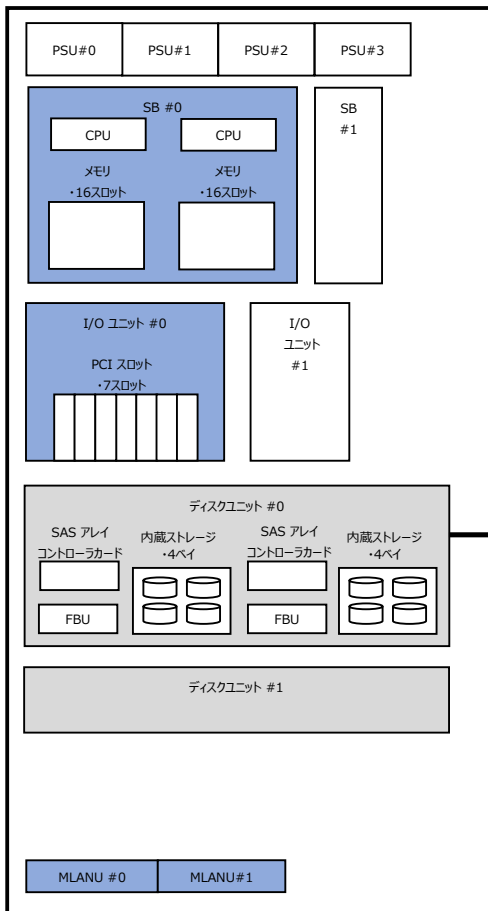
(*2)スロット5,6はPCI Express 4.0スピード(16GT/s)で動作します
(PCI Express 5.0スピード(32GT/s)は、2024年度下期にサポート予定)

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



ディスクユニット

SASアレイコントローラカード



■ ディスクユニット

以下のいずれかのディスクユニットを最大2台搭載可能。
ディスクユニット#1を搭載する場合はI/Oユニット#1の搭載必須。

■ ディスクユニット(SAS)

【MC-5HDU8L / MCX5HDU8L(LD)】

- ・基本筐体に最大2台搭載可能。
- ・SASアレイコントローラカード1枚搭載必須。最大2枚搭載可能。
- ・内蔵ストレージ(SAS HDD/SAS SSD)を最大8台接続可能。
SASアレイコントローラカード1枚で内蔵ストレージ4台使用可能。

■ SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)

【MC-0JSRD1L / MCX0JSRD1L(LD)】(EP680i)

- ・内蔵ストレージを最大4台搭載可能。
- ・フラッシュバックアップユニットを1個搭載可能。
- ・データ転送速度SAS 24Gbps、キャッシュメモリ8GB。
- ・RAID 0 / 1 / 1E / 5 / 6 / 10 / ホットスベアをサポート。
- ・RAIDソフトウェアライセンス不要。

■ フラッシュバックアップユニット

【MC-0JFB4L / MCX0JFB4L(LD)】

- ・SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット。

→ ■ 内蔵ストレージ へ続く

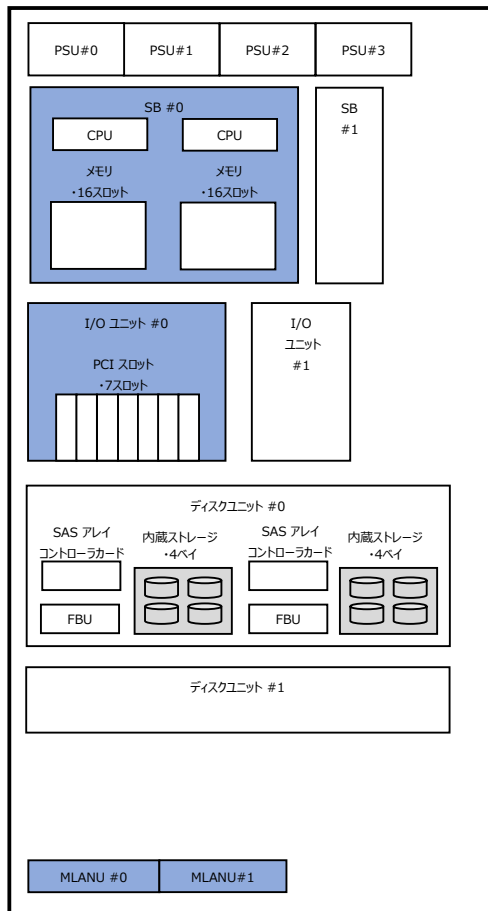
接続元 I/Oユニット	接続先 ディスクユニット
IOU#0	DU#0 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3
IOU#1	DU#1 RAID Card#0 HDD/SSD #0/1/2/3 RAID Card#1 HDD/SSD #0/1/2/3

※RAID Card : SASアレイコントローラカード

※ディスクユニット1台につき

SASアレイコントローラカード1枚以上 (最大2枚)
の搭載が必要

6. ディスクユニット/SASアレイコントローラカード/内蔵ストレージ



内蔵 HDD

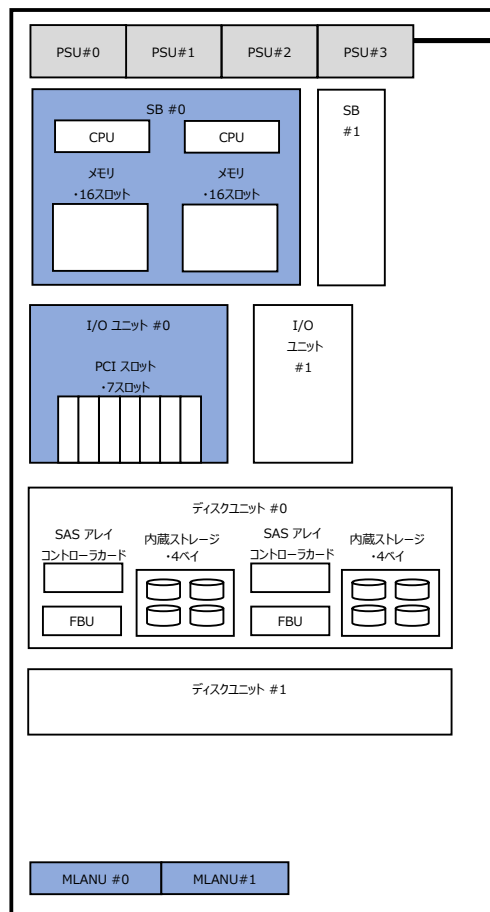
※内蔵ストレージを接続する場合、SASアレイコントローラカードの手配が必要です。

■内蔵ストレージ(SAS HDD)

- 300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-5DS78L / MCX5DS78L (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-5DS97L / MCX5DS97L (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-5DSB4L / MCX5DSB4L (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512n、ホットプラグ対応
- 1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-5DSC2L / MCX5DSC2L (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応
- 2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)
 [MC-5DSD1L / MCX5DSD1L (LD)]
 ・データ転送速度SAS 12Gbps、セクターサイズ 512e、ホットプラグ対応

➔ ■7 電源ユニットへ続く

7. 電源ユニット



電源ユニット

- 電源ユニット (100/200V)
【MC-5HPS7L / MCX5HPS7L (LD)】
・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定
- 高出力電源ユニット (200V)
【MC-5HPS8L / MCX5HPS8L (LD)】
・基本筐体に0台標準搭載。最大4台搭載可能。
・電源ユニット×1、80PLUS® Platinum認定
・高温環境オプション非対応

次ページへ続く

電源ユニット必要数

AC入力電源	冗長構成	PSU必要数	構成制限
高出力電源ユニット200V	N + 1 冗長	3 (*1)	制限なし
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット 200V	非冗長	2	・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択 ・ディスクユニットに搭載するSASアレイコントローラカードは1枚のみ
	N + 1 冗長	3 (*1)	
	N + N 冗長	4 (*2)	
電源ユニット 100V	非冗長	3	・32コア以下のCPUを選択 ・低容量メモリ(32GB/64GB)を選択、メモリ搭載枚数：CPU1個につき最大8枚 ・ディスクユニットに搭載するSASアレイコントローラカードは1枚のみ ・I/Oユニット1台につき、PCIカードを最大5枚搭載可能(*3)
	N + 1 冗長	4 (*1)	

*1：N + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。

*2：N + N冗長構成は二系統受電構成とすることで電源ユニットの故障と片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

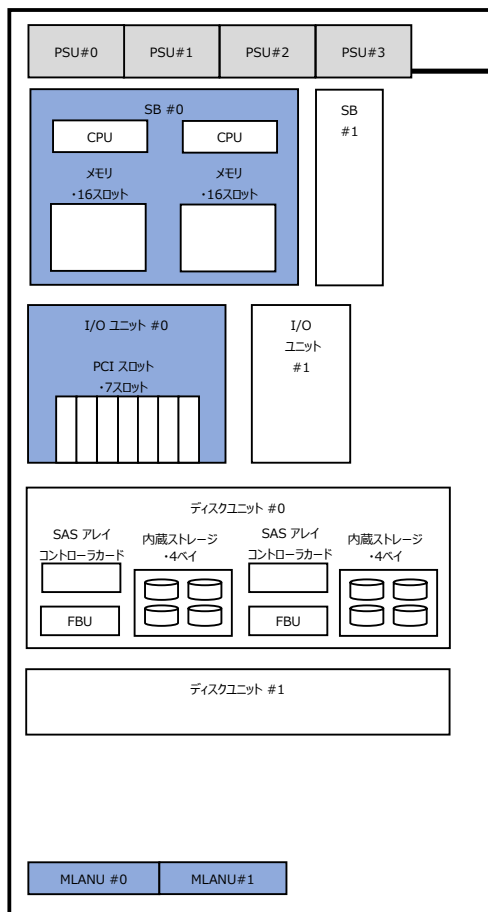
*3：下記PCIカードは搭載不可。

クアドチャネル LANカード (25G BASE) 【MC-0JFEF1L / MCX0JFEF1L(LD)】 相当品 Intel E810-XXVDA4(25G BASE)

デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFEH1L / MCX0JFEH1L(LD)】 相当品 Intel E810-CQDA2

PRIMEQUEST 4400L

7. 電源ユニット (電源ケーブル)



前ページからの続き



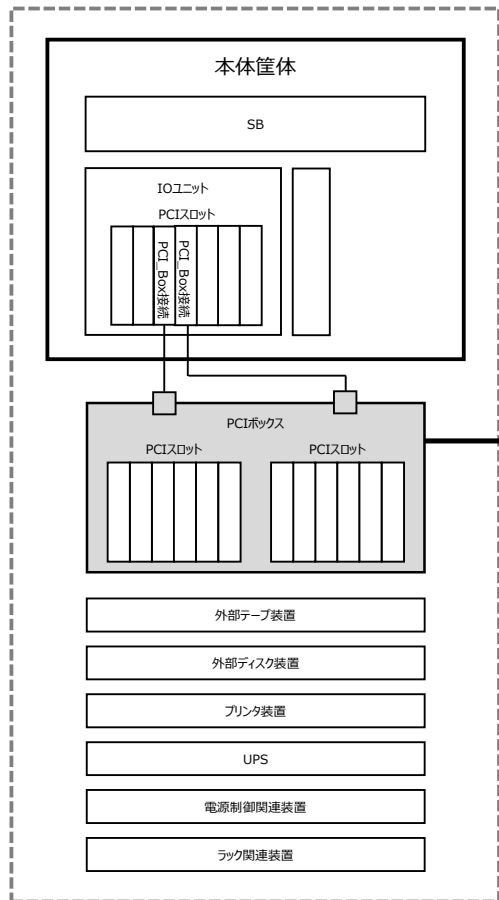
電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルの混在不可。

- 200V IEC電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB11 / MCX0HCB11 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 1m
- 200V IEC電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB13 / MCX0HCB13 (LD)】
・プラグ形状 IEC60320-C20、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB21 / MCX0HCB21 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-20P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB23 / MCX0HCB23 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-20P、ケーブル長 3m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(1m)
【MC-0HCB71 / MCX0HCB71 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m
- 200V NEMA L6-15P 電源ケーブル(3m)
【MC-0HCB73 / MCX0HCB73 (LD)】
・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m
- 100V NEMA 電源ケーブル (1m)
【MC-0HCB31 / MCX0HCB31 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m
- 100V NEMA 電源ケーブル (3m)
【MC-0HCB33 / MCX0HCB33 (LD)】
・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 8 PCIボックスへ続く

8. PCIボックス



PCIボックス

※PCIボックスとの接続には、I/Oユニット内に**PCIボックス接続カード**の搭載が必要です。PCIボックス接続カードはPCIボックスに含まれませんので、別途手配が必要です。

■ PCIボックス (ホットプラグ対応) (*1)

【MC-0HPB32L】

- ・最大2台接続可能。
- ・PCIボックス接続カードとの接続ポートを2ポート標準搭載。接続ポートあたり6枚、最大12枚のPCIカードを搭載可能。
- ・電源ユニットは未搭載。1台搭載必須。
- ・FANユニットは標準搭載で冗長構成。
- ・ラック占有スペース：4U
- ・PCIカードのホットプラグをサポート。(*1)
- ・PCIカセットは12個添付。
- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIカードを選択する必要有。

■ PCIボックス用 電源ユニット

【MC-0HPS5L / MCX0HPS5L (LD)】

- ・最大2台搭載可能。
- ・電源ユニット×1

次ページへ続く

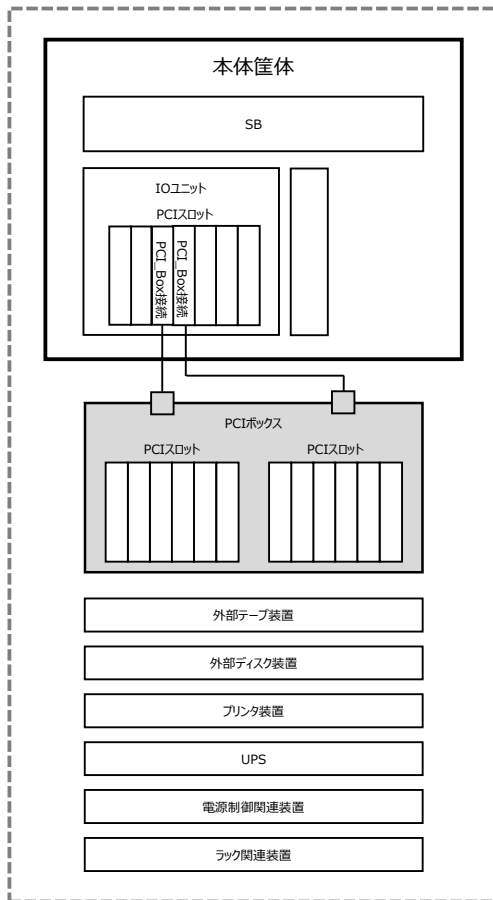
(*1)ホットプラグ(PHP)は、2024年6月以降にサポート予定
(2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
対象カードは「8. PCIカード」の項目をご参照ください

基本筐体とPCIボックスは電源条件を合わせる必要があります。

AC入力電源	受電形態	冗長性	搭載電源 ユニット数	必要搭載数	
				電源ユニット	電源ケーブル
200V	一系統	なし	1	1	1
		あり	1 + 1	2	2
100V	二系統	あり	1 × 2	2	2
		なし	1	1	1
100V	一系統	あり	1 + 1	2	2

※n + 1冗長構成は、電源ユニットの故障に耐性を持ちます。
二系統受電は、電源ユニットの故障と、片系の電源供給停止に耐性を持ちます。

8. PCIボックス（電源ケーブル）



PCIボックス用電源ケーブル

※電源ユニットと同数量の電源ケーブルを手配する必要があります。
異なる規格の電源ケーブルを混在させることはできません。

前ページからの続き

■ PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル（1m）

【MC-0HCB41 / MCX0HCB41 (LD)】

・プラグ形状 IEC60320 C14、ケーブル長 1m

■ PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB43 / MCX0HCB43 (LD)】

・プラグ形状 IEC60320 C14、ケーブル長 3m

■ PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル（1m）

【MC-0HCB51 / MCX0HCB51 (LD)】

・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 1m

■ PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB53 / MCX0HCB53 (LD)】

・プラグ形状 NEMA L6-15P、ケーブル長 3m

■ PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル（1m）

【MC-0HCB61 / MCX0HCB61 (LD)】

・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 1m

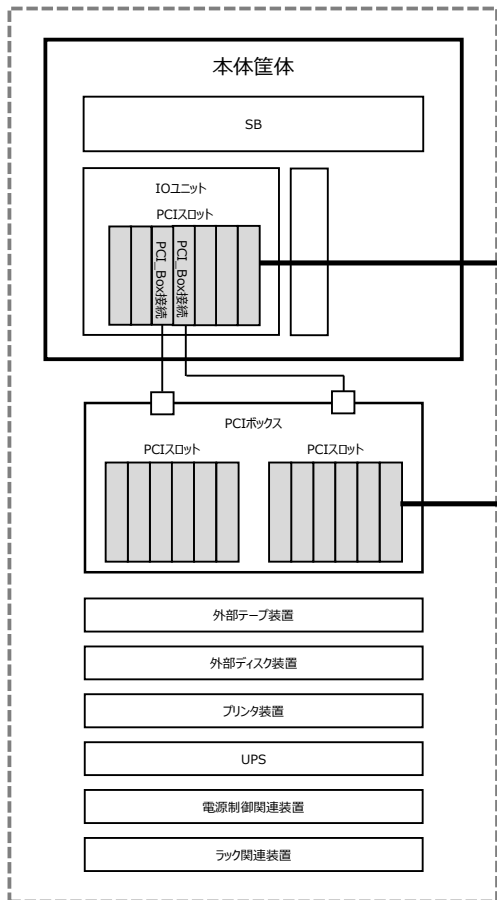
■ PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル（3m）

【MC-0HCB63 / MCX0HCB63 (LD)】

・プラグ形状 NEMA 5-15P、ケーブル長 3m

■ 9 PCIカードへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能（PCIボックス接続カードを除く）。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

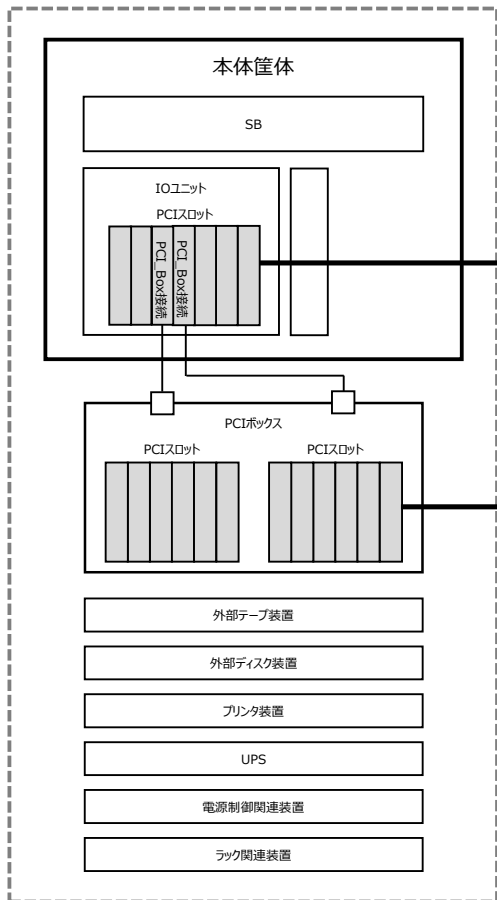
(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定（2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要）

- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCF1L / MCX0JFCF1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCG1L / MCX0JFCG1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCR1L / MCX0JFCR1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe35000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)**
【MC-0JFCS1L / MCX0JFCS1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe35002 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCV1L / MCX0JFCV1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe36000 LP ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (64Gbps)**
【MC-0JFCW1L / MCX0JFCW1L(LD)】
・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe36002 LP ・ホットプラグ対応(*1)

- **シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCF2L / MCX0JFCF1L(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31000 FH ・ホットプラグ対応(*1)
- **デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)**
【MC-0JFCG2L / MCX0JFCG1L(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Emulex LPe31002 FH ・ホットプラグ対応(*1)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCP1L / MCX0JFCP1L(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2690 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCQ1L / MCX0JFCQ1L(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCT1L / MCX0JFCT1L(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)

【MC-0JFCU1L / MCX0JFCU1L(LD)】

- ・各I/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応(*1)

■ シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCP2L / MCX0JFCP1L(LD)】

- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2690 FH ・ホットプラグ対応(*1)

■ デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)

【MC-0JFCQ2L / MCX0JFCQ1L(LD)】

- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
- ・相当品 QLogic QLE2692 FH ・ホットプラグ対応(*1)

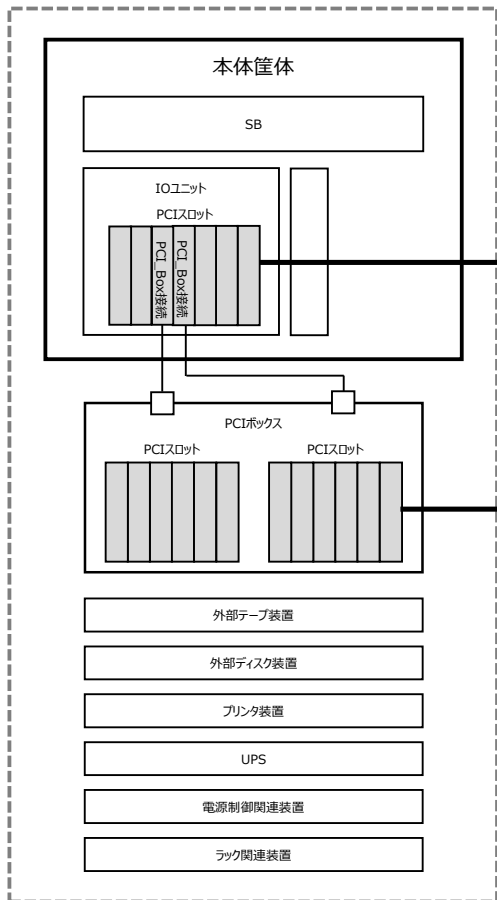
I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)
【MC-0JGED1L / MCX0JGED1L(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応(*1)

- デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-0JXEP1L / MCX0JXEP1L(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T2L LP

- クアドチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-0JXEQ1L / MCX0JXEQ1L(LD)】
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T4L LP

- クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)
【MC-0JGED2L / MCX0JGED1L(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel I350-T4 FH ・ホットプラグ対応(*1)

- デュアルチャネル LANカード(10G BASE-T)
【MC-0JXEP2L / MCX0JXEP1L(LD)】
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
・相当品 Intel X710-T2L FH

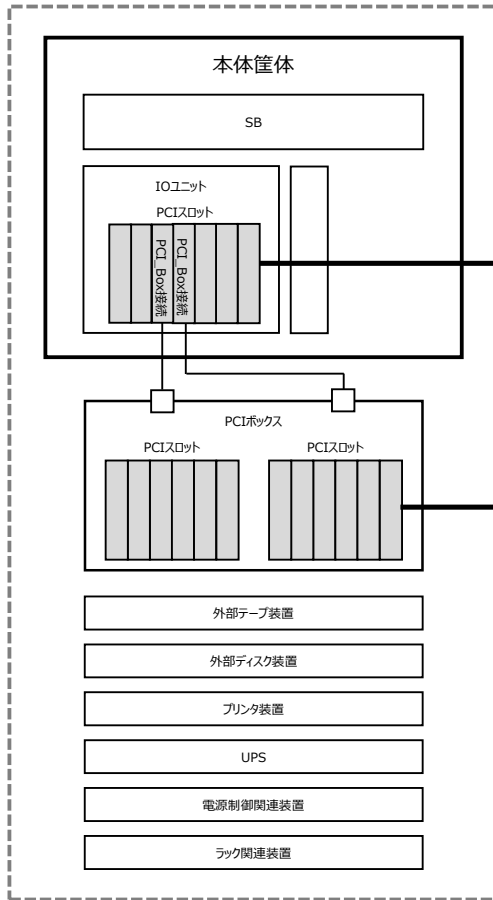
I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

(*1)ホットプラグ(PHP) は、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は

レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXEK1L / MCX0JXEK1L(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-DA2 LP

■クアドチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXF71L / MCX0JXF71L(LD)】

- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-DA4 LP

■デュアルチャネル LANカード (10G BASE)

【MC-0JXEK2L / MCX0JXEK1L(LD)】

- ・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel X710-DA2 FH

・以下のいずれかの手配必須

■ 10G BASE-SR SFP+ モジュール

【MC-0JXELL / MCX0JXELL (LD)】

■ Twinaxケーブル

【PY-CBN002】

■ Twinaxケーブル

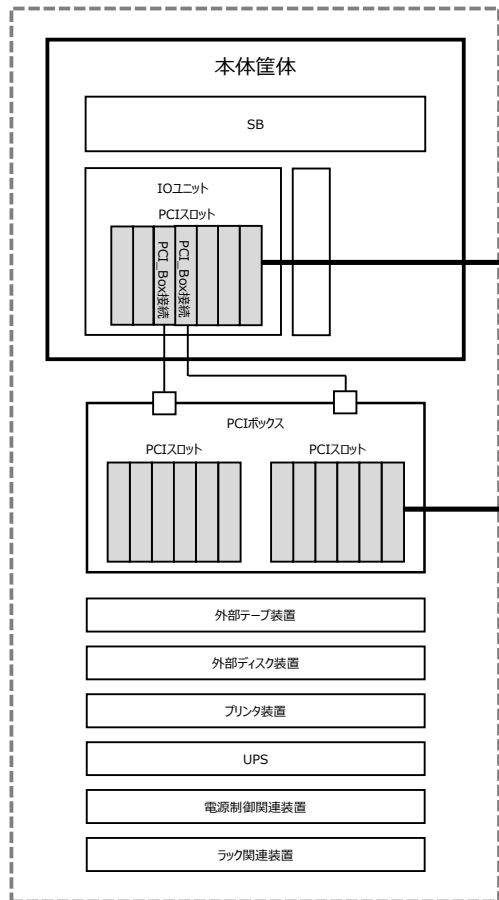
【PY-CBN005】

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (25G BASE)
【MC-0JFEE1L / MCX0JFEE1L(LD)】

- ・25GbE 2ポート SFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-XXVDA2

■クアドチャネル LANカード (25G BASE)
【MC-0JFEF1L / MCX0JFEF1L(LD)】

- ・25GbE 2ポート SFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-XXVDA4

・SFP28 25GbE モジュールの手配必須 (最大4個)

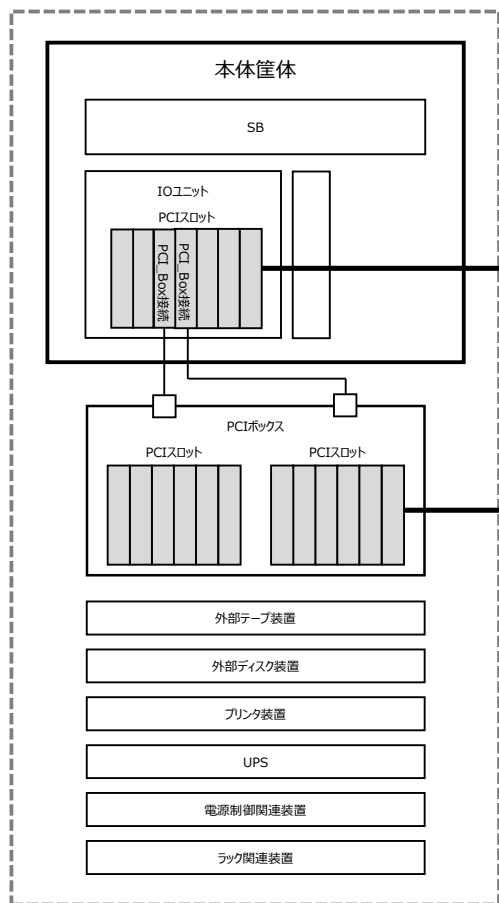
■25G BASE-SR SFP28 モジュール
【MC-0JFEG1L / MCX0JFEG1L (LD)】
SFP28 25G SR E25GSFP28SRX LC

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張プラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は

レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル LANカード (100G BASE)
【MC-0JFEH1L / MCX0JFEH1L(LD)】 ※2024年6月出荷予定

- ・100GbE 2ポート QSFP28
- ・各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。
- ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
- ・相当品 Intel E810-CQDA2

・QSFP28 100GbE モジュールの手配必須 (最大2個)

■QSFP28 100GbE モジュール
【MC-0JFEJ1L/ MCX0JFEJ1L (LD)】
※2024年6月出荷予定

QSFP28 100G SR4 MPO

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、

PCIカードを最大34枚搭載可能

(PCIボックス接続カードを除く)。

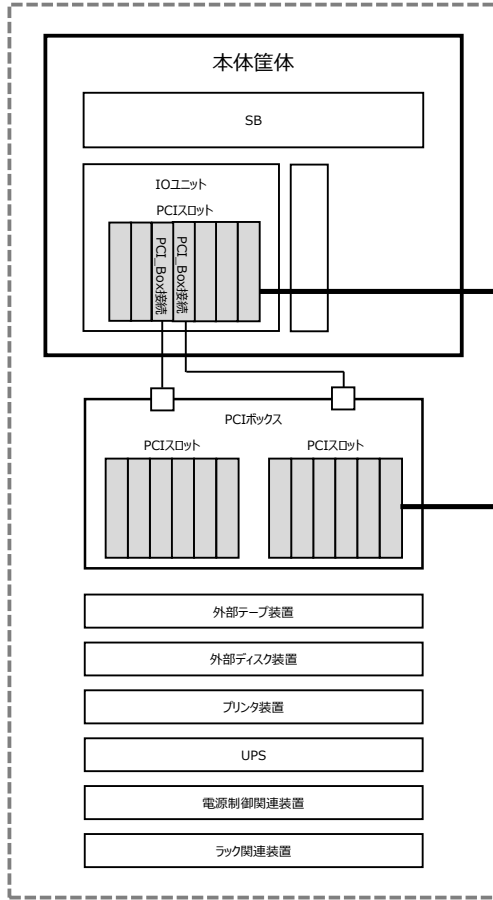
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。

PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。

詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。

※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)
【MC-0JSRF1L / MCX0JSRF1L(LD)】(EP680e)
外部バックアップキャビネット接続用
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■フラッシュバックアップユニット
【MC-0JFB9L / MCX0JFB9L (LD)】
・各I/Oユニットにフラッシュバックアップユニットを最大2台搭載可能。
・各I/Oユニットのスロット5及び6に搭載したデュアルチャネルSASアレイコントローラカードのみフラッシュバックアップユニットを接続可能。

■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)
【MC-0JSS71L / MCX0JSS71L(LD)】(CP600e)
外部テープ装置接続用
・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。

■デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps)
【MC-0JSRF2L / MCX0JSRF1L(LD)】(EP680e)
外部バックアップキャビネット接続用
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。

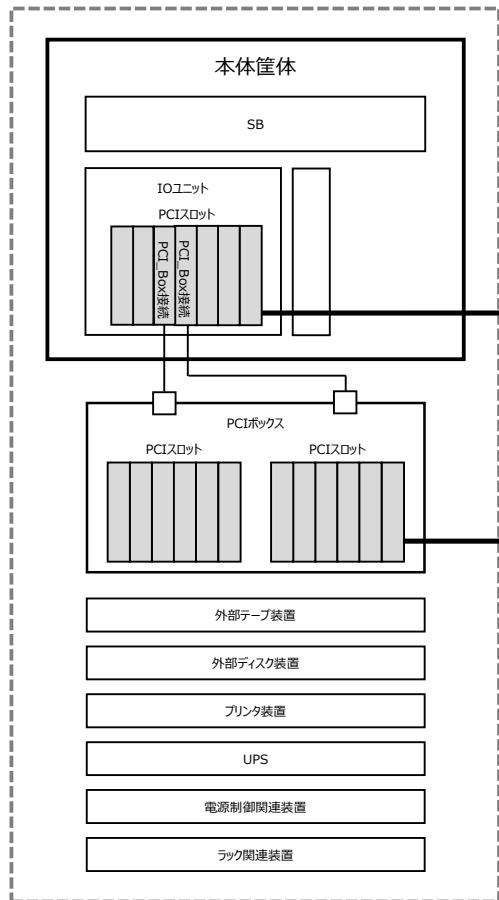
■デュアルチャネル SASカード (12Gbps)
【MC-0JSS72L / MCX0JSS71L(LD)】(CP600e)
外部テープ装置接続用
・ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応。

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、PCIカードを最大34枚搭載可能 (PCIボックス接続カードを除く)。
I/Oユニット1台当たり：最大7枚搭載可能。
PCIボックス1台当たり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

次ページへ続く

9. PCIカード



※モデルごとにPCIカードの搭載可能枚数が異なります。
 詳細については、「付録4. PCIカードの搭載枚数について」をご参照ください。
 ※Red Hat Enterprise Linuxの拡張ブラスサポートにおけるPCIカードドライバのサポート対象は
 レッドハット社から提供されるinboxドライバです。詳細は「オペレーティングシステム(OS)」をご参照ください。

前ページ から続き

- PCIボックス接続カード
【MC-0JPC2L / MCX0JPC2L(LD)】
- ・PCIボックス接続用 接続ポート x1
 - ・ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。
 - ・接続ポート1つあたり、PCIボックス内の6枚のPCIカードに対応。
 - ・PCIボックスとの接続用ケーブル（2m）を1本添付。
 - ・各I/OユニットのPCIスロット2と3にのみ搭載可能。
- 4400E筐体内に最大4枚搭載し、最大2台のPCIボックスを接続可能。

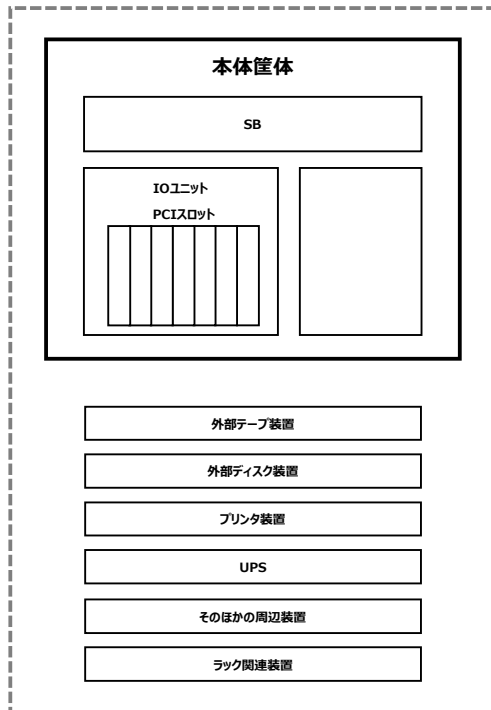
■ 終了

I/Oユニットを2台、PCIボックスを2台搭載した場合、
 PCIカードを最大34枚搭載可能
 （PCIボックス接続カードを除く）。
 I/Oユニット1台あたり：最大7枚搭載可能。
 PCIボックス1台あたり：最大12枚搭載可能。

ブラケットサイズがLow ProfileのカードはI/Oユニット向け、
 Full HeightのカードはPCIボックス向けです。

全モデル共通ハードウェア

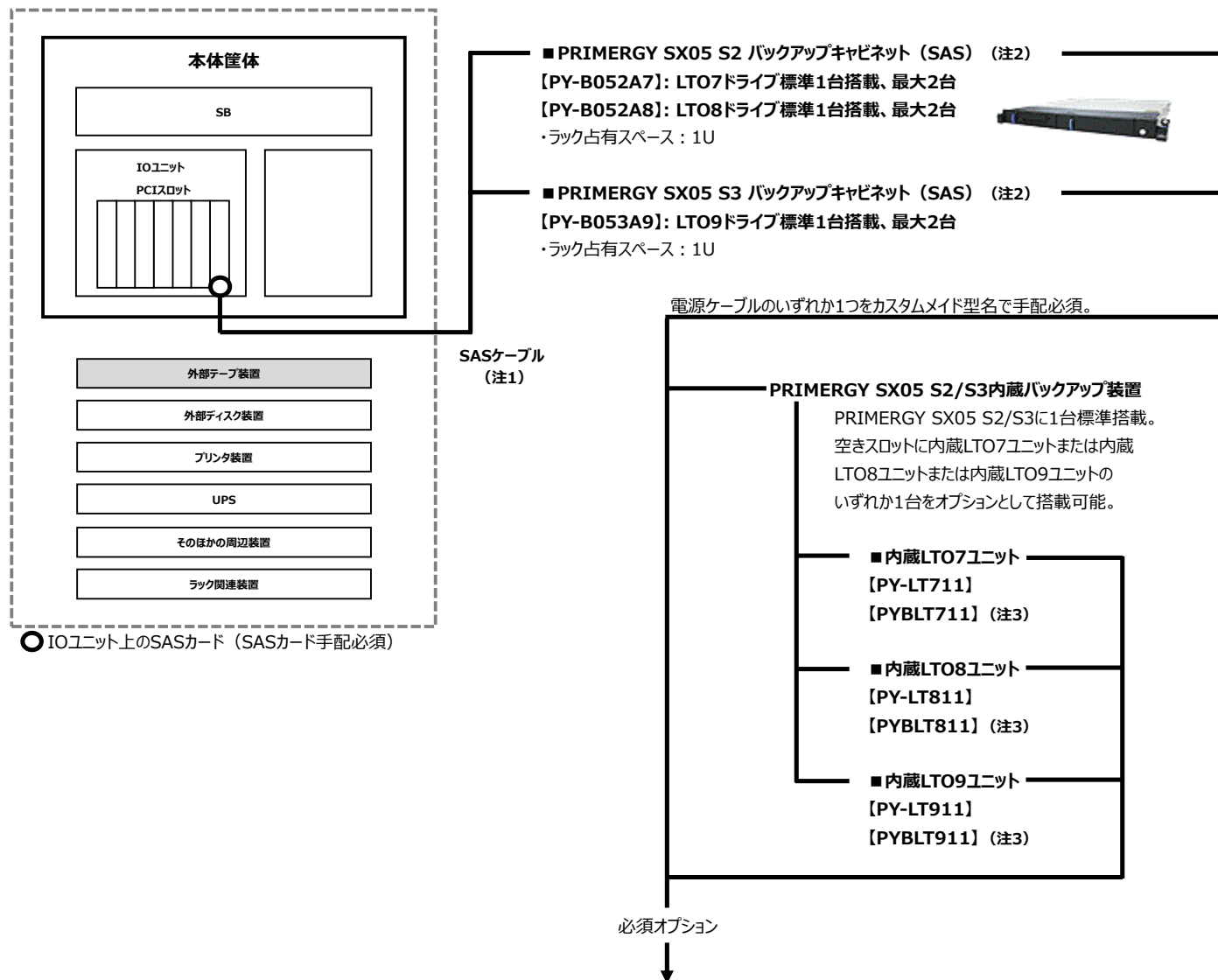
■ □ 構成確認の流れ



本システム構成図では、以下のとおりPRIMEQUESTを各コンポーネント単位にインデックス化しています。インデックスに従って構成を確認してください。

- | | |
|------------------|-----------|
| 12. 外部テープ装置 | …… P. 108 |
| 13. 外部ディスク装置 | …… P. 110 |
| 14. プリンタ | …… P. 113 |
| 15. UPS（無停電電源装置） | …… P. 117 |
| 16. ラック | …… P. 121 |
| 17. ケーブル | …… P. 129 |

12. 外部テープ装置 (磁気テープ装置)

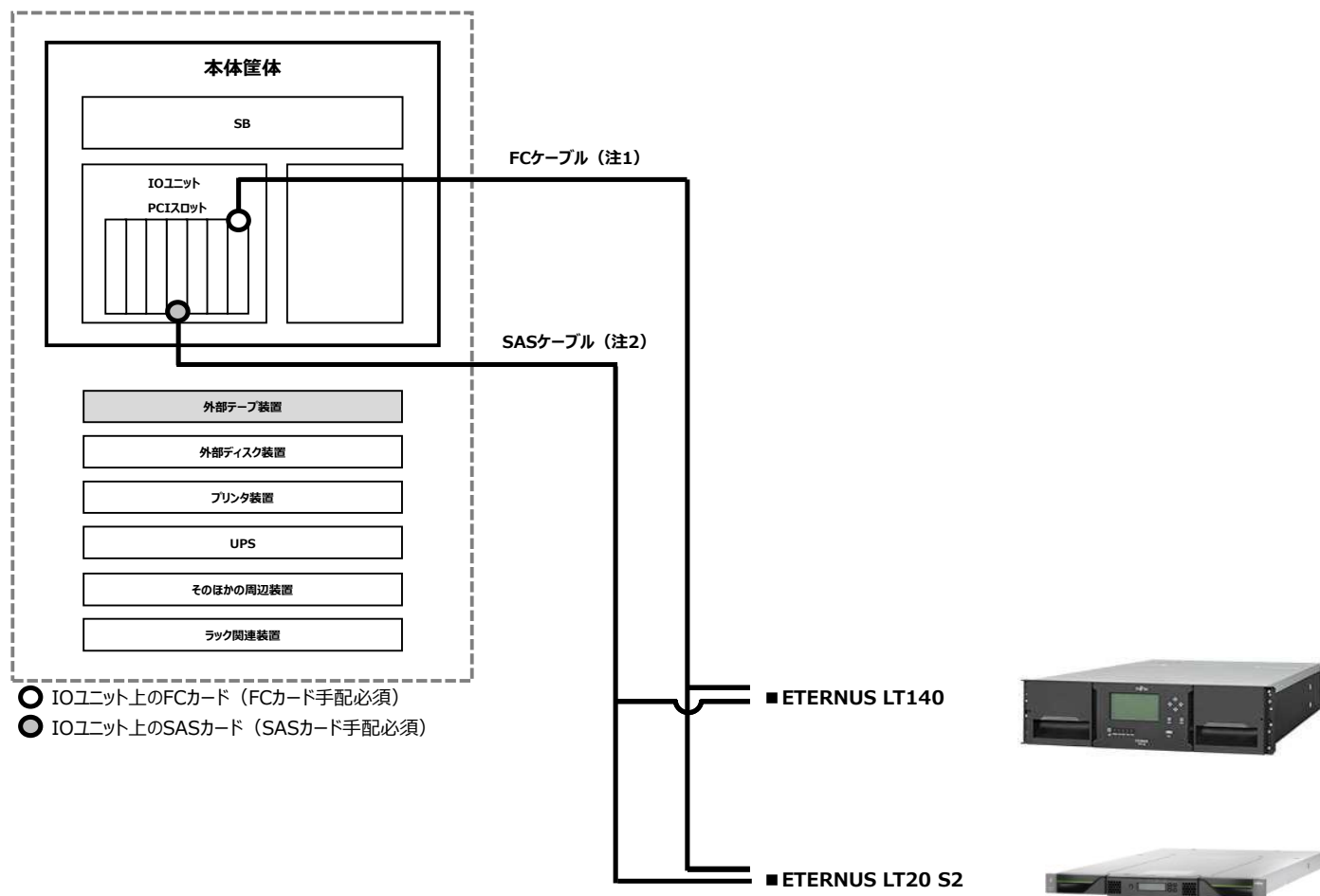


品名	型名	カスタムメイド型名	ケーブル長	備考
電源ケーブル (AC100V対応/0.5m)	PY-CBP103	PYBCBP103	0.5m	NEMA 5-15P
電源ケーブル (AC100V対応/1m)	PY-CBP104	PYBCBP104	1.0m	NEMA 5-15P
電源ケーブル (AC100V対応/1.5m)	PY-CBP105	PYBCBP105	1.5m	NEMA 5-15P
電源ケーブル (AC100V対応/3m)	PY-CBP102	PYBCBP102	3.0m	NEMA 5-15P
電源ケーブル (AC200V対応/0.5m)	PY-CBP203	PYBCBP203	0.5m	IEC60320-C14
電源ケーブル (AC200V対応/1m)	PY-CBP204	PYBCBP204	1.0m	IEC60320-C14
電源ケーブル (AC200V対応/1.5m)	PY-CBP205	PYBCBP205	1.5m	IEC60320-C14
電源ケーブル (AC200V対応/3m)	PY-CBP202	PYBCBP202	3.0m	IEC60320-C14
電源ケーブル (AC200V対応/3m)	PY-CBP201	PYBCBP201	3.0m	NEMA L6-15P

(注1) PCIボックス上のSASカードからも同様に接続可能。
SASケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。
(注2) 本製品は長期サポートに対応していません。
(注3) カスタムメイド型名 (内蔵出荷)

磁気テープ装置関連の価格、および最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。
富士通公開サイト: 「Fujitsu Server PRIMERGY システム構成図(価格表)」 <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

12. 外部テープ装置 (LTOライブラリ装置)



(注1) FCスイッチを経由した接続も可能。

PCIボックス上のFCカードからも同様に接続可能。

FCケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

(注2) PCIボックス上のSASカードからも同様に接続可能。

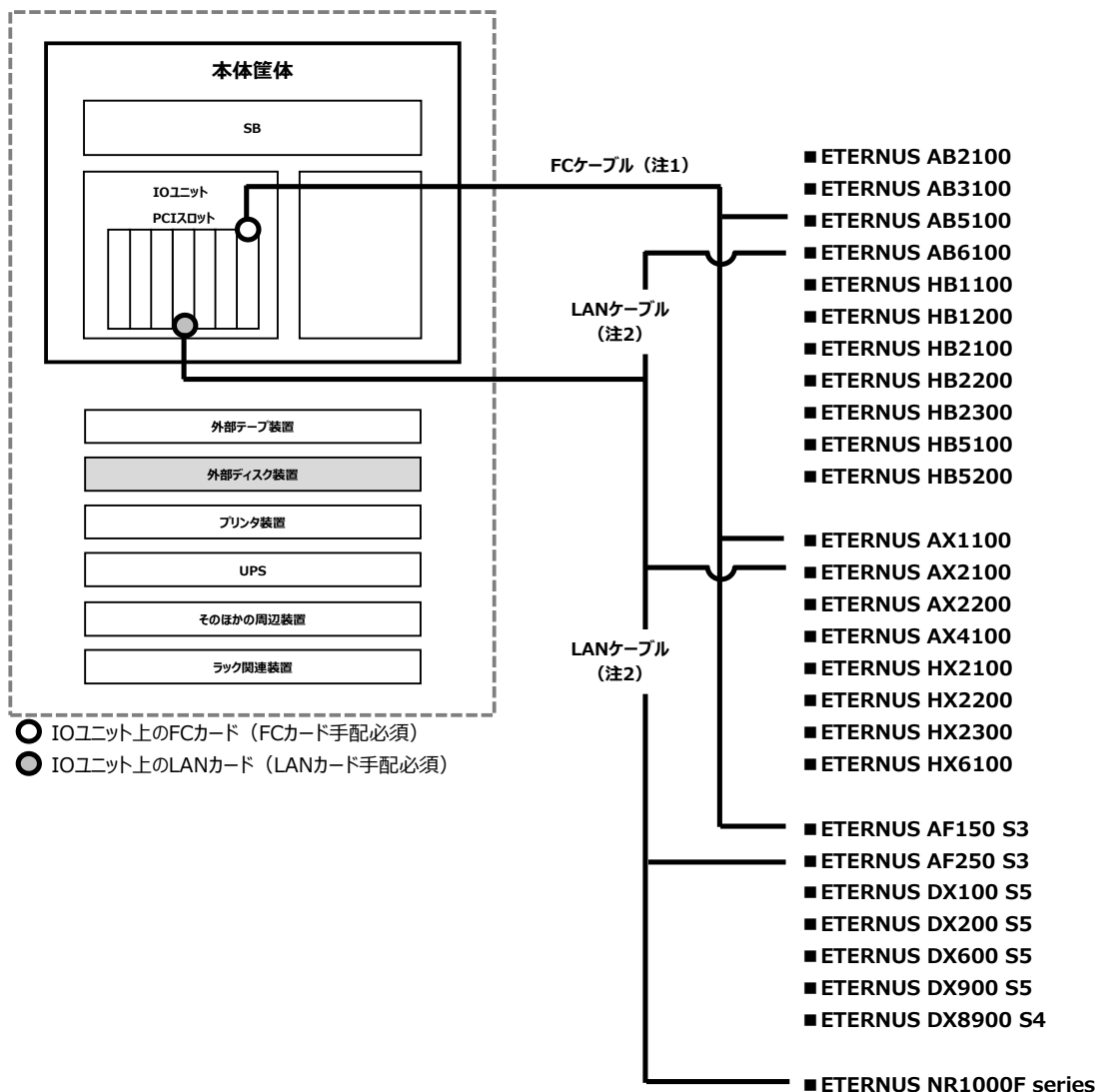
SASケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

LTOライブラリ装置関連の価格、長期サポート対応状況、および最新情報につきましては、以下URL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開ページ : 「テープシステム」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/tape/>

13. 外部ディスク装置 (ディスクアレイ装置)



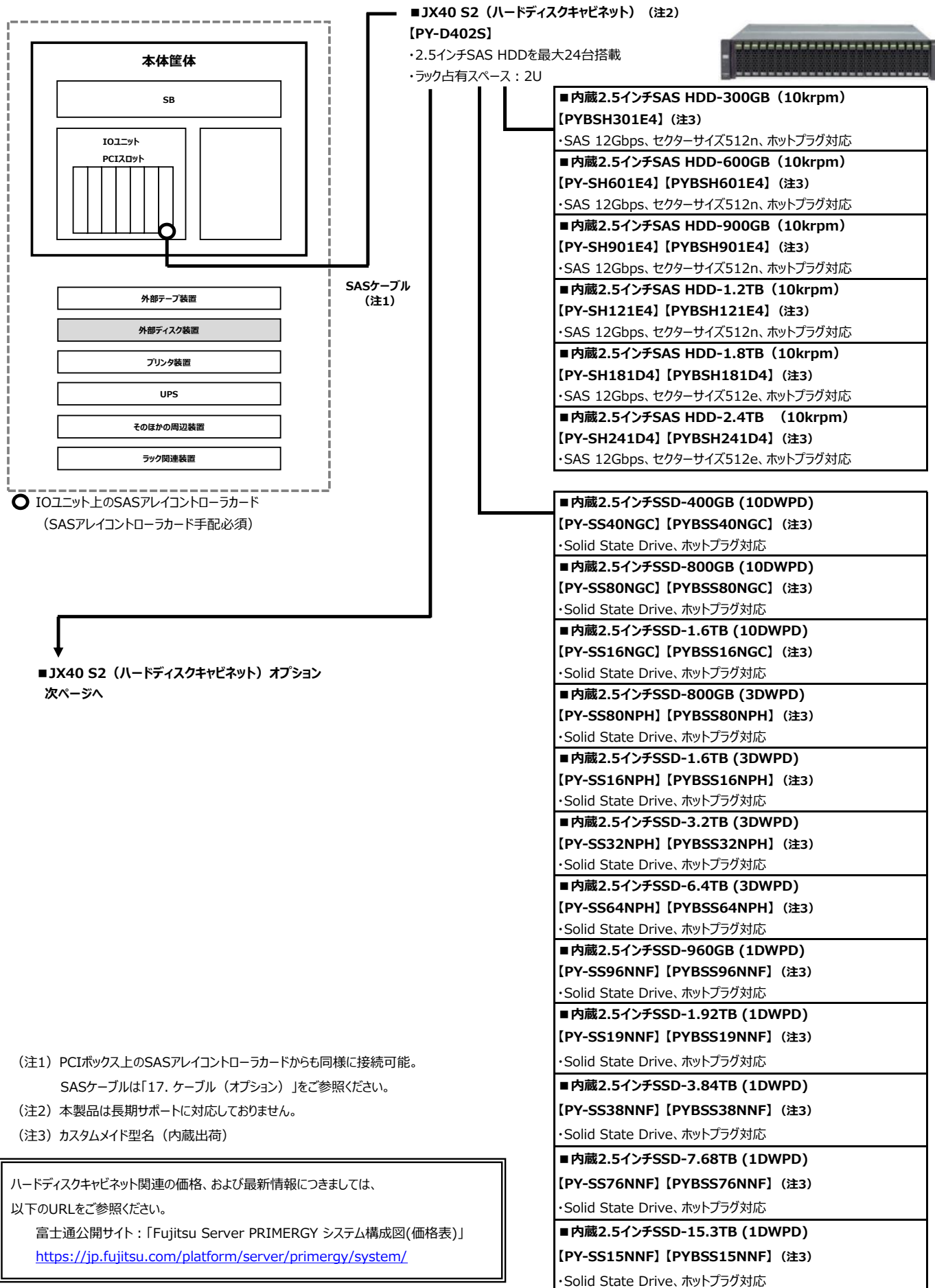
(注1) FCスイッチを経由した接続も可能。
 PCIボックス上のFCカードからも同様に接続可能。
 FCケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

(注2) イーサネットHUBを経由した接続も可能。
 PCIボックス上のLANカードからも同様に接続可能。
 LANケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

ディスクアレイ装置関連の価格、長期サポート対応状況、および最新情報につきましては、以下URL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開ページ : 「ストレージ : Fujitsu Storage ETERNUS」
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/>

13. 外部ディスク装置 (ハードディスクキャビネット)



(注1) PCIボックス上のSASアレイコントローラカードからも同様に接続可能。

SASケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

(注2) 本製品は長期サポートに対応しておりません。

(注3) カスタムメイド型名 (内蔵出荷)

ハードディスクキャビネット関連の価格、および最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Fujitsu Server PRIMERGY システム構成図(価格表)」
<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

13. 外部ディスク装置（ハードディスクキャビネット）

前のページから

■JX40 S2（ハードディスクキャビネット）オプション

SASケーブル（カスケード接続用）
（注1）

■JX40 S2（ハードディスクキャビネット）
【PY-D402S】

・JX40 S2とのカスケード接続は、
1組最大3台までです。（注2）

SASケーブル
（カスケード接続用）
（注1）

■JX40 S2（ハードディスクキャビネット）
【PY-D402S】

・JX40 S2とのカスケード接続は、
1組最大3台までです。（注2）

電源ケーブルのいずれか1つを、
カスタムメイド型名で手配して
ください。

必須オプション

品名	型名	カスタムメイド [®] 型名	備考
電源ケーブル（AC100V対応/3m）×2	PY-CBP111	PYBCBP111	NEMA 5-15
電源ケーブル（AC200V対応/4m）×2	PY-CBP211	PYBCBP211	NEMA L6-15P
電源ケーブル（AC200V対応/0.5m）×2	PY-CBP212	PYBCBP212	IEC60320
電源ケーブル（AC200V対応/1m）×2	PY-CBP213	PYBCBP213	IEC60320
電源ケーブル（AC200V対応/1.5m）×2	PY-CBP214	PYBCBP214	IEC60320
電源ケーブル（AC200V対応/3m）×2	PY-CBP215	PYBCBP215	IEC60320

（注1） JX40 S2カスケード接続用SASケーブル。詳細は「17. ケーブル（オプション）」をご参照ください。

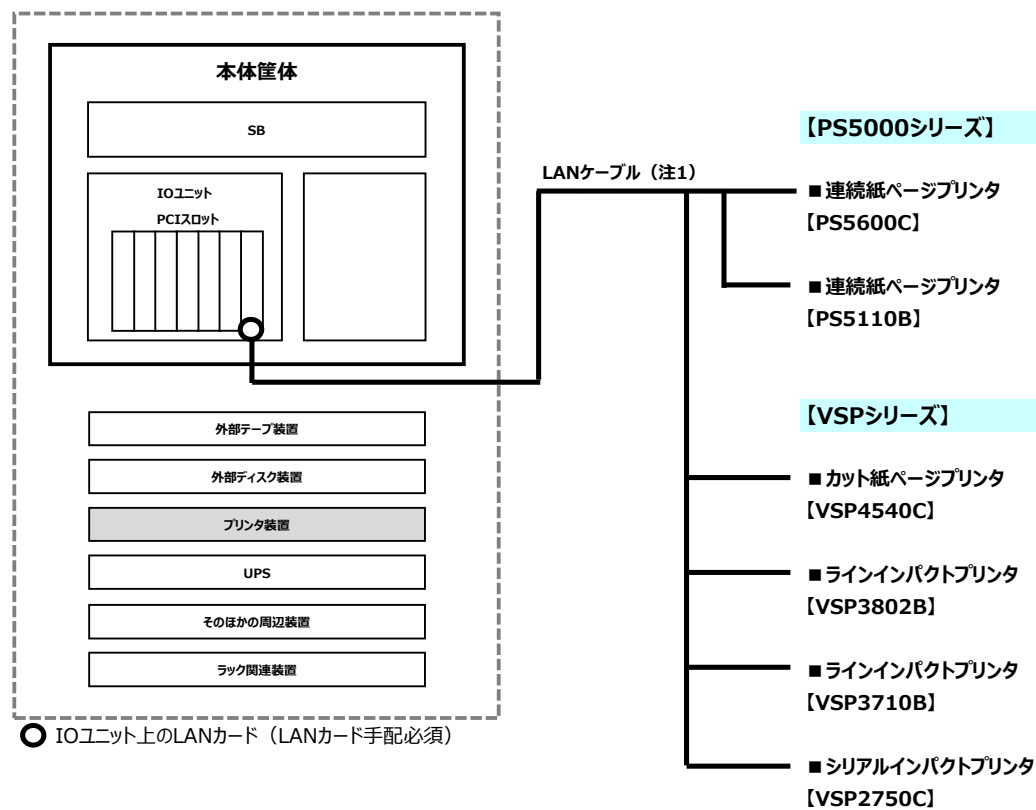
（注2） JX40 S2を3台以上、カスケード接続で使用できません。[留意事項]

ハードディスクキャビネット関連の価格、および最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Fujitsu Server PRIMERGY システム構成図(価格表)」

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

14. プリンタ（PSシリーズ/VSPシリーズ）



（注1）イーサネットHUBを経由した接続も可能。

PCIボックス上のLANカードからも同様に接続可能。

LANケーブルは「17. ケーブル（オプション）」をご参照ください。

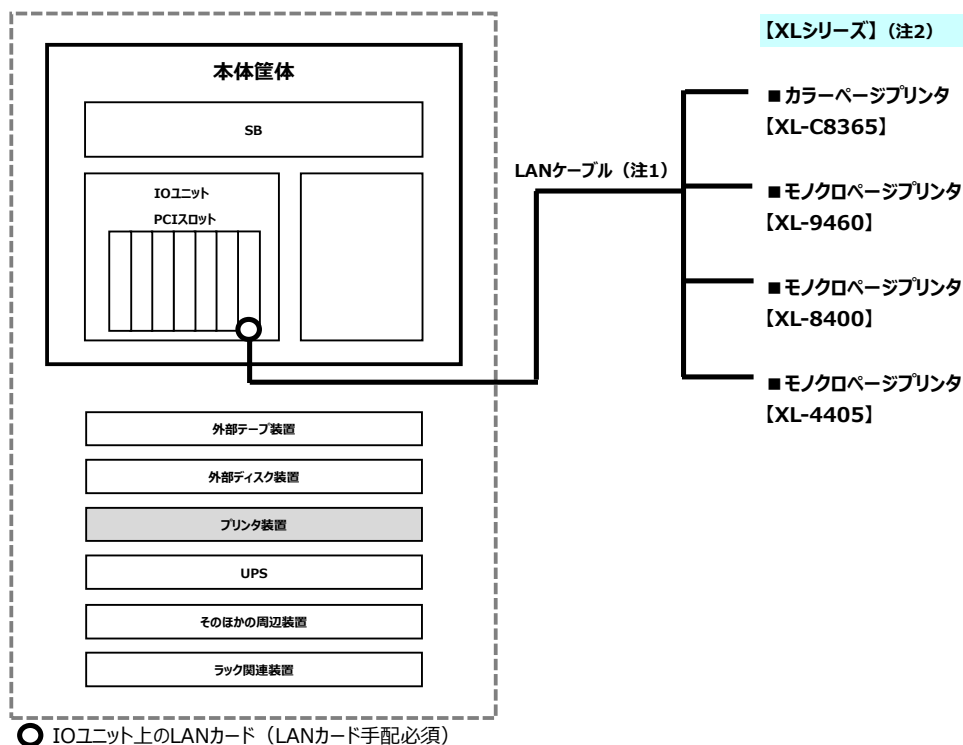
※OSにより接続可能装置は異なります。「プリンタ（サポートOS情報）」をご参照ください。

プリンタ装置関連の長期サポート対応状況、最新情報につきましては、以下のURL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開サイト：「周辺機器」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/>

14. プリンタ (XLシリーズ)



(注1) イーサネットHUBを経由した接続も可能。PCIボックス上のLANカードからも同様に接続可能。

LANケーブルは「17. ケーブル (オプション)」をご参照ください。

(注2) XLシリーズ/FMPRシリーズについては、安定した品質で使用していただくための月間/日間推奨印刷枚数 (ページ数) が設定されています。このため、使用目的に合った機種を選定していただく必要があります。

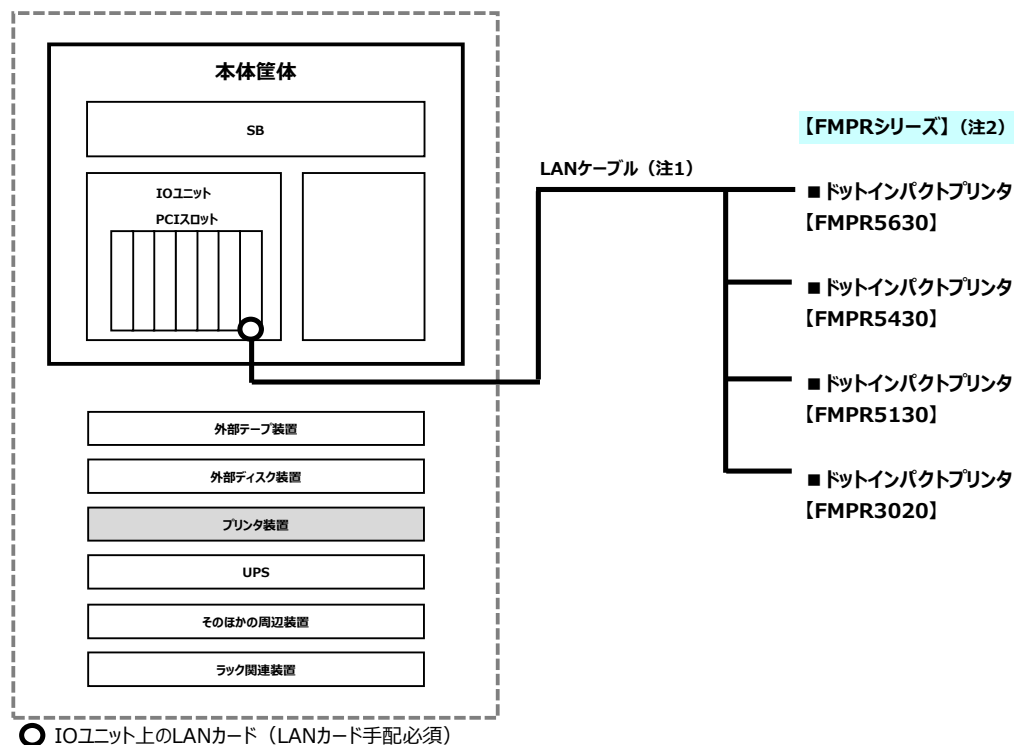
※OSにより接続可能装置は異なります。「プリンタ (サポートOS情報)」をご参照ください。

プリンタ装置関連の長期サポート対応状況、最新情報につきましては、以下のURL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開サイト: 「周辺機器」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/>

14. プリンタ（FMPRシリーズ）



（注1）イーサネットHUBを経由した接続も可能。

PCIボックス上のLANカードからも同様に接続可能。

LANケーブルは「17. ケーブル（オプション）」をご参照ください。

（注2）XLシリーズ/FMPRシリーズについては、安定した品質で使用していただくための

月間/日間推奨印刷枚数（ページ数）が設定されています。このため、使用目的に合った

機種を選定していただく必要があります。

なおFMPRシリーズには、プリンタLANカードが必要となります。

※OSにより接続可能装置は異なります。「プリンタ（サポートOS情報）」をご参照ください。

プリンタ装置関連の長期サポート対応状況、最新情報につきましては、以下のURL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開サイト：「周辺機器」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/>

14. プリンタ（サポートOS情報）

	MODEL	サポートOS	
		Red Hat Enterprise Linux	Windows Server
PS5000 シリーズ	[PS5600C]	(*1)	(*3)
	[PS5110B]		
VSP シリーズ	[VSP4540C]		
	[VSP3802B]		
	[VSP3710B]		
	[VSP2750C]		
XL シリーズ (*2)	[XL-C8365]	-	(*4)
	[XL-9460]		
	[XL-8400]		
	[XL-4405]		
FMPR シリーズ (*2)	[FMPR5630]		
	[FMPR5430]		
	[FMPR5130]		
	[FMPR3020]		

○：サポート対象 -：サポート対象外

上表は、サポートOSのすべての版数に適用されます。
サポートOSの詳細はP.7「サポートOS」をご参照ください。

*1：対応OS、必須ソフトウェア、必須オプションなどについては、以下のURLをご参照ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/printers/systemprinters/software/pwlxe/>

*2：XLシリーズ/FMPRシリーズについては、安定した品質で使用していただくための月間/日間推奨印刷枚数（ページ数）が設定されています。
このため、使用目的に合った機種を選定していただく必要があります。

なおFMPRシリーズには、プリンタLANカードが必要となります。

*3：PS5000シリーズ/VSPシリーズの対応OSについては、以下のURLをご参照ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/printers/systemprinters/support/correspondence/>

*4：XLシリーズ/FMPRシリーズの対応OSについては、以下のURLをご参照ください。

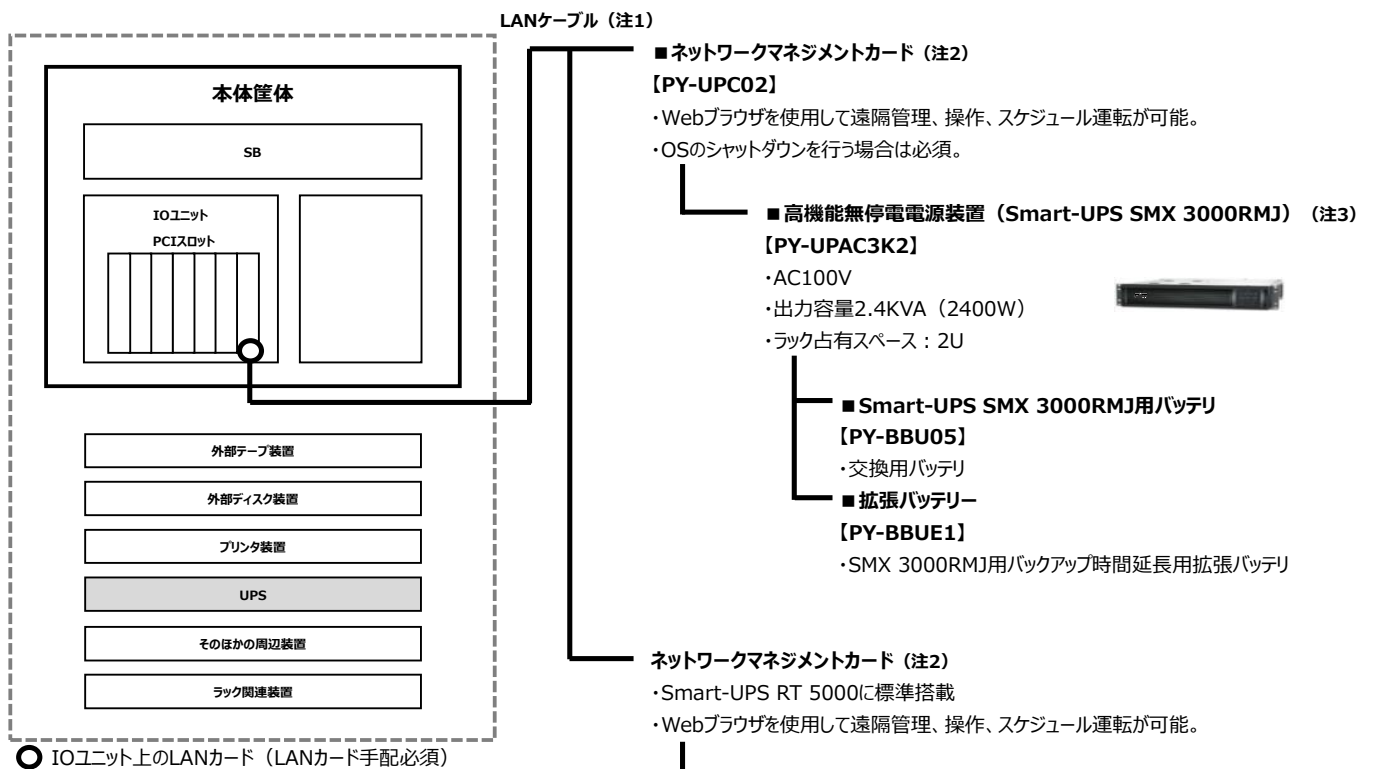
<https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/peripheral/printer/>

プリンタ装置関連の長期サポート対応状況、最新情報につきましては、以下のURL、および各装置の「カタログ・資料」をご参照ください。

富士通公開サイト：「周辺機器」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/>

15. UPS（無停電電源装置）



（注1）イーサネットHUBを経由した接続も可能。

PCIボックス上のLANカードからも同様に接続可能。
LANケーブルは「17. ケーブル（オプション）」を
ご参照ください。

（注2）高機能無停電電源装置（Smart-UPS）でOSのシャット
ダウンを行う場合は、ネットワークマネジメントカード
（RT 5000には標準搭載）および、LANケーブル、
制御ソフトウェア「PowerChute Network Shutdown」
を別途手配していただく必要があります。

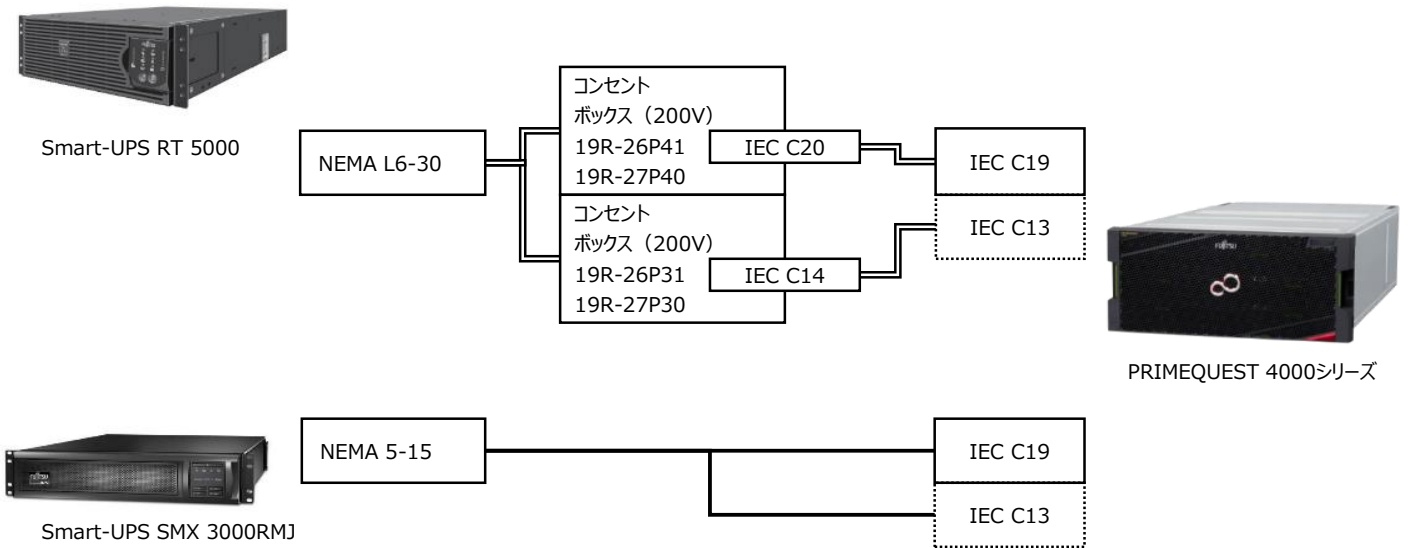
（注3）本製品は長期サポートに対応しておりません。

UPS関連の価格、および最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。
富士通公開サイト：「Fujitsu Server PRIMERGY システム構成図（価格表）」
<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

UPS（無停電電源装置）接続例

【UPS（無停電電源装置）・コンセントボックス接続系統】

AC 200V



※UPSへ接続する場合、ご使用の環境により必要なUPSの容量や出力コンセント数が異なりますので、上記を考慮したうえでUPSの設計をしてください。

電源ケーブル	型名	接続先 コンセント形状	コンセント側 プラグ形状	PSU側 コネクタ形状
本体(5U)用 200V IEC電源ケーブル (1m)	MC-0HCB11/MCX0HCB11	IEC60320-C19	IEC60320-C20	IEC60320-C19
本体(5U)用 200V IEC電源ケーブル (3m)	MC-0HCB13/MCX0HCB13	IEC60320-C19	IEC60320-C20	IEC60320-C19
本体(5U)用 200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB21/MCX0HCB21	NEMA L6-20R	NEMA L6-20P	IEC60320-C19
本体(5U)用 200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB23/MCX0HCB23	NEMA L6-20R	NEMA L6-20P	IEC60320-C19
本体(5U)用 200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB71/MCX0HCB71	NEMA L6-15R	NEMA L6-15P	IEC60320-C19
本体(5U)用 200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB73/MCX0HCB73	NEMA L6-15R	NEMA L6-15P	IEC60320-C19
本体(5U)用 100V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB31/MCX0HCB31	NEMA 5-15R	NEMA 5-15P	IEC60320-C19
本体(5U)用 100V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB33/MCX0HCB33	NEMA 5-15R	NEMA 5-15P	IEC60320-C19
PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル (1m)	MC-0HCB41/MCX0HCB41	IEC60320-C13	IEC60320-C14	IEC60320-C13
PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル (3m)	MC-0HCB43/MCX0HCB43	IEC60320-C13	IEC60320-C14	IEC60320-C13
PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB51/MCX0HCB51	NEMA L6-15R	NEMA L6-15P	IEC60320-C13
PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB53/MCX0HCB53	NEMA L6-15R	NEMA L6-15P	IEC60320-C13
PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB61/MCX0HCB61	NEMA 5-15R	NEMA 5-15P	IEC60320-C13
PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB63/MCX0HCB63	NEMA 5-15R	NEMA 5-15P	IEC60320-C13

15. UPS（無停電電源装置）選択の目安

【構成ごとのUPS選択基準】

基本筐体およびPCIボックスの搭載内容にかかわらず、以下の表をUPS選択時の目安にしてください。

モデル	入力電圧 (*1) VAC	標準電源時		高効率電源時 (*2)		接続可能 PCIボックス数 台	PCIボックス接続時 最大消費電力 (*3) kW
		最大消費電力 kW	最大皮相電力 kVA	最大消費電力 kW	最大皮相電力 kVA		
4400E	200	4.062	4.103	5.393	5.447	最大 2	6.413
4400L	100	3.436	3.443	—	—		4.516
4400S	200	3.954	3.994	5.001	5.051	—	—
	100	3.436	3.443	—	—		—
4400S Lite	200	3.501	3.536	—	—	—	—
	100	3.436	3.443	—	—		—
PCIボックス	200	0.510	0.540	—	—	—	—
	100	0.540	0.570	—	—	—	—

*1 : 200 VAC = 200 ~ 240 VAC ± 10 % (50/60 Hz +2/-4 %)

100 VAC = 100 ~ 120 VAC ± 10 % (50/60 Hz +2/-4 %)

*2 : 80Plus Platinum

*3 : 筐体1台 + PCIボックス最大台数時の最大消費電力

【UPSのバッテリー動作時間】

以下の表は、停電時に選択したUPSで、サーバを正常終了まで電力供給を維持する目安時間です。

UPS		Smart-UPS RT 5000	Smart-UPS RT 5000 +拡張バッテリー
最大出力 (VA)		5,000	5,000
最大出力 (W)		3,500	3,500
VA	W	(分)	(分)
2,800	2,000	13	52
3,500	2,500	9	40
4,200	3,000	7	32
4,760	3,400	5	27
5,000	4,000	—	—
6,250	5,000	—	—
7,500	6,000	—	—
8,750	7,000	—	—
10,000	8,000	—	—

UPS	Smart-UPS SMX 3000RMJ	Smart-UPS SMX 3000RMJ +拡張バッテリー
最大出力 (W)	2,400	2,400
W	(分)	(分)
800	23	88
1,000	17	69
1,200	13	56
1,400	11	47
1,600	9	40
1,800	7	35
2,000	6	31
2,200	5	27
2,400	4	24

※注意

バッテリー保持時間と消費電力の関係は、周囲温度25℃でのバッテリーが初期、かつ満充電における特性です。

バッテリーは、使用年数とともに性能が劣化し保持時間が短くなります。

(バッテリーが寿命に近い状態のときは、保持時間が初期の約半分になります。)

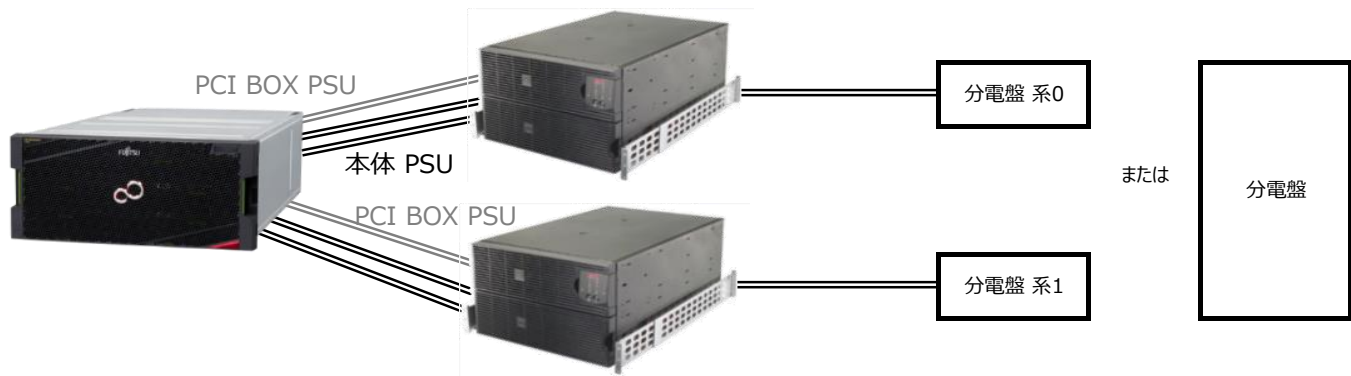
したがって、接続する機器の消費電力の合計に対して十分余裕のある定格容量を持つUPSを選択してください。

また、バッテリーは必ず定期的に交換してください。

15. UPS（無停電電源装置）冗長構成

【PSU 2+2構成のUPS冗長構成】

200V環境において、二系統受電(PSU 2+2)が可能な構成の場合、電源系統ごとにUPSを接続してください。
PCI BOXのPSUも本体のPSUと同じく、電源系統ごとにUPSを接続してください。

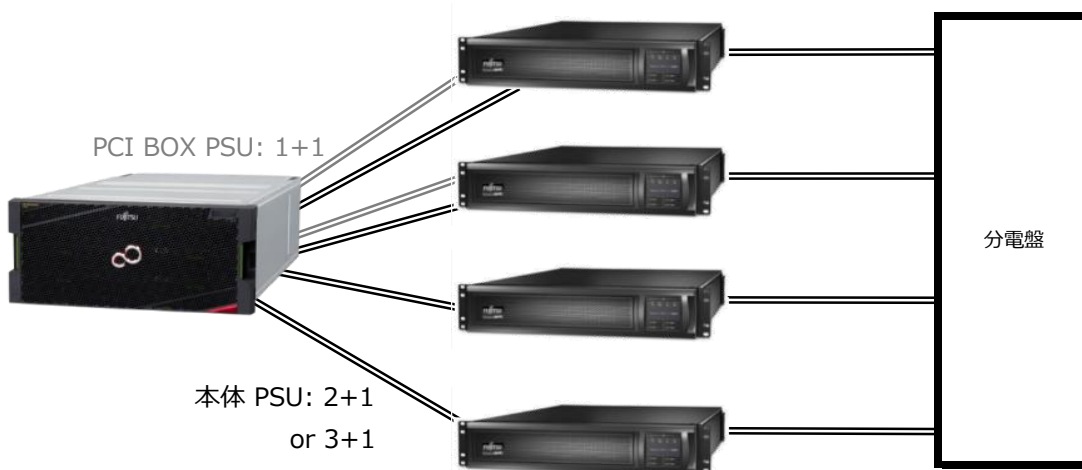


【PSU 2+1 / 3+1構成のUPS冗長構成】

200V環境において、二系統受電とせず、PSU 2+1または3+1の冗長構成とする場合や100V環境でPSU 3+1の冗長構成とする場合、UPSと電源ユニットを1：1で接続し、UPSを2+1または3+1の構成としてください。

PCI BOXのPSU(1+1)も本体と同じPSUにそれぞれ接続してください。

※ UPS電源管理ソフトウェア「PowerChute Network Shutdown」は、5台以上のUPSの冗長制御に対応していません。



16. ラック (ラック本体)

【19インチラック モデル2742/2737/2724】

■ 19インチラック モデル2742 (スタンダード/42U/基本)

【19R-274A2】

・サイズ (mm) 幅700×奥行1,050×高さ2,000 (42U)

■ 19インチラック モデル2742 (スタンダード/42U/増設)

【19R-274B2】

・サイズ (mm) 幅700×奥行1,050×高さ2,000 (42U)

■ 19インチラック モデル2737 (スタンダード/37U/基本)

【19R-273A2】

・サイズ (mm) 幅700×奥行1,050×高さ1,792 (37U)

■ 19インチラック モデル2737 (スタンダード/37U/増設)

【19R-273B2】

・サイズ (mm) 幅700×奥行1,050×高さ1,792 (37U)

■ 19インチラック モデル2724 (スタンダード/24U/基本)

【19R-272A2】

・サイズ (mm) 幅700×奥行1,050×高さ1,200 (24U)



【19インチラック モデル2642/2624/2616】

■ 19インチラック モデル2642 (スリム/42U/基本)

【19R-264A2】

・サイズ (mm) 幅600×奥行1,050×高さ2,000 (42U)

■ 19インチラック モデル2642 (スリム/42U/増設)

【19R-264B2】

・サイズ (mm) 幅600×奥行1,050×高さ2,000 (42U)



■ 19インチラック モデル2624 (スリム/24U/基本)

【19R-262A2】

・サイズ (mm) 幅600×奥行1,050×高さ1,200 (24U)

■ 19インチラック モデル2616 (スリム/16U/基本)

【19R-261A2】

・サイズ (mm) 幅600×奥行1,050×高さ845 (16U)

※19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616にはスタビライザー/ネジ類/ブランクパネルは添付されません。
必要に応じて、オプションのスタビライザー/ネジキット/ブランクパネルを手配する必要があります。

16. ラック（オプション）

【19インチラック モデル2742/2737/2724 共通オプション】

■ケーブルホルダー（スタンダード/前面）

【19R-27CM1】

【19RB27CM1】 [カスタムメイド対応製品]

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724 前面設置用。
- ・ラック筐体に、モデル2742は10個（1ルートに5個）、モデル2737は8個（1ルートに4個）、モデル2724は6個（1ルートに3個）標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。

■ケーブルホルダー（スタンダード/背面）

【19R-27CM2】

【19RB27CM2】 [カスタムメイド対応製品]

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724 背面設置用。
- ・ラック筐体に、モデル2742は10個（1ルートに5個）、モデル2737は8個（1ルートに4個）、モデル2724は6個（1ルートに3個）標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。

■耐震キット（スタンダード/基本）

【19R-27ST1】

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724 基本ラックの床面固定用耐震キット。ラックの前後左右面に取り付け。
- ※お客様の要求・設置環境などによるため、富士通の工事部門に相談してください。

■耐震キット（スタンダード/増設）

【19R-27ST2】

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724 増設ラックの床面固定用耐震キット。ラックの前後面に取り付け。
- ※お客様の要求・設置環境などによるため、富士通の工事部門に相談してください。

■スタビライザー（スタンダード/L字型）

【19R-27FS1】

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724用 前面L字型スタビライザー。
- ・ラックを固定設置しない場合の転倒防止用。引出し保守型の装置を搭載し、かつ、ラックを固定設置しない場合は必ず、本スタビライザーまたはスタビライザー（引出型）を手配願います。
- （引出し保守対象装置が80kg以下の場合： L字型、80kgを超える場合： 引出型 を選択）

■サイドケーブルダクト（スタンダード）

【19R-27SD1】

- ・19インチラック モデル2742/2737/2724用。
- ・搭載装置前面（ラック前面）に接続されるケーブルをラック背面へ回送する場合に使用。
- ・ラック両脇にある開口部（モデル2742/2737は片側2か所、計4か所、モデル2724は片側1か所、計2か所）に取り付け可能。
- ・1台のサイドケーブルダクトに収容可能なケーブル本数は、直径約5mmのケーブル（LANケーブル相当）で90本程度。
- ※0Uコンセントボックス（19R-27P10/19R-27P20/19R-27P30/19R-27P40）と同じエリアには混載できません。

16. ラック (オプション)

【19インチラック モデル2742/2737/2724 共通オプション】

■コンセントボックス (100V/NEMA 5-15R×8/0U)

【19R-27P10】

- ・ラック取り付けタイプ。ラック占有スペース：0U。ラック両脇にある開口部に取り付け可能。
- ・入力側プラグ：2極接地極付引掛形プラグ NEMA L5-30P (125V 30A)
- ・出力側コンセント：8口 (平行2極接地極付プラグ用コンセント NEMA 5-15R 準拠)
- ※サイドケーブルダクト (19R-27SD1) と同じエリアには混載できません。 (*1)

■コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8/0U)

【19R-27P20】

- ・ラック取り付けタイプ。ラック占有スペース：0U。ラック両脇にある開口部に取り付け可能。
- ・入力側プラグ：2極接地極付引掛形プラグ NEMA L6-30P (250V 30A)
- ・出力側コンセント：8口 (2極接地極付引掛形プラグ用コンセント NEMA L6-15R 準拠)
- ※サイドケーブルダクト (19R-27SD1) と同じエリアには混載できません。 (*1)

■コンセントボックス (200V/IEC320 C13×4/0U)

【19R-27P30】

- ・ラック取り付けタイプ。ラック占有スペース：0U。ラック両脇にある開口部に取り付け可能。
- ・入力側プラグ：2極接地極付引掛形プラグ NEMA L6-30P (250V 30A)
- ・出力側コンセント：4口 (IEC320 C13コンセント)
- ・アウトレットに対し1対1でスイッチ (サーキットブレーカ) 付き。
- ※サイドケーブルダクト (19R-27SD1) と同じエリアには混載できません。 (*1)

■コンセントボックス (200V/IEC320 C19×3/0U)

【19R-27P40】

- ・ラック取り付けタイプ。ラック占有スペース：0U。ラック両脇にある開口部に取り付け可能。
- ・入力側プラグ：2極接地極付引掛形プラグ NEMA L6-30P (250V 30A)
- ・出力側コンセント：3口 (IEC320 C19コンセント)
- ・アウトレットに対し1対1でスイッチ (サーキットブレーカ) 付き。
- ※サイドケーブルダクト (19R-27SD1) と同じエリアには混載できません。 (*1)

16. ラック (オプション)

【19インチラック モデル2642用オプション】

<p>■ケーブルホルダー (スリム/前面)</p> <p>【19R-26CM11】</p> <p>【19RB26CM11】 [カスタムメイド対応製品]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2642 前面設置用。 ・ラック筐体に10個 (1ルートに5個)、標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。
<p>■ケーブルホルダー (スリム/背面)</p> <p>【19R-26CM21】</p> <p>【19RB26CM21】 [カスタムメイド対応製品]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2642 背面設置用。 ・ラック筐体に10個 (1ルートに5個)、標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。

【19インチラック モデル2624/2616 共通オプション】

<p>■ケーブルホルダー (スリム/前面)</p> <p>【19R-26CM1】</p> <p>【19RB26CM1】 [カスタムメイド対応製品]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2624/2616 前面設置用。 ・ラック筐体に、モデル2624は6個 (1ルートに3個)、モデル2616は4個 (1ルートに2個)、標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。
<p>■ケーブルホルダー (スリム/背面)</p> <p>【19R-26CM2】</p> <p>【19RB26CM2】 [カスタムメイド対応製品]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2624/2616 背面設置用。 ・ラック筐体に、モデル2624は6個 (1ルートに3個)、モデル2616は4個 (1ルートに2個)、標準添付されます。標準添付分で不足する場合に手配願います。

【19インチラック モデル2642/2624/2616 共通オプション】

<p>■耐震キット (スリム/基本)</p> <p>【19R-26ST1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2642/2624/2616 基本ラックの床面固定用耐震キット。ラックの前後左右面に取り付け。 <p>※お客様の要求・設置環境などによるため、富士通の工事部門に相談してください。</p>
<p>■耐震キット (スリム/増設)</p> <p>【19R-26ST2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2642/2624/2616 増設ラックの床面固定用耐震キット。ラックの前後面に取り付け。 <p>※お客様の要求・設置環境などによるため、富士通の工事部門に相談してください。</p>
<p>■スタビライザー (スリム/L字型)</p> <p>【19R-26FS1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19インチラック モデル2642/2624/2616用 前面L字型スタビライザー。 ・ラックを固定設置しない場合の転倒防止用。引出し保守型の装置を搭載し、かつ、ラックを固定設置しない場合は必ず、本スタビライザーまたはスタビライザー (引出型) を手配願います。 <p>(引出し保守対象装置が80kg以下の場合：L字型、80kgを超える場合：引出型を選択)</p>

16. ラック（オプション）

【19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616 共通オプション】

■スタビライザー（引出型） 【19R-26FS2】 ・19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616用 前面引出し型スタビライザー。 ・ラックを固定設置しない場合の転倒防止用。引出し保守型の装置を搭載し、かつ、ラックを固定設置しない場合は必ず、本スタビライザーまたはスタビライザー（L字型）を手配願います。 （引出し保守対象装置が80kg以下の場合：L字型、80kgを超える場合：引出型を選択）
■汎用テーブル（固定式） 【19R-26TR1】 ・ラックマウントタイプでない装置をラック内に搭載するための固定式テーブル。ラック占有スペース：1U。 ・機器固定用ベルト（2m）×2本添付。
■汎用テーブル（スライド式） 【19R-26TR2】 ・ラックマウントタイプでない装置をラック内に搭載するためのスライド式テーブル。ラック占有スペース：1U。 ・スライドレール式のため、ラックから引き出して装置を搭載可能。 ・機器固定用ベルト（2m）×2本添付。
■ノートパソコン格納テーブル（スライド式） 【19R-26TR3】 ・ノートパソコンをラック内に搭載するためのスライド式テーブル。ラック占有スペース：1U。（使用時は引き出して使用） ・機器固定用ベルト（2m）×2本添付。
■ブランクパネル（1U）（*1） 【19R-26BP1】 【19RB26BP1】 [カスタムメイド対応製品] ・19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616用ブランクパネル。ラック占有スペース：1U。 ・ワンタッチ式。
■ブランクパネル（2U）（*1） 【19R-26BP2】 【19RB26BP2】 [カスタムメイド対応製品] ・19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616用ブランクパネル。ラック占有スペース：2U。 ・ワンタッチ式。
■ブランクパネル（3U）（*1） 【19R-26BP3】 【19RB26BP3】 [カスタムメイド対応製品] ・19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616用ブランクパネル。ラック占有スペース：3U。 ・ワンタッチ式。
■ネジキット（M6）（*1） 【19R-26SC1】 【19RB26SC1】 [カスタムメイド対応製品] ・19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616用ネジキット。 ・M6ケージナット×50個、M6ネジ（ワッシャー組込済）×50個。

*1：19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616には標準添付されません。必要に応じて手配願います。

16. ラック (IHV製品)

【静音ラック】

■ 静音ラック(23U) 中央電子株式会社

【msera701213D00】

- ・オフィス設置可能な静音ラック
- ・PRIMEQUEST 4000シリーズを搭載可能
- ・消費電力：51W(50Hz) / 51W (60Hz)
- ・騒音：50dB以下 (設置環境により異なります)
- ・積載荷重：300kg
- ・収容能力：23U
- ・寸法：幅 700mm x 奥行 1,345mm x 高さ 1,355mm
- ・重量：約162kg

プロダクトパートナーからのソリューション提案 > 中央電子株式会社様

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/partner/casestudy/cec/cec-1.html>

富士通サーバISV/IHV技術情報

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/partner/>

16. ラック（ラック選択方法）

【19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616 / ラック固定方法別必須手配品】

19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616の手配におきましては、ラックの固定設置工事有無（固定方法）に応じて、以下のとおりに必要なオプションを手配願います。

ラックを固定設置しない場合は、装置の搭載・保守作業時にラックが転倒するなどのおそれがありますので、必ずスタビライザーを手配してください。固定設置を行う場合は、スタビライザーの手配は必要ありません。

固定設置 工事有無	固定方法	19インチラック（スタンダード/スリム）					必須手配品
		種別	型名				
			42U	37U	24U	16U	
有り	レベルフットを使用した建屋へのアンカー固定	基本	19R-274A2	19R-273A2	19R-272A2	—	—
		増設	19R-274B2	19R-273B2	—	—	—
		基本	19R-264A2	—	19R-262A2	19R-261A2	—
		増設	19R-264B2	—	—	—	—
	耐震キットを使用した建屋へのアンカー固定	基本	19R-274A2	19R-273A2	19R-272A2	—	耐震キット【19R-27ST1】（*2）
		増設	19R-274B2	19R-273B2	—	—	耐震キット【19R-27ST2】（*2）
		基本	19R-264A2	—	19R-262A2	19R-261A2	耐震キット【19R-26ST1】（*2）
		増設	19R-264B2	—	—	—	耐震キット【19R-26ST2】（*2）
無し	スタビライザーを使用した保守作業時の転倒防止（*1）	基本	19R-274A2	19R-273A2	19R-272A2	—	スタビライザー（L字型）【19R-27FS1】 スタビライザー（引出型）【19R-26FS2】 上記いずれかを手配してください
		増設	19R-274B2	19R-273B2	—	—	
		基本	19R-264A2	—	19R-262A2	19R-261A2	スタビライザー（L字型）【19R-26FS1】 スタビライザー（引出型）【19R-26FS2】 上記いずれかを手配してください
		増設	19R-264B2	—	—	—	

*1：スタビライザーの使用はラックの耐震対策ではなく、保守作業時のラック転倒防止対策となりますのでご注意ください。

*2：耐震キットには基本ラック用と増設ラック用があります。

- 基本ラックに増設ラック用の耐震キットを適用した場合、ラック側面に取り付けるパーツが不足します。
本パーツを取り付けられない状態の運用は認められません。
- 増設ラックに基本ラック用の耐震キットを適用した場合、ラック側面に取り付けるパーツが余剰となります。

16. ラック（ラック搭載条件）

【ラックへの搭載条件】（19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616）

PRIMEQUEST 4000シリーズ関連商品のラック搭載可否、および搭載条件は以下のとおりです。

ラック搭載装置	型名	質量 (kg)	奥行 (mm) (*2)	占有 Unit数	搭載条件			対象ラック 19インチラック モデル 2742/2737/2724/2642 /2624/2616
					上限位置 (*3)	搭載優先順位 (*5)	搭載可能台数 (*6)	
PRIMEQUEST 4400S Lite 基本筐体	MCL1AC211	82 (*1)	810	5U	(*4)	2	5	搭載可能
PRIMEQUEST 4400S 基本筐体	MCL1AC111	82 (*1)	810	5U	(*4)	2	5	搭載可能
PRIMEQUEST 4400E 基本筐体	MCL2AC111	82 (*1)	810	5U	(*4)	2	5	搭載可能
PRIMEQUEST 4400L 基本筐体	MCL2AC11L	82 (*1)	810	5U	(*4)	2	5	搭載可能
PCIボックス	MC-0HPB32	35 (*1)	740	4U	-	3	4	搭載可能
	MC-0HPB32L	35 (*1)	740	4U	-	3	4	搭載可能
コンセントボックス (100V/NEMA 5-15R×8/1U)	19R-26P11	4.4	125	1U	-	1	-	搭載可能
コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8/1U)	19R-26P21	4.4	125	1U	-	1	-	搭載可能
コンセントボックス (200V/IEC320 C13×4/1U)	19R-26P31	3.5	71	1U	-	1	-	搭載可能
コンセントボックス (200V/IEC320 C19×3/1U)	19R-26P41	3.3	71	1U	-	1	-	搭載可能

*1：各オプション装置を最大搭載した場合の数値。ラック搭載用レールおよびケーブル類の質量を除いた値。

*2：突起部を含まない寸法。

*3：装置最上部が上限位置よりも上にならないよう搭載すること。

*4：PRIMEQUEST 4000シリーズの基本筐体は、装置下部が床から1,060mmより上にならないように搭載する。
ラックモデル2742/2737/2724/2642/2624/2616の場合は、22U（約1,020mm）の位置。

*5：ラックへの搭載は、搭載優先順位に従い下から搭載すること。

（下からコンセントボックス（100V→200V）→PRIMEQUEST本体 →PCIボックス）

ただし、本体が上限位置を超えてはならない。コンセントボックスを複数台搭載する場合は、下記条件も可とする。

（下からコンセントボックス（100V→200V）→PRIMEQUEST本体 →コンセントボックス→PCIボックス）

搭載優先順位が同じ装置は質量が重い順に下から搭載すること。

*6：装置が搭載されない空きスペースおよびコンセントボックス前面側はブランクパネルを必ず取り付けること。

ブランクパネル取り付け順は下から3U→2U→1U とする。

【留意事項】

PRIMEQUEST 4000シリーズの基本筐体を、19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616に搭載する場合は、2U以上の位置に搭載すること。1Uの位置には搭載できませんのでご注意ください。

【対象ラック仕様】（19インチラック モデル2742/2737/2724/2642/2624/2616）

モデル	種別	型名	サイズ (mm) <W×D×H>	収容 Unit数	質量 (kg)		
					搭載 総質量	ラック 本体	ラック 総質量
モデル2742	基本	19R-274A2	700×1,050×2,000	42U	840	129	969
	増設	19R-274B2	700×1,050×2,000	42U	840	103	943
モデル2737	基本	19R-273A2	700×1,050×1,792	37U	740	124	864
	増設	19R-273B2	700×1,050×1,792	37U	740	100	840
モデル2724	基本	19R-272A2	700×1,050×1,200	24U	480	91	571
モデル2642	基本	19R-264A2	600×1,050×2,000	42U	840	114	954
	増設	19R-264B2	600×1,050×2,000	42U	840	88	928
モデル2624	基本	19R-262A2	600×1,050×1,200	24U	480	79	559
モデル2616	基本	19R-261A2	600×1,050×845	16U	320	67	387

全モデル共通ハードウェア

17. ケーブル (オプション)

接続元	接続先	品名	型名	ケーブル長	備考
ファイバーチャネルカード LANカード (10GBASE-SR)	[FCカード] ETERNUS LT ETERNUS HB/HX/DX ETERNUS AB/AX/AF ETERNUS FCスイッチ	Twinaxケーブル	[PY-CBN002]	2m	10GBASE-SR および ファイバーチャネル用 光ケーブル、 Dual LCコネクタ ~ Dual LC コネクタ
			[PY-CBN005]	5m	
		マルチモードファイバチャ ネルケーブル	[CBL-MLLB02] (*1)	2m	
			[CBL-MLLB05] (*1)	5m	
			[CBL-MLLB15] (*1)	15m	
			[CBL-MLLC05]	5m	
			[CBL-MLLC10]	10m	
	[CBL-MLLC20]		20m		
	[CBL-MLLC30]		30m		
	[CBL-MLLC40]		40m		
	[CBL-MLLC50]		50m		
	[CBL-MLLE30]		30m		
	[CBL-MLLE50]	50m			
	[CBL-MLLE70]	70m			
	[CBL-MLLD1A]	100m			
	[CBL-MLLF1A]	100m			
	[CBL-MLLF1L]	125m			
[CBL-MLLF1K]	190m				
LANカード (1000BASE-T) LANカード (10GBASE-T) MLANユニット上の LANポート (Userポート)	イーサネットHUB	ツイストペアケーブル (カテゴリ6a)	[TPEBL005M]	5m	10GBASE-T、1000BASE-T、 100BASE-TXおよび10BASE-T接続用 ケーブル (カテゴリ6a)、 RJ45 8pin ~ RJ45 8pin
			[TPEBL010M]	10m	
			[TPEBL015M]	15m	
		ツイストペアケーブル (カテゴリ6)	[TPBLB015C]	15cm	1000BASE-T、 100BASE-TX、 および 10BASE-T接続用ケーブル (カテゴリ6)、 RJ45 8pin ~ RJ45 8pin
			[TPBLB030C]	30cm	
			[TPBLB050C]	50cm	
			[TPBLB001M]	1m	
			[TPBLB002M]	2m	
			[TPBLB003M]	3m	
			[TPBLB004M]	4m	
			[TPBLB005M]	5m	
			[TPBLB010M]	10m	
			[TPBLB015M]	15m	
		[TPBLB030M]	30m		
		[TPBLB050M]	50m		
[TPBLB100M]	100m				
ツイストペアケーブル (カテゴリ5e)	[TPALB015C]	15cm	1000BASE-T、 100BASE-TX、 および 10BASE-T接続用ケーブル (カテゴリ5e)、 RJ45 8pin ~ RJ45 8pin		
	[TPALB030C]	30cm			
	[TPALB050C]	50cm			
	[TPALB001M]	1m			
	[TPALB002M]	2m			
	[TPALB003M]	3m			
	[TPALB004M]	4m			
	[TPALB005M]	5m			
	[TPALB010M]	10m			
	[TPALB015M]	15m			
[TPALB030M]	30m				
[TPALB050M]	50m				
[TPALB100M]	100m				
ツイストペアケーブル (カテゴリ5)	[TPCBL-B005]	5m	100BASE-TX、 および 10BASE-T接続用ケーブル (カテゴリ5)、 RJ45 8pin ~ RJ45 8pin		
	[TPCBL-B010]	10m			
	[TPCBL-B015]	15m			
	[TPCBL-B030]	30m			
	[TPCBL-B050]	50m			
	[TPCBL-B100]	100m			

*1 : 同一ラック内接続用。オフィス設置用。(被覆なしケーブル)

全モデル共通ハードウェア

17. ケーブル (オプション)

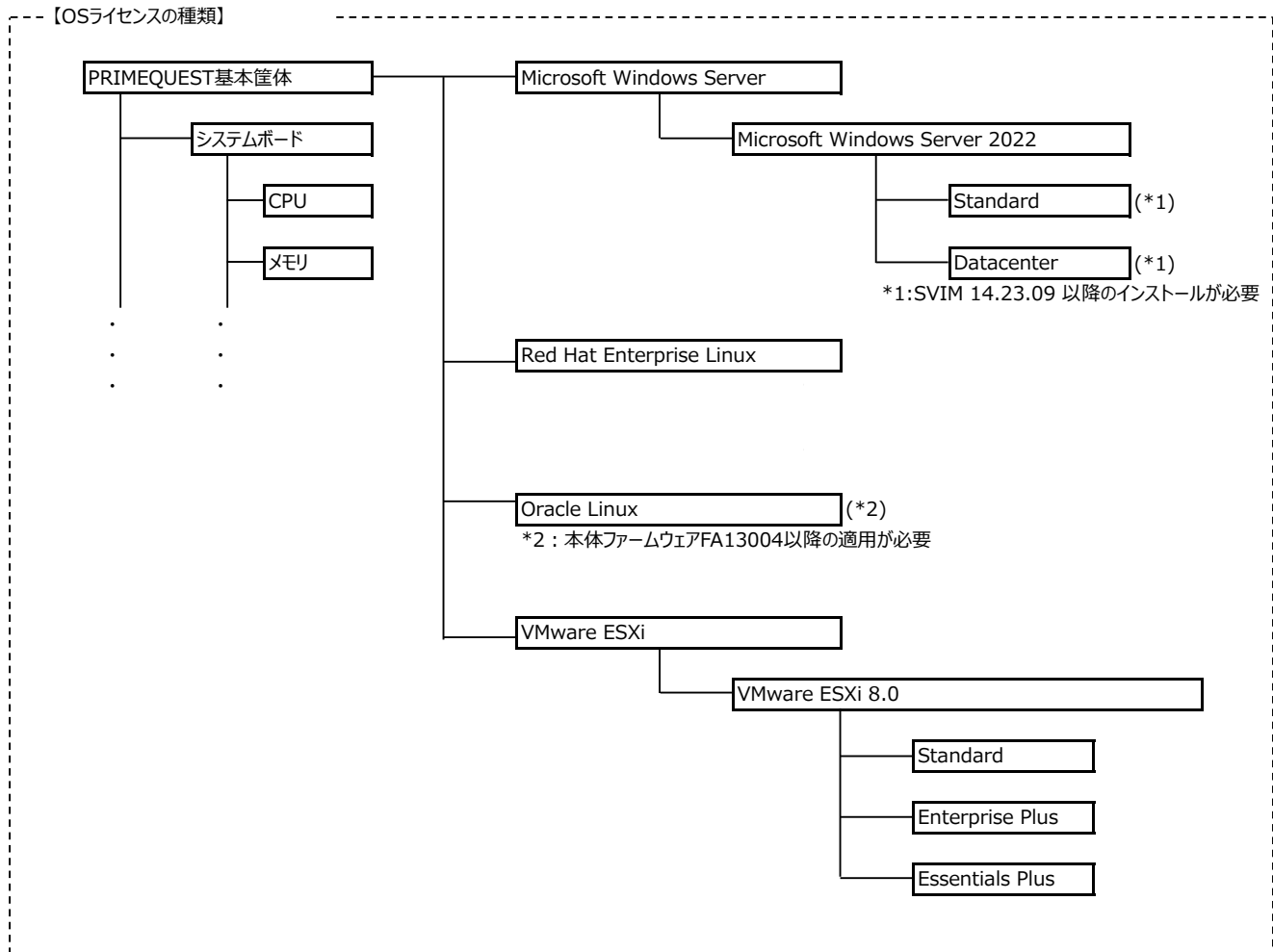
接続元	接続先	品名	型名	ケーブル長	備考
SASカード	PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット (SAS) 【PY-B052A7】、【PY-B052A8】	SASケーブル	【PY-CBS015】	3m	miniSAS HD (SFF-8644) – miniSAS (SFF-8088)
SASカード	PRIMERGY SX05 S3 バックアップキャビネット (SAS) 【PY-B053A9】	SASケーブル	【PY-CBS029】	3.5m	miniSAS HD (SFF-8644) – miniSAS HD (SFF-8644)
SASカード	ETERNUS LT	SASケーブル	【LTCBH113】	3m	miniSAS HD (SFF-8644) – miniSAS (SFF-8088)
SASアレイコントローラ カード	JX40 S2 (ハードディスクキャビネット)	SASケーブル	【PY-CBS027】	2.5m	miniSAS HD (SFF-8644) – miniSAS HD (SFF-8644)
			【PY-CBS029】	3.5m	
JX40 S2 (ハードディスクキャビネット)	JX40 S2 (ハードディスクキャビネット)	SASケーブル	【PY-CBS026】	1.1m	miniSAS HD (SFF-8644) – miniSAS HD (SFF-8644) JX40 S2同士のカスケード接続ケーブル
基本筐体	コンセントボックス (100V-NEMA) 【19R-27P10/19R-26P11】	100V NEMA 電源ケーブル	【MC-0HCB31】	1m	プラグ : NEMA 5-15P コネクタ : IEC60320-C19
			【MC-0HCB33】	3m	
PCIボックス	ACコンセント	PCIボックス用 100V NEMA 電源ケーブル	【MC-0HCB61】	1m	プラグ : NEMA 5-15P コネクタ : IEC60320-C13
			【MC-0HCB63】	3m	
基本筐体	コンセントボックス (200V-IEC) 【19R-27P40/19R-26P41】 ACコンセント	200V IEC電源 ケーブル	【MC-0HCB11】	1m	プラグ : IEC60320-C20 コネクタ : IEC60320-C19
			【MC-0HCB13】	3m	
PCIボックス	PCIボックス用 コンセントボックス (200V-IEC) 【19R-27P30/19R-26P31】 ACコンセント	PCIボックス用 200V IEC電源 ケーブル	【MC-0HCB41】	1m	プラグ : IEC60320-C14 コネクタ : IEC60320-C13
			【MC-0HCB43】	3m	
基本筐体	ACコンセント	200V NEMA 電源ケーブル	【MC-0HCB21】	1m	プラグ : NEMA L6-20P コネクタ : IEC60320-C19
			【MC-0HCB23】	3m	
基本筐体	コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8) 【19R-27P20/19R-26P21】 ACコンセント	200V NEMA 電源ケーブル	【MC-0HCB71】	1m	プラグ : NEMA L6-15P コネクタ : IEC60320-C19
			【MC-0HCB73】	3m	
PCIボックス	コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8) 【19R-27P20/19R-26P21】 ACコンセント	PCIボックス用 200V NEMA 電源ケーブル	【MC-0HCB51】	1m	プラグ : NEMA L6-15P コネクタ : IEC60320-C13
			【MC-0HCB53】	3m	

オペレーティングシステム (OS)

オペレーティングシステム (OS)

PRIMEQUESTはオペレーティングシステム (OS) にMicrosoft Windows Server、Red Hat Enterprise Linux、Oracle Linux、VMware ESXiを適用することで動作します。各OSのサポート版数とEditionは装置仕様をご参照ください。パーティション機能および仮想マシン機能の適用により、同一筐体内に上記OSを混在させることが可能です。

次ページからのOSライセンス手配方法をご覧ください。
OSのサポートについては弊社担当営業へお問い合わせください。



Microsoft Windows Server

<Microsoft Windows Server 2022> ※SVIM 14.23.09 以降のインストールが必要

Microsoft Windows Server 2022では、イネーブルキット/ボリュームライセンス/SiCSPでの手配を選択できますので、各種手配条件に応じた商品を手配願います。

「PRIMEQUEST 4000シリーズ」では筐体内を複数のパーティションに分割して運用することが可能なため、1パーティションを1サーバとして定義し、ライセンスを必要数分手配願います。

※Windowsのサポートには別途SupportDesk Standardの契約が必要です。その際は、サーバライセンスとクライアントアクセスライセンス(CAL)をそれぞれご契約ください。

●サーバライセンス (イネーブルキット)

基本筐体またはシステムボードと同時手配が必須です。同時手配でない場合は使用できませんので、ご注意ください。

PRIMEQUEST 4000シリーズの初期導入時は本商品を手配願います。

品名	型名	備考
Microsoft Windows Server 2022 Standard イネーブルキット (16コアライセンス付) (*1)(*2)(*3)	MC-0KKB51	全モデル共通 ・基本筐体またはシステムボードと同時手配必須 ・構成品：メディア、COAラベル
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter イネーブルキット (16コアライセンス付) (*1)(*2)	MC-0KKB11	※パーティション当たり本商品を1つ手配願います。 ただし、筐体内のパーティション数の変更予定がある場合、システムボードあたりイネーブルキットを1つ手配ください(注) (注)(1CPU/SB)×2セットで1パーティションを構成し、1パーティション内の全物理コア数合計が32コア未満の場合、システムボード単位での手配はできません。パーティション単位のみでの手配となります。

*1：Windows Server 2022は、ライセンスに関して下記2点の最低条件があります。

- 1) 1CPUあたり、最低8コアのライセンスが必須。
- 2) 1サーバあたり、最低16コアのライセンスが必須。

*2：本商品はコア単位のライセンス商品です。1つあたり、16物理コアまでの使用が認められています。16コアを超えるコアを搭載するパーティションについては、不足コア数分、Additional Licenseを購入してください。(Additional Licenseについては、次ページ参照。) Reserved SB切替後の構成なども考慮し、Windows Server 2022が動作する最大物理コア数を満たすよう手配願います。

*3：パーティションの物理コア数分のライセンスを満たすたびに仮想インスタンスが2VM付与されます。2VMを超える仮想インスタンスが必要な場合は、追加の2VM毎に、パーティションに割り当てられた物理コア数分、Additional Licenseを購入してください。(Additional Licenseについては、次ページ参照。)

Microsoft Windows Serverの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Windows情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/>

Microsoft Windows Server

<Microsoft Windows Server 2022> ※SVIM 14.23.09 以降のインストールが必要

●サーバライセンス (Additional License(同時手配))

イネーブルキットと同時手配が必須です。単体での購入は出来ませんのでご注意ください。

PRIMEQUEST 4000シリーズの初期導入時にライセンスが不足する場合、本商品を手配願います。

品名	型名	備考
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (2コアライセンス付) (*1)(*2)	MC-0KKB81	全モデル共通 ・イネーブルキットと同時手配必須 ・構成品：ライセンス証書
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (4コアライセンス付) (*1)(*2)	MC-0KKB71	
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (16コアライセンス付) (*1)(*2)	MC-0KKB61	
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter Additional License (2コアライセンス付) (*1)	MC-0KKB41	
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter Additional License (4コアライセンス付) (*1)	MC-0KKB31	
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter Additional License (16コアライセンス付) (*1)	MC-0KKB21	

*1：1パーティションの搭載コアが16コアを超える場合、イネーブルキットでは不足するコア数分を補うように本商品を手配願います。

ただし、筐体内のパーティション数の変更予定がある場合、パーティション単位ではなくシステムボードあたり本商品を手配ください。

*2：2VMを超える仮想インスタンスが必要な場合は、不足コア数分、本商品を手配願います。

●サーバライセンス (Additional License(導入後手配))

イネーブルキットと同時手配をしたサーバに対して、導入後にVMのライセンスが不足した場合、単体で手配が可能です。

PRIMEQUEST 4000シリーズへイネーブルキットを導入後、VMのライセンスが追加で必要となった場合は、本商品を手配願います。

品名	型名	備考
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (2コアライセンス)	PY-WAS5	全モデル共通 ・Windows Server 2022 Standard イネーブルキット を保有済みであることの確認が必要 ・構成品：ライセンス証書 ※導入後にVMのライセンスが不足した場合に本商品を手配願います。
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (4コアライセンス)	PY-WAS52	
Microsoft Windows Server 2022 Standard Additional License (16コアライセンス)	PY-WAS53	

Microsoft Windows Serverの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Windows情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/>

オペレーティングシステム (OS)

●サーバライセンス (ボリュームライセンス/SiCSP)

マイクロソフト社の販売制度であるボリュームライセンス/SiCSPに基づいてライセンスを提供します。

販売条件によって購入するライセンスが異なりますので、型名/価格/手配方法などについては、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。

※本商品は導入にあたりアクティベーション処理が必要となります。また、Reserved SB切替え時などパーティション構成変更時にもアクティベーション処理を求められることがありますので、ご注意ください。

※SupportDeskの型名/料金は、PRIMEQUEST向け/PRIMERGY向けで共通です。

※ゲストOSでWindows Server 2019以前のバージョンをお使いになる場合、マイクロソフト社のライセンス販売が終了していますので、最新商品であるWindows Server 2022のライセンスを購入し、ダウングレード権を使用願います。

Microsoft Windows Serverの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Windows情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/>

オペレーティングシステム (OS)

●クライアントアクセスライセンス (イネーブルキット)

Windows Serverへのアクセスに必要なライセンスです。

アクセス先の Windows Server と同じか、より新しいバージョンのライセンスが必要です。

イネーブルキットと同時手配したPRIMEQUEST 4000シリーズに対して、Windows Serverにアクセスするためのライセンスが必要な場合は、本商品を手配願います。

【CAL】

品名	型名	備考
Windows Server 2022 1 Device CAL	PY-WCD01C	全モデル共通
Windows Server 2022 5 Device CAL	PY-WCD05C	・Windows Server 2022 Standard イネーブルキット または Windows Server 2022 Datacenter イネーブルキット を保有済みであることの確認が必要 ・構成部品：ライセンス証書
Windows Server 2022 10 Device CAL	PY-WCD10C	
Windows Server 2022 50 Device CAL	PY-WCD50C	
Windows Server 2022 100 Device CAL	PY-WCD1HC	
Windows Server 2022 1 User CAL	PY-WCU01C	
Windows Server 2022 5 User CAL	PY-WCU05C	
Windows Server 2022 10 User CAL	PY-WCU10C	
Windows Server 2022 50 User CAL	PY-WCU50C	
Windows Server 2022 100 User CAL	PY-WCU1HC	

【RDS CAL】

品名	型名	備考
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 1 Device CAL	PY-WCD01D	全モデル共通
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 5 Device CAL	PY-WCD05D	・Windows Server 2022 Standard イネーブルキット または Windows Server 2022 Datacenter イネーブルキット を保有済みであることの確認が必要 ・構成部品：ライセンス証書
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 10 Device CAL	PY-WCD10D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 50 Device CAL	PY-WCD50D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 100 Device CAL	PY-WCD1HD	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 1 User CAL	PY-WCU01D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 5 User CAL	PY-WCU05D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 10 User CAL	PY-WCU10D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 50 User CAL	PY-WCU50D	
Windows Server 2022 Remote Desktop Services 100 User CAL	PY-WCU1HD	

●クライアントアクセスライセンス (ボリュームライセンス/SiCSP)

マイクロソフト社の販売制度であるボリュームライセンス/SiCSPに基づいてライセンスを提供します。

型名/価格は手配条件によって異なりますので、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。

Microsoft Windows Serverの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Windows情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/windows/>

Red Hat Enterprise Linux

PRIMEQUEST 4000シリーズでRed Hat Enterprise Linuxをご使用になる場合、「Red Hat Enterprise Linuxサポートセット」のご購入、または「SupportDesk Standard」のご契約が必要となります。

Red Hat Enterprise Linux向けの「SupportDesk Standard」には、特定のマイナーリリースに対するサポートポリシーが異なる、「標準サポート」と「拡張プラスサポート」の2種類がありますので、ご使用条件に合致した商品をご選択ください。

●各商品の特長

(1) Red Hat Enterprise Linuxサポートセット

ハードウェアと同時に手配することが可能です。出荷から1年間のSupportDesk Standard（標準サポート）契約が添付されています。

ハードウェアと同時に手配することで、ハードウェアの納品と同時にRed Hat Enterprise Linuxのインストールイメージを

レッドハット社のカスタマーポータルから入手できます。

なお、サポート契約は自動更新されませんので、2年目以降、SupportDesk Standard（標準サポート）を別途ご契約ください。

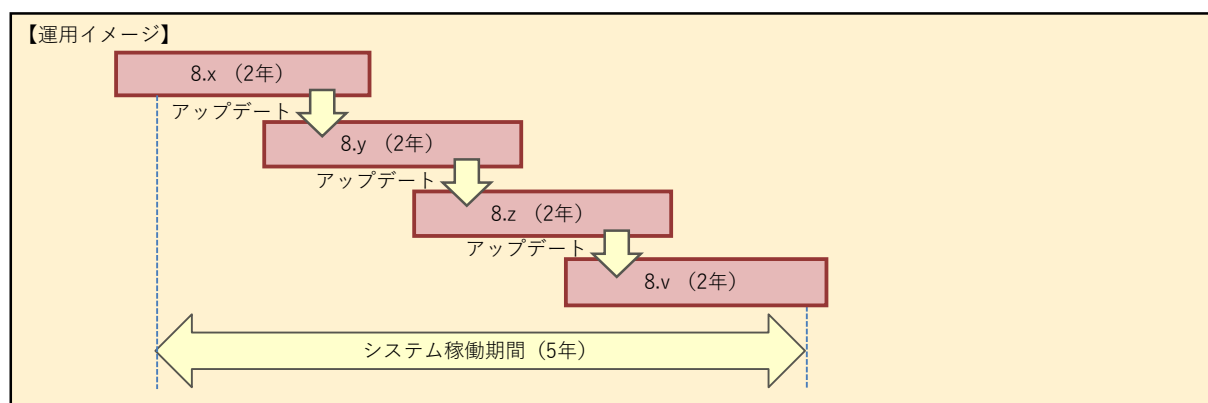
(2) SupportDesk Standard

■SupportDesk Standard（標準サポート）

Red Hat Enterprise Linux 9、Red Hat Enterprise Linux 8の特定マイナーリリースの修正（Errata）を

レッドハット社の提供開始時から約2年間継続提供いたします。これにより、マイナーリリースのアップデートに対し余裕を持った準備期間が

確保できます。本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。



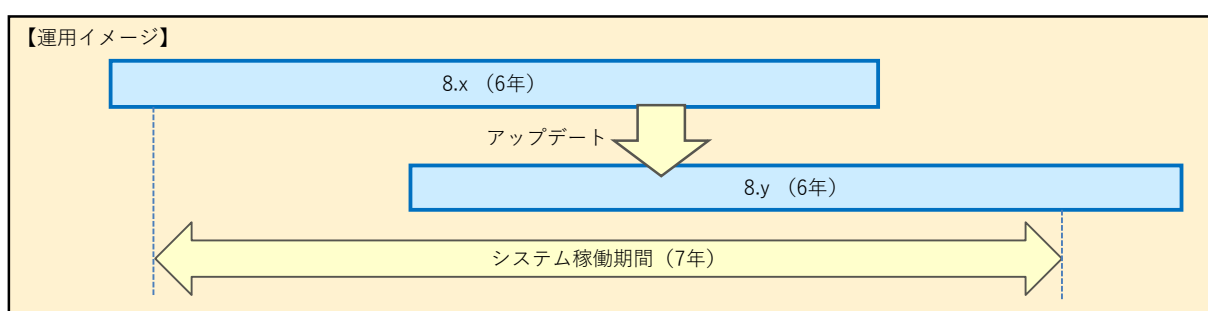
■SupportDesk Standard（拡張プラスサポート）

Red Hat Enterprise Linux 9、Red Hat Enterprise Linux 8の特定マイナーリリースの修正（Errata）をレッドハット社の提供開始時から

最大6年間継続提供いたします。これにより、マイナーリリースのアップデート回数を最小限に抑えることができます。

原則として無停止での稼働や長期稼働が求められるシステムに対して、本商品でのご契約を推奨します。

本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。



Red Hat Enterprise Linuxの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト：「Linux情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/>

オペレーティングシステム (OS)

●Red Hat Enterprise Linuxサポートセット (サーバライセンスと1年間のOSサポート)

本商品の購入により、Red Hat Enterprise Linuxのインストールイメージをレッドハット社のカスタマーポータルから入手できます。

パーティションごとにご契約になる商品を選択してください。

サポート契約は自動更新されませんので、2年目以降はSupportDesk Standard (標準サポート) を別途ご契約ください。

Red Hat Enterprise Linux サポートセット	契約 単位	使用条件		時間帯	型名	備考	
		仮想化 ソフトウェア	RHEL ゲスト数				
RHEL Server [PQ 2CPU/1ゲスト]	2CPU	Red Hat Enterprise Linux 仮想マシン 機能 (KVM) (*1)	~1 (*3)	平日8:30-19:00	B522Z1V8KC	※パーティションごとに、 RHELが同時に稼働する CPU数に応じて複数ご契 約ください。(*4)	
				24時間365日	B522Z1V8LC		
RHEL Server [PQ 2CPU/4ゲスト]	2CPU		~4 (*3)	平日8:30-19:00	B522Z1V8QC		※拡張パーティションを ご利用の場合は、パー ティションごとに、拡 張パーティションを設 定した物理パーティ ションのCPU数に応じて 複数ご契約ください。 (*4)
				24時間365日	B522Z1V8RC		
RHEL VDC [PQ 2CPU/ ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	2CPU	Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXi (*2)	無制限	平日8:30-19:00	B522Z1V8SC	※同時に稼働するRHEL ゲスト数に応じて複数 ご契約ください。(*4)	
				24時間365日	B522Z1V8TC		
RHEL Server [PQ 2ゲスト (ゲスト専用)]	2ゲスト		~2	平日8:30-19:00	B522Z1V8YC		※同時に稼働するRHEL ゲスト数に応じて複数 ご契約ください。(*4)
				24時間365日	B522Z1V8ZC		

*1 : RHEL仮想マシン機能上でRHELゲストを5つ以上動作させる場合は、SupportDesk Standard のRHEL Server [PQ 2CPU/ゲスト無制限]をご契約ください。

*2 : Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXiのサポートは本商品には含まれません。別途SupportDesk契約が必要です。

*3 : 1つのパーティションで複数契約する場合でも、サポートされるRHELゲスト数の上限はそれぞれ1、4から変わりません。

*4 : 1つのパーティションで複数契約する場合は、同一商品をご契約ください。

Red Hat Enterprise Linuxの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト : 「Linux情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/>

オペレーティングシステム (OS)

●SupportDesk Standard (標準サポート) (サーバライセンスとOSサポート)

本商品の購入により、Red Hat Enterprise Linuxのインストールイメージをレッドハット社のカスタマーポータルから入手できます。

パーティションごとにご契約になる商品を選択してください。

本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。

Red Hat Enterprise Linuxサポートセットをご購入された場合、2年目以降のSupportDesk契約には、本商品を手配願います。

SupportDesk Standard (標準サポート)	契約 単位	使用条件		時間帯	型名	備考	
		仮想化 ソフトウェア	RHEL ゲスト数				
RHEL Server [PQ 2CPU/1ゲスト]	2CPU	Red Hat Enterprise Linux 仮想マシン 機能 (KVM)	~1 (*2)	平日8:30-19:00	SV78F071H	※パーティションごとに、 RHELが同時に稼働する CPU数に応じて複数ご契 約ください。(*3)	
				24時間365日	SV78F071S		
RHEL Server [PQ 2CPU/4ゲスト]	2CPU		~4 (*2)	平日8:30-19:00	SV78F072H		※拡張パーティションを ご利用の場合は、パー ティションごとに、拡 張パーティションを設 定した物理パーティ ションのCPU数に応じて 複数ご契約ください。 (*3)
				24時間365日	SV78F072S		
RHEL Server [PQ 2CPU/ゲスト無制限]	2CPU		無制限	平日8:30-19:00	SV78R01EH		
				24時間365日	SV78R01ES		
RHEL VDC [PQ 2CPU/ ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	2CPU	Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXi (*1)	無制限	平日8:30-19:00	SV78F073H		
				24時間365日	SV78F073S		
RHEL Server [PQ 2ゲスト (ゲスト専用)]	2ゲスト	~2	平日8:30-19:00	SV78F074H	※同時に稼働するRHEL ゲスト数に応じて複数 ご契約ください。(*3)		
			24時間365日	SV78F074S			

*1 : Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXiのサポートは本商品には含まれません。別途SupportDesk契約が必要です。

*2 : 1つのパーティションで複数契約する場合でも、サポートされるRHELゲスト数の上限はそれぞれ1、4から変わりません。

*3 : 1つのパーティションで複数契約する場合は、同一商品をご契約ください。

Red Hat Enterprise Linuxの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト : 「Linux情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/>

オペレーティングシステム (OS)

●SupportDesk Standard (拡張プラスサポート) (サーバライセンスとOSサポート)

本商品の購入により、Red Hat Enterprise Linuxのインストールイメージをレッドハット社のカスタマーポータルから入手できます。

パーティションごとにご契約になる商品を選択してください。

本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。

※ 別途「ServerView拡張プラスサポート」のご契約が必須です。「ServerView拡張プラスサポート」については、次項を参照ください。

SupportDesk Standard (拡張プラスサポート)	契約単位	使用条件		時間帯	型名	備考	
		仮想化ソフトウェア	RHELゲスト数				
RHEL Server [PQ 2CPU/1ゲスト]	2CPU	Red Hat Enterprise Linux 仮想マシン機能 (KVM)	~1 (*2)	平日8:30-19:00	SV78F075H	※パーティションごとに、RHELが同時に稼働するCPU数に応じて複数ご契約ください。(*3)	
				24時間365日	SV78F075S		
RHEL Server [PQ 2CPU/4ゲスト]	2CPU		~4 (*2)	平日8:30-19:00	SV78F076H		※拡張パーティションをご利用の場合は、パーティションごとに、拡張パーティションを設定した物理パーティションのCPU数に応じて複数ご契約ください。(*3)
				24時間365日	SV78F076S		
RHEL Server [PQ 2CPU/ゲスト無制限]	2CPU		無制限	平日8:30-19:00	SV78F077H		
				24時間365日	SV78F077S		
RHEL VDC [PQ 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	2CPU	Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXi (*1)	無制限	平日8:30-19:00	SV78F078H		
					24時間365日		SV78F078S
RHEL Server [PQ 2ゲスト (ゲスト専用)]	2ゲスト		~2	平日8:30-19:00	SV78F079H	※同時に稼働するRHELゲスト数に応じて複数ご契約ください。(*3)	
				24時間365日	SV78F079S		

*1 : Microsoft Windows Server Hyper-V / VMware ESXiのサポートは本商品には含まれません。別途SupportDesk契約が必要です。

*2 : 1つのパーティションで複数契約する場合でも、サポートされるRHELゲスト数の上限はそれぞれ1、4から変わりません。

*3 : 1つのパーティションで複数契約する場合は、同一商品をご契約ください。

*全般 : PCIカードのドライバに関して拡張プラスサポート(AUS)での修正(Eratta)対象はレッドハット社から提供されるinboxドライバです。

ハードウェアベンダーから提供されるOEMドライバの修正(Eratta)提供は標準サポートの2年間となります。

ハードウェア一覧の適用OS>RHEL>AUS欄が"●"となっているPCIカードはinboxドライバでの動作をサポートしています。

●ServerView拡張プラスサポート

本商品の購入により、ServerView製品(*1)に対して、マイナーリリースの提供まで含めたサポートを提供します。

RHEL Server拡張プラスサポートを導入される場合は、本サポート商品のご契約をお願いいたします。

ご契約なしの場合、ServerViewの最新版適用のために、RHELのマイナーバージョンのアップデートが必要となる場合があります。

本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。

品名	契約単位	マイナーリリースの提供 (*1)	時間帯	型名	備考
ServerView拡張プラスサポート	1パーティション	ServerView Agents ServerView RAID Manager ServerView Agentless Service	平日8:30-19:00	SV78B08LH	
			24時間365日	SV78B08LS	

*1 : ServerView Agents、ServerView RAID ManagerおよびServerView Agentless Serviceがマイナーリリース提供の対象となります。

ServerView Operations Managerや上記以外のServerView製品は、ServerView拡張プラスサポートの対象外です。

Red Hat Enterprise Linuxの最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト : 「Linux情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/linux/>

オペレーティングシステム (OS)

Oracle Linux ※本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要

PRIMEQUEST 4000シリーズでOracle Linuxをご使用になる場合、「SupportDesk Standard」のご契約が必要となります。

●SupportDesk Standard

(1) Oracle Linux

本商品は年額払いとなり、契約は毎年自動更新されます。

SupportDesk Standard	契約単位	使用条件		時間帯	型名	備考
		仮想化ソフトウェア	Oracle Linux ゲスト数			
Oracle Linux Basic Limited(*1)	2CPU	Oracle VM Server for x86(*2) (仮想利用時)	無制限(*3)	24時間365日 (*4)	個別にお問い合わせください	※パーティションごとに、Oracle Linuxが同時に稼働するCPU数に応じて複数ご契約下さい。
Oracle Linux Basic	無制限	Oracle VM Server for x86(*2) (仮想利用時)	無制限(*3)	24時間365日 (*4)		
Oracle Linux Premier Limited(*1)	2CPU	Oracle VM Server for x86(*2) (仮想利用時)	無制限(*3)	24時間365日 (*4)		
Oracle Linux Premier	無制限	Oracle VM Server for x86(*2) (仮想利用時)	無制限(*3)	24時間365日 (*4)		

*1 : ORACLE社が提供するOracle Linux BasicとOracle Linux Premierのサービス内容については以下を参照して下さい。

<https://www.oracle.com/jp/technologies/linux/OracleLinuxSupport/index.html>

*2 : Oracle VM server for x86 のサポートは本商品には含まれません。別途SupportDesk契約が必要です。

*3 : Oracle VM server for x86 でゲストOSとしてOracle Linuxを複数動作させる場合、1つのOracle Linuxのサポート契約でサポートが可能です。

*4 : オラクル社のテクニカル・サポート・ポリシーに従います。なお、原則としてサービス時間帯は以下の通りです。

サービス項目	サービス時間帯
受付	24時間365日
調査	平日 8:30-19:00
回答	平日 8:30-19:00

Oracle Linux の最新情報につきましては、以下のURLをご参照ください。

富士通公開サイト : 「Oracle Linux/Oracle VM情報」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/oracle/>

型名等詳細は弊社営業へお問い合わせください。

導入一時費用

導入一時費用

【システム搬入費】

基本筐体および、同時手配のオプション品をシステムとして同時に搬入する場合の搬入費です。

基本筐体の台数分、搬入するモデルに対応した型名の手配が必要です。

対象機種	システム搬入A		システム搬入B (*1)	
	品名	型名	品名	型名
PRIMEQUEST 4400E PRIMEQUEST 4400L	搬入費A	MC-AHAN	搬入費B	MC-BHAN
PRIMEQUEST 4400S Lite PRIMEQUEST 4400S	搬入費A	MC-AHAN21	搬入費B	MC-BHAN21

*1 : 19インチラック、外付オプション (PCIボックス、外部テープ装置、外部ディスク装置、UPSなど) のいずれかが含まれる場合は「搬入費B」を、いずれも含まない場合は「搬入費A」を手配願います。

【オプション増設用搬入費】

すでに導入済の基本筐体に対して、オプション品だけを増設する場合の搬入費です。

増設するオプションの型名数分、対応した型名の手配が必要です。

対象機種	オプション増設搬入	
	品名	型名
PRIMEQUEST 4400S Lite PRIMEQUEST 4400S PRIMEQUEST 4400E PRIMEQUEST 4400L	搬入費	MC-EHAN

【システム用 移設取次運送費】

顧客資産である基本筐体および、同時手配のオプション品をシステムとして同時に移設する場合の移設取次運送費です。

基本筐体の台数分、移設取次運送するモデルに対応した型名の手配が必要です。

対象機種	ラック、取り付けオプションなし(*1)		ラック、取り付けオプションあり(*1)	
	品名	型名	品名	型名
PRIMEQUEST 4400E PRIMEQUEST 4400L	移設取次 運送費A	MC-AKTT	移設取次 運送費B	MC-BKTT
PRIMEQUEST 4400S Lite PRIMEQUEST 4400S	移設取次 運送費A	MC-AKTT21	移設取次 運送費B	MC-BKTT21

*1 : 19インチラック、外付オプション (PCIボックス、外部テープ装置、外部ディスク装置、UPSなど) のいずれかが含まれる場合は「移設取次運送費B」を、いずれも含まない場合は「移設取次運送費A」を手配願います。

【オプション増設用 移設取次運送費】

すでに導入済の基本筐体に対して、オプション製品のみを移設する場合の移設取次費用です。

移設先の本体処理装置の台数分、以下の「移設取次運送費」を手配願います。

対象	品名	型名
PRIMEQUEST用オプション	移設取次 運送費	MC-EKTT

導入一時費用

【ハードウェア設置サービス（旧 現調費）】

基本筐体および、同時手配のオプション品をシステムとして同時に現調する場合のハードウェア設置サービス費用です。

基本筐体の台数分、現調するモデルに対応した型名の手配が必要です。

対象機種	対象範囲	Aパターン（平日・日中）（*1）	Bパターン（休日・夜間）（*2）
		型名	型名
PRIMEQUEST 4400S Lite PRIMEQUEST 4400S PRIMEQUEST 4400E PRIMEQUEST 4400L	基本筐体	GENAMCQA	GENBMCQA
	基本筐体 + PCIボックス	GENAMCQB	GENBMCQB

*1：月曜～金曜 9時～17時（祝日、年末年始12/30～1/3を除く）

*2：月曜～金曜 17時～22時および土日祝日 9時～17時（年末年始12/30～1/3を除く）

※ラックマウント型装置をお客様先で19インチラック/増設ラックに搭載する場合は、現調費に加えて「ラック用現調搭載費」の手配が必要となります。

【オプション増設用ハードウェア設置サービス（旧 現調費）】

すでに導入済の基本筐体に対して、オプション品だけを増設する場合のハードウェア設置サービス費用です。

増設するオプションの型名数分、対応した型名の手配が必要です。

対象機種	対象範囲	Aパターン（平日・日中）（*1）	Bパターン（休日・夜間）（*2）
		型名	型名
PRIMEQUEST 4400S Lite PRIMEQUEST 4400S PRIMEQUEST 4400E PRIMEQUEST 4400L	PCIボックス増設	GENAMCOA	GENBMCOA
	その他の増設	GENAMCOE	GENBMCOE

*1：月曜～金曜 9時～17時（祝日、年末年始12/30～1/3を除く）

*2：月曜～金曜 17時～22時および土日祝日 9時～17時（年末年始12/30～1/3を除く）

導入一時費用

【ラック用現調搭載費】

基本筐体および60kgを超える装置をお客様サイトでラックに搭載する場合、または重量物の高所搭載作業（20kgを超える装置で25U以上の高さへのラック搭載）が必要な場合、「ハードウェア設置サービス」の手配に加えて、「ラック用現調搭載費」を手配する必要があります。

対象機種	ラック用現調搭載費	
	品名	型名
PRIMEQUEST 4400S Lite 基本筐体 PRIMEQUEST 4400S 基本筐体 PRIMEQUEST 4400E 基本筐体 PRIMEQUEST 4400L 基本筐体 PCIボックス UPS（無停電電源装置） その他（同一日・同一サイトに搭載する関連機器）	ラック用現調搭載費	MCGENRK1

サポート

Fujitsu マネージドインフラサービス SupportDesk

※PRIMEQUESTの場合

富士通のSupportDeskでは、総合受付窓口である「富士通サポートセンター（OSC:one-stop solution center）」、国内最大級のサービスエンジニア拠点を有する「ハードウェアサポート」、各製品ごとの経験豊富な技術エキスパートが揃う「ソフトサポート」が密に連携することで、お客様のICT環境の安定稼働を実現します。

※本サービスは法人のお客様向けの有償サービスです。個人のお客様はご利用いただけません。



※ PRIMEQUESTの場合、「保証延長パック」は対象外です。

SupportDesk Standard –富士通製オープンプラットフォーム製品向け標準サービス–

富士通サポートセンター（OSC（*））の専門技術者が、ハードウェア/ソフトウェアを一括で最大24時間365日サポートします。万一のハードウェアトラブル時には、全国拠点からサービスエンジニアを派遣し、迅速な訪問修理を実施します。さらに、お客様専用ホームページによる運用支援情報の提供を行います。充実したサービス内容で、システムの安定稼働を強力にバックアップします。

*OSC：One-stop Solution Center（SupportDeskご契約のお客様専用の総合サポートセンター）

◆対象モデル

PRIMEQUEST 4000シリーズ

◆サービス内容

◎ハードウェアトラブル時の当日2時間以内（*）訪問修理

万一のハードウェアトラブル時には、修理受付から2時間以内（*）にサービスエンジニアがお客様先に訪問し、修理作業を実施します。

*：サーバをStandard契約した場合の目標値（ソフトウェアを除く）。

ただしサービス時間終了の2時間前までに電話で受け付け、富士通が重大障害と判断した場合に限りです。また対象機器の設置地域/交通/天候などにより、2時間を超える場合や翌営業日以降の対応になる場合があります。

◎リモート通報によるトラブルの未然防止/早期解決の支援

ハードウェアの障害予兆/異常情報をOSCIに自動通報します。OSCの専門技術者がシステム管理者に代わり通報情報を解析し、適切に対応します。

◎ハードウェアの定期点検（*）によるトラブルの未然防止

お客様のご要望に応じて設定された保守サイクルで、サービスエンジニアがお客様先に訪問し、清掃・注油および一般調整、異常の有無の確認などを行います。

*：点検実施時間は、ご契約のサービス時間帯によります。

◎専門技術者によるソフトウェア（OS・ミドルウェア）サポート（*）

OSCの専門技術者が、インストール時/運用時の基本仕様/設定方法などのQ&Aに対応。また、万一のトラブル時には、トラブル内容をソフトウェア/ハードウェアに切り分け、現象からの原因調査や回避策の提示などを行い、早期解決を支援します。

*：別途ソフトウェア（OS・ミドルウェア）のご契約が必要です。

◎ソフトウェア（*）修正の自動抽出・適用

「UpdateSite」のご利用により、必要なソフトウェア修正情報を自動的に抽出・適用を行います。システム環境に適した修正を自動抽出・適用することで修正の適用漏れを 방지、修正未適用によるトラブルを未然に防止します。

*：一部のソフトウェアを除きます。

◎お客様専用ホームページによる情報提供

「SupportDesk-Web」により、過去の対応履歴、Q&A・トラブルのデータベース、ソフトウェアの修正情報などを提供し、システム管理者の負荷軽減を図ります。

◆サービス対応窓口

富士通サポートセンター（OSC） ※ お問い合わせの際は「サービス管理者ID」が必要です。

◆サービス時間帯

月曜～金曜 8:30～19:00（祝日および12月30日～1月3日は除く）を基本として、最大24時間365日のサポート時間帯を選択可能です。

◆価格・お支払い

月額払い、または年額払いです。

サービス料金はお客様システムの構成により異なりますので、別途お見積りさせていただきます。

弊社担当営業または販売パートナーまで、お問い合わせください。

※消耗品などは、別途有償となります。

SupportDesk Option – 製品保守の付帯作業を行うサービス –

SupportDesk Standard にプラスして、定期的な稼働状況報告やトラブル発生時のデータ消去など、サービスエンジニアの保守作業に付随したサービスを実施します。※本サービスはSupportDesk Standardが契約されていることが前提です。

カテゴリ	サービス名	サービス内容
SupportDesk Option	保守交換ディスク引渡 (*1)	トラブル時に保守交換したHDD/SSDを富士通が回収せず、お客様に引き渡すサービス
	保守交換ディスクデータ消去 (*2)	HDD/SSDの保守交換時にお客様先で残存データを消去するサービス
	専用部品在庫	保守部品をあらかじめお客様専用確保・配備し、他のお客様との契約と分けて運用/管理を実施するサービス
	センターCE	お客様ICT資産に関する各種情報(稼働情報、トラブル対応履歴等)の一元管理からICT資産の安定稼働に向けた保守体制の維持、定期点検・緊急修正情報の適用計画立案、重要障害の早期解決支援まで、ICTインフラに精通した上級技術者が実施するサービス
	定期点検追加	お客様のご要望に応じて設定された保守サイクルで定期点検を行うサービス

*1：PCIスロット内蔵ソリッドステートドライブは対象外です。

*2：一部対象外のSDDがあります。

SupportDesk に関する詳細は、ホームページをご覧ください。
富士通公開サイト：SupportDeskご紹介ページ「製品サポート」
<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk/>

ハードウェア一覧

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	長期サポート 有無	提供時期	適用機種											適用OS			備考				
					※2											※2							
					PRIMEQUEST 4400S Lite	PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL	AUS ※4		VMware ESXi	Oracle Linux									
			※5	※1																		※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400L と接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張ブラスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。	
筐体関連	PRIMEQUEST 4400S Lite 基本筐体	MCL1AC211	×	2023/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	最大2CPU (120コア) 搭載のPRIMEQUEST 4400S Lite 基本筐体 ・システムボード 1枚標準搭載 (最大2枚) ・I/Oユニット 1台標準搭載 (最大2台) ・ディスクユニット 未搭載 (最大2台) ・MLANユニット 2枚標準搭載 ・電源ユニットはPSU未搭載 (最大4台) ※別途、電源ケーブルの手配が必要
	PRIMEQUEST 4400S 基本筐体	MCL1AC111	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	最大4CPU (240コア) 搭載のPRIMEQUEST 4400S 基本筐体 ・システムボード 1枚標準搭載 (最大2枚) ・I/Oユニット 1台標準搭載 (最大2台) ・ディスクユニット 未搭載 (最大2台) ・MLANユニット 2枚標準搭載 ・電源ユニットはPSU未搭載 (最大4台) ※別途、電源ケーブルの手配が必要
	PRIMEQUEST 4400E 基本筐体	MCL2AC111	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	最大4CPU (240コア) 搭載のPRIMEQUEST 4400E 基本筐体 ・システムボード 1枚標準搭載 (最大2枚) ・I/Oユニット 1台標準搭載 (最大2台) ・ディスクユニット 未搭載 (最大2台) ・MLANユニット 2枚標準搭載 ・電源ユニットはPSU未搭載 (最大4台) ※別途、電源ケーブルの手配が必要
	PRIMEQUEST 4400L 基本筐体	MCL2AC11L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	最大4CPU (240コア) 搭載のPRIMEQUEST 4400L 基本筐体 (長期サポート対応モデル) ・システムボード 1枚標準搭載 (最大2枚) ・I/Oユニット 1台標準搭載 (最大2台) ・ディスクユニット 未搭載 (最大2台) ・MLANユニット 2枚標準搭載 ・電源ユニットはPSU未搭載 (最大4台) ※別途、電源ケーブルの手配が必要
システムボード	MC-1HSBG1 MCX1HSBG1		×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	CPU、メモリを搭載するためのボード ・CPU未搭載 (最大1個) ・メモリ未搭載 (最大16枚) ・USBポート×4、VGAポート×1 ・予備のポートとしても搭載可能 ※別途、CPU、メモリの手配が必要 ※USB ポートの使用用途はUSBKeyboard、 USB-Mouse、USB-FDD、USB-DVD(CDROM)
システムボード	MC-1HSBF1 MCX1HSBF1		×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	CPU、メモリを搭載するためのボード ・CPU未搭載 (最大2個) ・メモリ未搭載 (最大32枚) ・USBポート×4、VGAポート×1 ・予備のポートとしても搭載可能 ※別途、CPU、メモリの手配が必要 ※USB ポートの使用用途はUSBKeyboard、 USB-Mouse、USB-FDD、USB-DVD(CDROM)
システムボード	MC-2HSBF1 MCX2HSBF1		×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	CPU、メモリを搭載するためのボード ・CPU未搭載 (最大2個) ・メモリ未搭載 (最大32枚) ・USBポート×4、VGAポート×1 ・予備のポートとしても搭載可能 ※別途、CPU、メモリの手配が必要 ※USB ポートの使用用途はUSBKeyboard、 USB-Mouse、USB-FDD、USB-DVD(CDROM)
システムボード	MC-2HSBFL MCX2HSBFL		○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	CPU、メモリを搭載するためのボード ・CPU未搭載 (最大2個) ・メモリ未搭載 (最大32枚) ・USBポート×4、VGAポート×1 ・予備のポートとしても搭載可能 ※別途、CPU、メモリの手配が必要 ※USB ポートの使用用途はUSBKeyboard、 USB-Mouse、USB-FDD、USB-DVD(CDROM)
セキュリティチップ	MC-6HTP51 MCX6HTP51		×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	TCG 2.0準拠。 ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むバージョンでは、 Reserved SB機能はご使用できません。
セキュリティチップ	MC-6HTP5L MCX6HTP5L		○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	TCG 2.0準拠。 ※セキュリティチップを搭載したシステムボードを含むバージョンでは、 Reserved SB機能はご使用できません。
ライフサイクルマネジメント ライセンス	MC-6KMA41 MCX6KMA41		○	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	システムの導入、運用、メンテナンスまでライフサイクル全体にわたって管理可能な「アップデート機能」「イメージ管理機能」 「PrimeCollect機能」といった機能提供ライセンス (注1) (注1) 「アップデート機能」および「イメージ管理機能」は2024年6月以降にサポート予定

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	提供時期	適用機種	適用OS												備考		
					※2						※2								
					PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux	※4						
									OEM driver	Native driver			AUS ※4	R8	R2	※8		※9	
	Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)	MC-2BTJ11 MCX2BTJ11	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)
	Xeon Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)	MC-2BTJ1L MCX2BTJ1L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 6416H プロセッサ (18コア/2.2GHz/4TBメモリ/165W)
	Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)	MC-1BTK11 MCX1BTK11	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)
	Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)	MC-2BTK11 MCX2BTK11	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)
	Xeon Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)	MC-2BTK1L MCX2BTK1L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Platinum 8444H プロセッサ (16コア/2.9GHz/4TBメモリ/270W)
	Xeon Gold 5416S プロセッサ (16コア/2.0GHz/4TBメモリ/150W)	MC-1BTK21 MCX1BTK21	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 5416S プロセッサ (16コア/2.0GHz/4TBメモリ/150W)
	Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)	MC-1BTD11 MCX1BTD11	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W) ※高温環境対応オプション非対応
	Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)	MC-2BTD11 MCX2BTD11	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W) ※高温環境対応オプション非対応
	Xeon Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)	MC-2BTD1L MCX2BTD1L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 6434H プロセッサ (8コア/3.7GHz/4TBメモリ/195W)
	Xeon Gold 5415+ プロセッサ (8コア/2.9GHz/4TBメモリ/150W)	MC-1BTD21 MCX1BTD21	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	インテル®Xeon® Gold 5415+ プロセッサ (8コア/2.9GHz/4TBメモリ/150W)
メモリー	32GBメモリ (1Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-1CF621 MCX1CF621	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	32GBメモリ (1Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-1CF611 MCX1CF611	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	32GBメモリ (1Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-2CF611 MCX2CF611	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	32GBメモリ (1Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-2CF61L MCX2CF61L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	64GBメモリ (2Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-1CF721 MCX1CF721	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	64GBメモリ (2Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-1CF711 MCX1CF711	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	64GBメモリ (2Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-2CF711 MCX2CF711	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	64GBメモリ (2Rx4 DDR5 RDIMM)	MC-2CF71L MCX2CF71L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	128GBメモリ (4Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-1CF821 MCX1CF821	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	128GBメモリ (4Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-1CF811 MCX1CF811	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	128GBメモリ (4Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-2CF811 MCX2CF811	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	128GBメモリ (4Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-2CF81L MCX2CF81L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	256GBメモリ (8Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-1CF921 MCX1CF921	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	256GBメモリ (8Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-1CF911 MCX1CF911	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	256GBメモリ (8Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-2CF911 MCX2CF911	×	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。
	256GBメモリ (8Rx4 DDR5 RDIMM 3DS)	MC-2CF91L MCX2CF91L	○	2023/9	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	付録2.メモリ搭載条件をご参照ください。

※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外
 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存
 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。
 ※4：●：拡張ブラスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存
 ※5：「MC」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。
 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を示す。
 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。
 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。
 ※8：適用OS側のVMwareは、<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/> のサポート一覧表を参照。
 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種	※2 適用OS										備考	
					Win2022					RHEL			VMware ESXi			Oracle Linux
					PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400S Line	OEM driver	Native driver	AUS ※4 R6	AUS ※4 R2			
※5	※1	※6	※7	※7	※8	※9										
I/Oユニット	I/Oユニット	MC-1HUX91 MCX1HUX91	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	PCIカードを搭載するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大6枚、Low Profileスロット×6個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (対応スロットはスロット0,1のみ) (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	I/Oユニット	MC-1HUX81 MCX1HUX81	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	PCIカードを搭載するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大7枚、Low Profileスロット×7個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (対応スロットはスロット0,1のみ) (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	I/Oユニット	MC-5HUX81 MCX5HUX81	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	PCIカードを搭載するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大7枚、Low Profileスロット×7個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (対応スロットはスロット0,1のみ) (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	I/Oユニット	MC-5HUX8L MCX5HUX8L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	PCIカードを搭載するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大7枚、Low Profileスロット×7個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (対応スロットはスロット0,1のみ) (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
ディスクユニット	ディスクユニット(SAS)	MC-1HDU91 MCX1HDU91	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 ・内蔵ストレージ (SAS HDD/SAS SSD) 最大4台搭載可能
	ディスクユニット(SAS)	MC-1HDU81 MCX1HDU81	×	2023/9	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 ・内蔵ストレージ (SAS HDD/SAS SSD) 最大4台搭載可能
	ディスクユニット(SAS)	MC-5HDU81 MCX5HDU81	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 (最大2枚) ・内蔵ストレージ (SAS HDD/SAS SSD) 最大8台搭載可能
	ディスクユニット(SAS)	MC-5HDU8L MCX5HDU8L	○	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 (最大2枚) ・内蔵ストレージ (SAS HDD/SAS SSD) 最大8台搭載可能
	ディスクユニット(SAS/PCIe)	MC-5HDUA1 MCX5HDUA1	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 (最大2枚) ・内蔵ストレージ (SAS HDD/SAS SSD) 最大4台搭載可能 ・内蔵ストレージ (PCIe-SSD) 最大4台搭載可能
	ディスクユニット(PCIe)	MC-1HDUD1 MCX1HDUD1	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 ・内蔵ストレージ (PCIe-SSD) 最大4台搭載可能
	ディスクユニット(PCIe)	MC-1HDUC1 MCX1HDUC1	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 ・内蔵ストレージ (PCIe-SSD) 最大4台搭載可能
	ディスクユニット(PCIe)	MC-5HDUC1 MCX5HDUC1	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	内蔵ストレージを搭載するためのユニット ・SASアレイコントローラカード 1枚搭載必須 (最大2枚) ・内蔵ストレージ (PCIe-SSD) 最大8台搭載可能

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 製造時期	提供時期	※2 適用機種									※2 適用OS				備考
					PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	OEM driver	RHEL		AUS ※4	VMware ESXi	Oracle Linux	※8	※9		
										Native driver	8.6						9.2	
	1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKD42 MCX1DKD42	×	2024/2	●	●	●	●						●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.6TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKD41 MCX1DKD41	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.6TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-5DKD41 MCX5DKD41	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.6TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKE42 MCX1DKE42	×	2024/2	●	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.2TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKE41 MCX1DKE41	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.2TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-5DKE41 MCX5DKE41	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.2TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKF42 MCX1DKF42	×	2024/2	●	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用6.4TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKF41 MCX1DKF41	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用6.4TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-5DKF41 MCX5DKF41	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用6.4TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	12.8TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKL42 MCX1DKL42	×	2024/2	●	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	12.8TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-1DKL41 MCX1DKL41	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	12.8TB 内蔵ソリッドステートドライブ (3DWP)	MC-5DKL41 MCX5DKL41	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用12.8TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、3DWP
	1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL612 MCX1DL612	×	2024/2	●	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.92TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
	1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL611 MCX1DL611	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.92TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
	1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-5DL611 MCX5DL611	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.92TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
	3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL712 MCX1DL712	×	2024/2	●	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.84TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
	3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL711 MCX1DL711	×	2024/2	×	●	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.84TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
	3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-5DL711 MCX5DL711	×	2024/2	×	×	●	●	●					●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用3.84TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP

※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外
 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存
 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。
 ※4：●：拡張バスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存
 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MC」で始まる型名は増設時に用いる型名です。
 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。
 Windows Server 2022はSVM 14.23.09以降のインストールが必要。
 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。
 ※8：適用OS側のVMwareは、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/>
 のサポート一覧表を参照。
 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種				※2 適用OS					備考		
				PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux				
								OEM driver	Native driver			AUS ※4 8.6		9.2	
7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL812 MCX1DL812	×	2024/2	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用7.68TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL811 MCX1DL811	×	2024/2	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用7.68TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-5DL811 MCX5DL811	×	2024/2	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用7.68TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL912 MCX1DL912	×	2024/2	●	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用15.36TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-1DL911 MCX1DL911	×	2024/2	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用15.36TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ (1DWP)	MC-5DL911 MCX5DL911	×	2024/2	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用15.36TB内蔵ソリッドステートドライブ(PCIe-SSD SFF) ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応、1DWP
M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)	MC-1FB7C2 MCX1FB7C2	×	2023/9	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB) ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。 ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。
M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)	MC-1FB7C1 MCX1FB7C1	×	2023/9	×	●	×	×	×	×	×	×	●	×	×	M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB) ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。 ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。
M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB)	MC-5FB7C1 MCX5FB7C1	×	2023/9	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	M.2フラッシュデバイス (VMware起動専用、240GB) ・システムボード上の専用ポートに1個搭載可能。 ・VMware専用ブートデバイス、他のOSでは使用不可。
M.2フラッシュデバイス(240GB)	MC-1FB7F2 MCX1FB7F2	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(240GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(240GB)	MC-1FB7F1 MCX1FB7F1	×	2023/9	×	●	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(240GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(240GB)	MC-5FB7F1 MCX5FB7F1	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(240GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(480GB)	MC-1FB7D2 MCX1FB7D2	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(480GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(480GB)	MC-1FB7D1 MCX1FB7D1	×	2023/9	×	●	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(480GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(480GB)	MC-5FB7D1 MCX5FB7D1	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(480GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(960GB)	MC-1FB7E2 MCX1FB7E2	×	2023/9	●	×	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(960GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(960GB)	MC-1FB7E1 MCX1FB7E1	×	2023/9	×	●	×	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(960GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定
M.2フラッシュデバイス(960GB)	MC-5FB7E1 MCX5FB7E1	×	2023/9	×	×	●	×	●	●	●	●	×	△	△	M.2フラッシュデバイス(960GB) ・OSブート用(VMwareを除く)、SATA接続、ホットプラグ非対応 ・SBIに2個搭載して、Intel VROC機能によるRAID構成可能 ※Intel VROC機能は2024年6月以降にサポート予定

※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外
 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存
 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。
 ※4：●：拡張バスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存
 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。
 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。
 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。
 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。
 ※8：適用OS側のVMwareは、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/>
 のサポート一覧表を参照。
 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 最新ハードウェア型番	提供時期	※2 適用機種			※2 適用OS						備考	
					PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux			
									OEM driver	Native driver			AUS ※4 R6		R7
ハードディスクドライブ	300GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-1DS771 MCX1DS771	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	300GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-5DS771 MCX5DS771	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-1DS781 MCX1DS781	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DS781 MCX5DS781	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	300GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DS78L MCX5DS78L	○	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	600GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-1DS961 MCX1DS961	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	600GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-5DS961 MCX5DS961	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-1DS971 MCX1DS971	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DS971 MCX5DS971	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	600GB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DS97L MCX5DS97L	○	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	900GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-1DSA51 MCX1DSA51	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用900GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	900GB 内蔵ハードディスクドライブ (15,000rpm)	MC-5DSA51 MCX5DSA51	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用900GB内蔵ハードディスクドライブ ・15krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応 ※2024年3月販売終了予定
	1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-1DSB41 MCX1DSB41	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.2TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSB41 MCX5DSB41	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.2TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	1.2TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSB4L MCX5DSB4L	○	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.2TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512n ・ホットプラグ対応
	1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-1DSC21 MCX1DSC21	×	2023/9	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.8TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応
1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSC21 MCX5DSC21	×	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.8TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応	
1.8TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSC2L MCX5DSC2L	○	2023/9	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラ接続用1.8TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応	

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	電源ケーブルオプション	提供時期	適用機種			適用OS						備考		
					※2			※2								
					PRIMEQUEST 4400S line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		AUS ※4		VMware ESXi		Oracle Linux	
			OEM driver	Native driver	8.6	9.2										
	2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-1DSD11 MCX1DSD11	×	2023/9	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラード接続用2.4TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応
	2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSD11 MCX5DSD11	×	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラード接続用2.4TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応
	2.4TB 内蔵ハードディスクドライブ (10,000rpm)	MC-5DSD1L MCX5DSD1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	SASアレイコントローラード接続用2.4TB内蔵ハードディスクドライブ ・10krpm, SAS 12Gbps, 512e ・ホットプラグ対応
電源ユニット	電源ユニット(100/200V)	MC-1HPS71 MCX1HPS71	×	2023/9	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1
	電源ユニット(100/200V)	MC-5HPS71 MCX5HPS71	×	2023/9	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1
	電源ユニット(100/200V)	MC-5HPS7L MCX5HPS7L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1
	高出力電源ユニット(200V)	MC-1HPS81 MCX1HPS81	×	2023/9	×	×	×	-	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1 ・高温環境オプション非対応
	高出力電源ユニット(200V)	MC-5HPS81 MCX5HPS81	×	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1 ・高温環境オプション非対応
	高出力電源ユニット(200V)	MC-5HPS8L MCX5HPS8L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	80PLUS® Platinum認定 ・電源ユニット×1 ・高温環境オプション非対応
電源ケーブルオプション	200V IEC電源ケーブル (1m)	MC-0HCB11 MCX0HCB11	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	基本筐体接続用AC200V (IEC) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: IEC60320-C20 ・ケーブル長: 1m/3m
	200V IEC電源ケーブル (3m)	MC-0HCB13 MCX0HCB13						※3								
	200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB21 MCX0HCB21	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	基本筐体接続用AC200V (NEMA) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: NEMA L6-20P ・ケーブル長: 1m/3m
	200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB23 MCX0HCB23						※3								
	200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB71 MCX0HCB71	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	基本筐体接続用AC200V (NEMA) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: NEMA L6-15P ・ケーブル長: 1m/3m
	200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB73 MCX0HCB73						※3								
	100V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB31 MCX0HCB31	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	基本筐体接続用AC100V (NEMA) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: NEMA 5-15P ・ケーブル長: 1m/3m
	100V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB33 MCX0HCB33						※3								

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 提供時期	※2 適用機種										※2 適用OS			備考
					PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400S Line	Win2022		RHEL		VMware ESXi		Oracle Linux			
									OEM driver	Native driver	AUS ※4 8.6	9.2	VMware ESXi	Oracle Linux				
PCIボックス	PCIボックス (ホットプラグ対応) (注1)	MC-0HPB32	×	2023/9	×	×	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIスロット数を拡張するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大12枚、Full Heightスロット×12個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	PCIボックス (ホットプラグ対応) (注1)	MC-0HPB32L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIスロット数を拡張するためのユニット ・PCIカード未搭載 (最大12枚、Full Heightスロット×12個) ・PCIカードのホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	PCIボックス用 電源ユニット	MC-0HPS51 MCX0HPS51	×	2023/9	×	×	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIボックスに搭載する電源ユニット ・電源ユニット×1
	PCIボックス用 電源ユニット	MC-0HPS5L MCX0HPS5L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIボックスに搭載する電源ユニット ・電源ユニット×1
PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル (1m)	MC-0HCB41	×	2023/9	×	×	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIボックス接続用AC200V (IEC) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: IEC60320-C14 ・ケーブル長: 1m/3m
	MCX0HCB41							※3										
	MC-0HCB43																	
	PCIボックス用 200V IEC電源ケーブル (3m)	MCX0HCB43																
	PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB51	×	2023/9	×	×	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIボックス用AC200V (NEMA) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: NEMA L6-15P ・ケーブル長: 1m/3m
	MCX0HCB51																	
PCIボックス用 200V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB53																	
MCX0HCB53																		
PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル (1m)	MC-0HCB61	×	2023/9	×	×	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PCIボックス用AC100V (NEMA) 電源ケーブル×1 ・プラグ形状: NEMA 5-15P ・ケーブル長: 1m/3m	
MCX0HCB61																		
PCIボックス用 100V NEMA電源ケーブル (3m)	MC-0HCB63																	
MCX0HCB63																		
設定	高温環境対応オプション	MC-0PTH2	×	2024/2	●	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	高温環境対応オプション ・環境温度40℃まで対応 ・非対応CPUはCPUの項を参照 ・搭載可能電源ユニットは電源ユニット(100/200V)のみ ・高出力電源ユニット(200V)は搭載不可 ・下記PCIカードは搭載スロットに制限あり デュアルチャネル LANカード (100G BASE) 【MC-0JFED1 / MCX0JFED1(LD)】 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT 搭載スロット制限: 各1/OユニットのPCIスロット4への搭載不可 ・下記PCIカードは高温環境対応オプション非対応 VDI/GPGPUカード【MC-0JFGP01 / MCX0JFGP01 (LD)】 相当品 NVIDIA A2 LP VDI/GPGPUカード【MC-0JFGP02 / MCX0JFGP02 (LD)】 相当品 NVIDIA L4 LP

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種									※2 適用OS				備考
				PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL			AUS ※4		VMware ESXi	Oracle Linux			
								OEM driver	Native driver	8.6	9.2						
												※6			※7	※7	
PCIカード	アレイコントローラカード (8GBキャッシュ)	MC-0JSRD1 MCX0JSRD1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	1枚当たり内蔵ストレージを最大4台接続可能 SAS 12Gbps、キャッシュメモリ8GB (EP680)
	アレイコントローラカード (8GBキャッシュ)	MC-0JSRD1L MCX0JSRD1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1枚当たり内蔵ストレージを最大4台接続可能 SAS 12Gbps、キャッシュメモリ8GB (EP680)
	フラッシュバックアップユニット	MC-0JFB41 MCX0JFB41	×	2023/9	●	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット (for EP680)
	フラッシュバックアップユニット	MC-0JFB4L MCX0JFB4L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	SASアレイコントローラカード(8GBキャッシュ)用のフラッシュバックアップユニット (for EP680)
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCF1 MCX0JFCF1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31000 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCF2 MCX0JFCF1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31000 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCF1L MCX0JFCF1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31000 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCF2L MCX0JFCF1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31000 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCG1 MCX0JFCG1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31002 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCG2 MCX0JFCG1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31002 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCG1L MCX0JFCG1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31002 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCG2L MCX0JFCG1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	△	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 相当品 Emulex LPe31002 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種							※2 適用OS					備考
				PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux				
									OEM driver	Native driver			AUS ※4 8.6	9.2		
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCQ1 MCX0JFCQ1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400L と接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張バスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCQ2 MCX0JFCQ1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCQ1L MCX0JFCQ1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2692 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (16Gbps)	MC-0JFCQ2L MCX0JFCQ1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2692 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)	MC-0JFCT1 MCX0JFCT1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可
	シングルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)	MC-0JFCT1L MCX0JFCT1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2770 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)	MC-0JFCU1 MCX0JFCU1	×	2023/9	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可
	デュアルチャネル ファイバーチャネルカード (32Gbps)	MC-0JFCU1L MCX0JFCU1L	○	2023/9	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 QLogic QLE2772 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要) ※各1/OユニットのPCIスロット5,6に搭載不可

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	提供時期	※1	適用機種										適用OS			備考			
					※2										※2						
					PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL	AUS ※4	VMware ESXi	Oracle Linux	※6	※7	※7	※8	※9				
クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)	MC-0JGED1 MCX0JGED1	×	2023/9	●	●	●	×	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 RJ-45 4ポート 相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)	MC-0JGED2 MCX0JGED1	×	2023/9	●	●	●	×	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 RJ-45 4ポート 相当品 Intel I350-T4 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)	MC-0JGED1L MCX0JGED1L	○	2023/9	×	×	×	●	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 RJ-45 4ポート 相当品 Intel I350-T4 LP ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
クアドチャネル LANカード (1000BASE-T)	MC-0JGED2L MCX0JGED1L	○	2023/9	×	×	×	●	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 RJ-45 4ポート 相当品 Intel I350-T4 FH ・ホットプラグ対応 (注1) (注1) ホットプラグは、2024年6月以降にサポート予定 (2024年6月以降公開予定の本体ファームウェア及びSVASの適用が必要)
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEP1 MCX0JXEP1	×	2023/9	●	●	●	×	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 RJ-45 2ポート 相当品 Intel X710-T2L LP
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEP2 MCX0JXEP1	×	2023/9	●	●	●	×	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 RJ-45 2ポート 相当品 Intel X710-T2L FH
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEP1L MCX0JXEP1L	○	2023/9	×	×	×	●	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 RJ-45 2ポート 相当品 Intel X710-T2L LP
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEP2L MCX0JXEP1L	○	2023/9	×	×	×	●	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 RJ-45 2ポート 相当品 Intel X710-T2L FH
クアドチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEQ1 MCX0JXEQ1	×	2023/9	●	●	●	×	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。 相当品 Intel X710-T4L LP
クアドチャネル LANカード (10G BASE-T)	MC-0JXEQ1L MCX0JXEQ1L	○	2023/9	×	×	×	●	●							●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応。 相当品 Intel X710-T4L LP

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 標準ケーブル対応	提供時期	※2 適用機種									※2 適用OS					備考
					PRIMEQUEST 4400S line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL			VMware ESXi	Oracle Linux						
									OEM driver	Native driver	AUS ※4 8.6 8.8 9.2								
	デュアルチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXEK1 MCX0JXEK1	×	2023/9	●	●	●	×	●				●	●	●	●	●	●	※1: ○: 最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×: サポート対象外 ※2: ●: サポート対象(サポート版数) ×: サポート対象外 △: サポート予定 - : OS非依存 ※3: PRIMEQUEST 4400L と接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4: ●: 拡張プラスサポート(AUS)対象 ×: AUS対象外 - : OS非依存 ※5: 「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6: 適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7: 適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8: 適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9: Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
	デュアルチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXEK2 MCX0JXEK1	×	2023/9	●	●	●	×	●				●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 10G BASE-SR SFP+ モジュール、または10GBASE-CR (Twinax) ケーブルの手配必須 相当品 Intel X710-DA2 LP	
	デュアルチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXEK1L MCX0JXEK1L	○	2023/9	×	×	×	●	●				●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 10G BASE-SR SFP+ モジュール、または10GBASE-CR (Twinax) ケーブルの手配必須 相当品 Intel X710-DA2 LP	
	デュアルチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXEK2L MCX0JXEK1L	○	2023/9	×	×	×	●	●				●	●	●	●	●	ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応 10G BASE-SR SFP+ モジュール、または10GBASE-CR (Twinax) ケーブルの手配必須 相当品 Intel X710-DA2 FH	
	クアドチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXF71 MCX0JXF71	×	2023/9	●	●	●	×	●				●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 10G BASE-SR SFP+ モジュール、または10GBASE-CR (Twinax) ケーブルの手配必須 相当品 Intel X710-DA4 LP	
	クアドチャネル LANカード (10G BASE)	MC-0JXF71L MCX0JXF71L	○	2023/9	×	×	×	●	●				●	●	●	●	●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 10G BASE-SR SFP+ モジュール、または10GBASE-CR (Twinax) ケーブルの手配必須 相当品 Intel X710-DA4 LP	
	10G BASE-SR SFP+ モジュール	MC-0JXEL1 MCX0JXEL1	×	2023/9	●	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (10G BASE) [X710-DA2/X710-DA4] 搭載用SFP+モジュール	
	10G BASE-SR SFP+ モジュール	MC-0JXELL MCX0JXELL	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (10G BASE) [X710-DA2/X710-DA4] 搭載用SFP+モジュール	
	Twinaxケーブル	PY-CBN002	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-CR接続用 SFP+ケーブル (2m)	
	Twinaxケーブル	PY-CBN005	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-CR接続用 SFP+ケーブル (5m)	

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 デュアルチャネル対応	提供時期	※2 適用機種				※2 適用OS						備考			
					PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL			VMware ESXi	Oracle Linux					
									OEM driver	Native driver	AUS ※4 8.6 8.8 9.2							
	デュアルチャネル LANカード (25G BASE)	MC-0JFEE1 MCX0JFEE1	×	2023/9	●	●	×	●			●	●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 SFP28 25GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-XXVDA2 LP ※各1/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	デュアルチャネル LANカード (25G BASE)	MC-0JFEE1L MCX0JFEE1L	○	2023/9	×	×	×	●			●	●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 SFP28 25GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-XXVDA2 LP ※各1/OユニットのPCIスロット6に搭載不可
	クワッドチャネル LANカード (25G BASE)	MC-0JFEF1 MCX0JFEF1	×	2023/9	●	●	×	●			●	●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 SFP28 25GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-XXVDA4 LP ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能
	クワッドチャネル LANカード (25G BASE)	MC-0JFEF1L MCX0JFEF1L	○	2023/9	×	×	×	●			●	●	●	●	8.6 8.8 9.2	8.0U1	8.8	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 SFP28 25GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-XXVDA4 LP ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能
	SFP28 25GbE モジュール	MC-0JFEG1 MCX0JFEG1	×	2023/9	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (25G BASE) 【E810-XXVDA2/E810-XXVDA4】 搭載用SFP28 モジュール
	SFP28 25GbE モジュール	MC-0JFEG1L MCX0JFEG1L	○	2023/9	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (25G BASE) 【E810-XXVDA2/E810-XXVDA4】 搭載用SFP28 モジュール
	デュアルチャネル LANカード (100G BASE)	MC-0JFEH1 MCX0JFEH1	×	2024/6	●	●	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 QFSFP28 100GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-CQDA2 LP ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能
	デュアルチャネル LANカード (100G BASE)	MC-0JFEH1L MCX0JFEH1L	○	2024/6	×	×	×	●	△	△	△	△	△	△	△	△	△	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 QFSFP28 100GbE モジュールの手配必須 相当品 Intel E810-CQDA2 LP ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能
	QSFP28 100GbE モジュール	MC-0JFEJ1 MCX0JFEJ1	×	2024/6	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (100G BASE) 【E810-CQDA2】 搭載用QSFP28 モジュール QSFP28 100G SR4 E100QSFP28SRX MPO
	QSFP28 100GbE モジュール	MC-0JFEJ1L MCX0JFEJ1L	○	2024/6	×	×	×	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (100G BASE) 【E810-CQDA2】 搭載用QSFP28 モジュール QSFP28 100G SR4 E100QSFP28SRX MPO
	デュアルチャネル LANカード (100G BASE)	MC-0JFED1 MCX0JFED1	×	2024/2	●	●	×	●	8.6	△	△	△	△	△	●	8.0U1	△	ブレードサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 QFSFP28 100GbE モジュールの手配必須 相当品 Mellanox MCX623106AN-CDAT LP ※各1/OユニットのPCIスロット4,5,6に搭載可能 (高温環境対応オプションで使用する場合、PCIスロット4に搭載不可)
	QSFP28 100GbE モジュール	MC-0JFE81 MCX0JFE81	×	2024/2	●	●	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LANカード (100G BASE) 【MCX623106AN-CDAT】 搭載用QSFP28 モジュール QSFP28 MMA1B00-C100D

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種	※2 適用OS										備考	
					Win2022					RHEL			VMware ESXi			Oracle Linux
					PRIMEQUEST 4400S line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400L	OEM driver	Native driver	AUS ※4 8.6	9.2	8.0U1		8.8
デュアルチャネル SASアレイ コントローラカード (12Gbps)	MC-0JSRF1 MCX0JSRF1	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部バックアップキャビネット接続用インターフェースカード SAS 12Gbps (EP680e) ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASアレイ コントローラカード (12Gbps)	MC-0JSRF2 MCX0JSRF1	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部バックアップキャビネット接続用インターフェースカード SAS 12Gbps (EP680e) ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASアレイ コントローラカード (12Gbps)	MC-0JSRF1L MCX0JSRF1L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部バックアップキャビネット接続用インターフェースカード SAS 12Gbps (EP680e) ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASアレイ コントローラカード (12Gbps)	MC-0JSRF2L MCX0JSRF1L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部バックアップキャビネット接続用インターフェースカード SAS 12Gbps (EP680e) ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応	
フラッシュバックアップユニット	MC-0JFB91 MCX0JFB91	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps) 用のフラッシュバックアップユニット	
フラッシュバックアップユニット	MC-0JFB9L MCX0JFB9L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps) 用のフラッシュバックアップユニット	
デュアルチャネル SASカード (12Gbps)	MC-0JSS71 MCX0JSS71	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部テープ装置接続用 SAS 12Gbps (CP600e) ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASカード (12Gbps)	MC-0JSS72 MCX0JSS71	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部テープ装置接続用 SAS 12Gbps (CP600e) ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASカード (12Gbps)	MC-0JSS71L MCX0JSS71L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部テープ装置接続用 SAS 12Gbps (CP600e) ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応	
デュアルチャネル SASカード (12Gbps)	MC-0JSS72L MCX0JSS71L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	外部テープ装置接続用 SAS 12Gbps (CP600e) ブラケットサイズがFull HeightのPCIスロットに対応	
デュアル M.2 アダプタ	MC-0JSS61 MCX0JSS61	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	OSブート用(PDUAL CP100) M.2フラッシュデバイス同一型名を2個搭載し、RAID 1構成によりOSブート可能 ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応	
VDI/GPGPUカード	MC-0JFGP01 MCX0JFGP01	×	2024/2	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 NVIDIA A2 ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能 ※高温環境対応オプション非対応	
VDI/GPGPUカード	MC-0JFGP02 MCX0JFGP02	×	2024/2	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	ブラケットサイズがLow ProfileのPCIスロットに対応 相当品 NVIDIA L4 ※各1/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能 ※高温環境対応オプション非対応	
PCIボックス接続カード	MC-0JPC21 MCX0JPC21	×	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	PCIボックス接続用カード 1/Oユニットに最大2枚搭載可能 ※各1/OユニットのPCIスロット2と3にのみ搭載可能	
PCIボックス接続カード	MC-0JPC2L MCX0JPC2L	○	2023/9	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	PCIボックス接続用カード 1/Oユニットに最大2枚搭載可能 ※各1/OユニットのPCIスロット2と3にのみ搭載可能	

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 最新ハードウェア対応	提供時期	※2 適用機種			※2 適用OS					備考	
					PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400S Lite	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux		
									OEM driver	Native driver				AUS ※4 8.6
SASケーブル (JX40 S2 用)	SASケーブル (1.1m)	PY-CBS026	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張バスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
	SASケーブル (2.5m)	PY-CBS027	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSは JX40 S2を参照 デュアルチャネル SASアレイコントローラカード[MC-0J3RFx]と、JX40 S2を接続するためのケーブル ・SASケーブル (miniSAS HD-miniSAS HD) 、2.5m
	SASケーブル (3.5m)	PY-CBS029	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSは JX40 S2を参照 デュアルチャネル SASアレイコントローラカード[MC-0J3RFx]と、JX40 S2を接続するためのケーブル ・SASケーブル (miniSAS HD-miniSAS HD) 、3.5m
ハード ディスク ドライブ (JX40 S2 用)	内蔵2.5インチSAS HDD-300GB (10krpm)	PYBSH301E4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用300GB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512n、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSAS HDD-600GB (10krpm)	PY-SH601E4 PYBSH601E4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用600GB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512n、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSAS HDD-900GB (10krpm)	PY-SH901E4 PYBSH901E4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用900GB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512n、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSAS HDD-1.2TB (10krpm)	PY-SH121E4 PYBSH121E4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用1.2TB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512n、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSAS HDD-1.8TB (10krpm)	PY-SH181D4 PYBSH181D4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用1.8TB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512e、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSAS HDD-2.4TB (10krpm)	PY-SH241D4 PYBSH241D4	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用2.4TB内蔵ハードディスクドライブ ・SAS 12Gbps、10krpm、512e、ホットプラグ対応
ソリッド ステート ドライブ (JX40 S2 用)	内蔵2.5インチSSD-400GB	PY-SS40NGC PYBSS40NGC	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用400GB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-800GB	PY-SS80NGC PYBSS80NGC	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用800GB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-1.6TB	PY-SS16NGC PYBSS16NGC	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用1.6TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-800GB	PY-SS80NPH PYBSS80NPH	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用800GB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-1.6TB	PY-SS16NPH PYBSS16NPH	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用1.6TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1	提供時期	※2				※2					備考	
					PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL			VMware ESXi	Oracle Linux		
									OEM driver	Native driver	AUS ※4				
	内蔵2.5インチSSD-3.2TB	PY-SS32NPH PYBSS32NPH	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400L と接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張バスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
	内蔵2.5インチSSD-6.4TB	PY-SS64NPH PYBSS64NPH	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用6.4TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-900GB	PY-SS96NNF PYBSS96NNF	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用900GB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-1.92TB	PY-SS19NNF PYBSS19NNF	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用1.92TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-3.84TB	PY-SS38NNF PYBSS38NNF	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用3.84TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-7.68TB	PY-SS76NNF PYBSS76NNF	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用7.68TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
	内蔵2.5インチSSD-15.3TB	PY-SS15NNF PYBSS15NNF	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-：適用OSはJX40 S2を参照 JX40 S2 (ハードディスクキャビネット) 搭載用15.3TB内蔵ソリッドステートドライブユニット ・SAS 12Gbps、ホットプラグ対応
無停電電源装置	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMX3000RMJ)	PY-UPAC3K2	×	2023/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	瞬断/停電発生時にサーバ、周辺装置に電力を供給するための装置 ・定格電圧：100V ・定格容量：2400VA/2400W ・コンセント：7 ・ラック搭載可能 (占有ユニット数：2U) ・ラックマウント用レール標準添付 ・別売りUPS管理ソフトウェア「PowerChute Network Shutdown」を使用することでシャットダウン機能、スケジュール運転機能、リアルタイムモニタリング機能などが使用可能 ※UPSに接続するサーバ本体、周辺機器の合計がUPSの定格容量以下 (定格皮相電力[VA]かつ定格有効電力[W]以下) になるようUPSを選択願います。 *1：UPS管理ソフトウェアの対応OS、対応ハードウェアをご確認のうえ、ご使用ください。
	ネットワークマネジメントカード	PY-UPC02	×	2023/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMX3000RMJ) で、別売りUPS管理ソフトウェア「PowerChute Network Shutdown」を使用する際に手配が必要 [必須ハード] Smart-UPS SMX3000RMJ
	Smart-UPS SMX3000RMJ用バッテリー	PY-BBU05	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMX3000RMJ) 用の交換バッテリー [必須ハード] Smart-UPS SMX3000RMJ
	拡張バッテリー	PY-BBUE1	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	Smart-UPS SMX3000RMJ用拡張バッテリーモジュール ・Smart-UPS SMX3000RMJのバッテリー保持時間の延長が可能 ※Smart-UPS SMX3000RMJに接続可能 (ラック占有数：2U) [必須ハード] Smart-UPS SMX3000RMJ
	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS RT 5000)	PY-UPAC5K4	×	2023/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	瞬断/停電発生時にサーバ、周辺装置に電力を供給するための装置 ・定格電圧：200V ・定格容量：5200VA/4600W ・コンセント：2 (NEMA L6-20R、200V) 、2 (NEMA L6-30R、200V) ・ラック搭載可能 (占有ユニット数：3U) 、フロアスタンド可能 ・ネットワークマネジメントカード標準搭載 ・ラックマウント用レール、自立用オプション標準添付 ・別売りUPS管理ソフトウェア「PowerChute Network Shutdown」を使用することでシャットダウン機能、スケジュール運転機能、リアルタイムモニタリング機能などが使用可能 ・別売り拡張バッテリー[PY-BBUE3]を使用することでバッテリー保持時間の延長が可能 ※別途、PRIMEQUEST 4000シリーズ用コンセントボックスの手配が必要です。 ※UPSに接続するサーバ本体、周辺機器の合計がUPSの定格容量以下 (定格皮相電力[VA]かつ定格有効電力[W]以下) になるようUPSを選択願います。 *1：UPS管理ソフトウェアの対応OS、対応ハードウェアをご確認のうえ、ご使用ください。
	拡張バッテリー	PY-BBUE3	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	Smart-UPS RT 5000用拡張バッテリーモジュール ・Smart-UPS RT 5000のバッテリー保持時間の延長が可能 ※Smart-UPS RT 5000 に接続可能 (ラック占有数：3U) [必須ハード] Smart-UPS RT 5000

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※1 製造時期	※1 提供時期	※2 適用機種				※2 適用OS					備考		
					PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux				
									OEM driver	Native driver			AUS ※4 R6		R7	
		※5														※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張プラットフォーム(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 Windows Server 2022はSVM 14.23.09 以降のインストールが必要。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
19インチラックモデル2742	19インチラックモデル2742 (スタンダード/42U/基本)	19R-274A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 42U スタンダード (700mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅700×奥行1050×高さ2000 ・収容ユニット数: 42U
	19インチラックモデル2742 (スタンダード/42U/増設)	19R-274B2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 42U スタンダード (700mm) 増設ラック ・サイズ (mm) : 幅700×奥行1050×高さ2000 ・収容ユニット数: 42U ・側板 (左右) なし。基本ラック[19R-274A2]に連結して使用
19インチラックモデル2737	19インチラックモデル2737 (スタンダード/37U/基本)	19R-273A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 37U スタンダード (700mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅700×奥行1050×高さ1792 ・収容ユニット数: 37U
	19インチラックモデル2737 (スタンダード/37U/増設)	19R-273B2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 37U スタンダード (700mm) 増設ラック ・サイズ (mm) : 幅700×奥行1050×高さ1792 ・収容ユニット数: 37U ・側板 (左右) なし。基本ラック[19R-273A2]に連結して使用
19インチラックモデル2724	19インチラックモデル2724 (スタンダード/24U/基本)	19R-272A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 24U スタンダード (700mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅700×奥行1050×高さ1200 ・収容ユニット数: 24U
19インチラックモデル2642	19インチラックモデル2642 (スリム/42U/基本)	19R-264A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 42U スリム (600mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅600×奥行1050×高さ2000 ・収容ユニット数: 42U
19インチラックモデル2642	19インチラックモデル2642 (スリム/42U/増設)	19R-264B2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 42U スリム (600mm) 増設ラック ・サイズ (mm) : 幅600×奥行1050×高さ2000 ・収容ユニット数: 42U ・側板 (左右) なし。基本ラック[19R-264A2]に連結して使用
19インチラックモデル2624	19インチラックモデル2624 (スリム/24U/基本)	19R-262A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 24U スリム (600mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅600×奥行1050×高さ1200 ・収容ユニット数: 24U
19インチラックモデル2616	19インチラックモデル2616 (スリム/16U/基本)	19R-261A2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチ 16U スリム (600mm) 基本ラック ・サイズ (mm) : 幅600×奥行1050×高さ845 ・収容ユニット数: 16U
19インチラックモデル2742/2737/2724 共通オプション	ケーブルホルダー (スタンダード/前面)	19R-27CM1 19RB27CM1	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724 前面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体にモデル2742は10個標準添付済、モデル2737は8個標準添付済、モデル2724は6個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
	ケーブルホルダー (スタンダード/背面)	19R-27CM2 19RB27CM2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724 背面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体にモデル2742は10個標準添付済、モデル2737は8個標準添付済、モデル2724は6個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
	耐震キット (スタンダード/基本)	19R-27ST1	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724 基本ラックの床面固定用耐震キット ・250gal以上の耐震性が必要な場合の転倒防止 (振動・地震対策) 用 ・ラックの前後左右面に取り付け (パーツ: 前用×1、後用×1、側面用×2)
	耐震キット (スタンダード/増設)	19R-27ST2	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724 増設ラックの床面固定用耐震キット ・250gal以上の耐震性が必要な場合の転倒防止 (振動・地震対策) 用 ・ラックの前後面に取り付け (パーツ: 前用×1、後用×1)
	スタビライザー (スタンダード/L字型)	19R-27FS1	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724用 前面L字型スタビライザー ・ラックを固定設置しない場合の装置搭載・保守作業時転倒防止用 ※引出し保守対象装置が80kgを超える場合は、スタビライザー (引出型) を手配願います。
サイドケーブルダクト (スタンダード)	19R-27SD1	×	2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	19インチラックモデル2742/2737/2724用サイドケーブルダクト ・搭載装置前面 (ラック前面) に接続されるケーブルを、Uエリアの占有なしでラック背面へ回送する場合に使用 ・ラック両脇にある開口部 (モデル2742/2737は片側2か所、計4か所、モデル2724は片側1か所、計2か所) に取り付け可能 ※OUコンセントボックス[19R-27P10/19R-27P20/19R-27P30/19R-27P40]と同じエリアには混載できません。	

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※5	※1	提供時期	適用機種				適用OS					備考	
						※2				※2						
						PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	PRIMEQUEST 4400U	Win2022	RHEL	AUS ※4	VMware ESXi	Oracle Linux		
※6	※7	※7	※7	※8	※9											
	コンセントボックス (100V/NEMA 5-15R×8/0U)	19R-27P10	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：8口 (平行2Pアース付き)
	コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8/0U)	19R-27P20	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：8口 (3Pツイストロック)
	コンセントボックス (200V/IEC320 C13×4/0U)	19R-27P30	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：4口 (IEC320 C13コンセント)
	コンセントボックス (200V/IEC320 C19×3/0U)	19R-27P40	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：3口 (IEC320 C19コンセント)
19インチラックモデル2642専用オプション	ケーブルホルダー (スリム/前面)	19R-26CM11 19RB26CM11	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2642 前面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体に 10個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
	ケーブルホルダー (スリム/背面)	19R-26CM21 19RB26CM21	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2642 背面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体に 10個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
19インチラックモデル2624/2616共通オプション	ケーブルホルダー (スリム/前面)	19R-26CM1 19RB26CM1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2624/2616 前面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体に、モデル2624は6個標準添付済、モデル2616は4個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
	ケーブルホルダー (スリム/背面)	19R-26CM2 19RB26CM2	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2624/2616 背面設置用ケーブルホルダー ※ラック筐体に、モデル2624は6個標準添付済、モデル2616は4個標準添付済。標準添付分で不足時に手配が必要。
19インチラックモデル2642/2624/2616共通オプション	耐震キット (スリム/基本)	19R-26ST1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2642/2624/2616 基本ラックの床面固定用耐震キット ・250gal以上の耐震性が必要な場合の転倒防止 (振動・地震対策) 用 ・ラックの前後左右面に取り付け (パーツ: 前用×1、後用×1、側面用×2)
	耐震キット (スリム/増設)	19R-26ST2	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2642/2624/2616 増設ラックの床面固定用耐震キット ・250gal以上の耐震性が必要な場合の転倒防止 (振動・地震対策) 用 ・ラックの前後面に取り付け (パーツ: 前用×1、後用×1)
	スタビライザー (スリム/L字型)	19R-26FS1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル2642/2624/2616用 前面L字型スタビライザー ・ラックを固定設置しない場合の装置搭載・保守作業時転倒防止用 ※引出し保守対象装置が80kgを超える場合は、スタビライザー (引出型) を手配願います。
19インチラックモデル2742/2737/2724/2642/2624/2616共通オプション	スタビライザー (引出型)	19R-26FS2	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 前面引出し型スタビライザー ・ラックを固定設置しない場合の装置搭載・保守作業時転倒防止用 ※引出し保守対象装置が80kgを超える場合は、スタビライザー (L字型) ではなく、本品 (引出型) の手配が必要。
	汎用テーブル (固定式)	19R-26TR1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 固定式テーブル (1U) ・ラックマウントタイプ以外の装置搭載用
	汎用テーブル (スライド式)	19R-26TR2	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 スライド式テーブル (1U) ・ラックマウントタイプ以外の装置搭載用
	ノートパソコン格納テーブル (スライド式)	19R-26TR3	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	ノートPCをラック内に搭載するためのスライド式テーブル (1U) ・19インチラック モデル27xx/26xx用
	フランクパネル (1U)	19R-26BP1 19RB26BP1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 (1U) ・ワンタッチ式 ※適用ラックには標準添付なしのため、必要数を手配願います。
	フランクパネル (2U)	19R-26BP2 19RB26BP2	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 (2U) ・ワンタッチ式 ※適用ラックには標準添付なしのため、必要数を手配願います。
	フランクパネル (3U)	19R-26BP3 19RB26BP3	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	19インチラック モデル27xx/26xx用 (3U) ・ワンタッチ式 ※適用ラックには標準添付なしのため、必要数を手配願います。

ハードウェア一覧

区分	品名	型名	※5	※1	提供時期	※2				※2					備考	
						PRIMEQUEST 4400S Line	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022	RHEL			VMware ESXi	Oracle Linux		
										OEM driver	Native driver	AUS ※4				
	ネジキット (M6)	19R-26SC1 19RB26SC1	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	※1：○：最大10年間のコミット型ハードウェア保守対象 ×：サポート対象外 ※2：●：サポート対象(サポート版数) ×：サポート対象外 △：サポート予定 -：OS非依存 ※3：PRIMEQUEST 4400Lと接続する製品のサポート期間は本体のサポート期間と異なる場合があります。ご注意ください。 ※4：●：拡張プラスサポート(AUS)対象 ×：AUS対象外 -：OS非依存 ※5：「MC-」で始まる型名は本体に内蔵して出荷する場合、「MCX」で始まる型名は増設時に用いる型名です。 ※6：適用OS側のWin2022は、Windows Server 2022を指す。 ※7：適用OS側のRHELは、Red Hat Enterprise Linux (for Intel64) を示す。 ※8：適用OS側のVMwareは、 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/os/vmware/ のサポート一覧表を参照。 ※9：Oracle Linux は本体ファームウェアFA13004以降の適用が必要。
	コンセントボックス (100V/NEMA 5-15R×8/1U)	19R-26P11	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：8口 (平行2Pアース付き)
	コンセントボックス (200V/NEMA L6-15R×8/1U)	19R-26P21	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：8口 (3Pツイストロック)
	コンセントボックス (200V/IEC320 C13×4/1U)	19R-26P31	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：4口 (IEC320 C13コンセント)
	コンセントボックス (200V/IEC320 C19×3/1U)	19R-26P41	×		2023/9	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	基本ラックまたは増設ラック搭載用 (1U) ・入力側コンセント：1口 (3Pツイストロック) ・出力側コンセント：3口 (IEC320 C19コンセント)

ハードウェア一覧

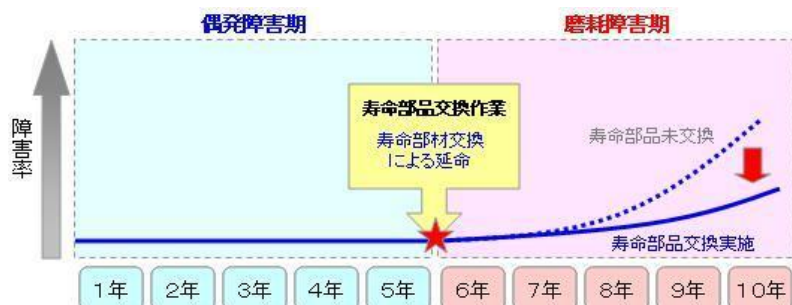
区分	品名	型名	※1 提供時期	※2 適用機種			※2 適用OS							備考		
				PRIMEQUEST 4400S	PRIMEQUEST 4400E	PRIMEQUEST 4400L	Win2022		RHEL		VMware ESXi	Oracle Linux				
							OEM driver	Native driver	AUS ※4 8.6	9.2						
ケーブル	マルチモードファイバーケーブル	CBL-MLLB02	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (2m) ※同一ラック内接続用。オフィス設置用。(被覆なしケーブル)	
		CBL-MLLB05	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (5m) ※同一ラック内接続用。オフィス設置用。(被覆なしケーブル)	
		CBL-MLLB15	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (15m) ※同一ラック内接続用。オフィス設置用。(被覆なしケーブル)	
		CBL-MLLC05	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (5m)	
		CBL-MLLC10	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (10m)	
		CBL-MLLC20	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (20m)	
		CBL-MLLC30	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (30m)	
		CBL-MLLC40	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (40m)	
		CBL-MLLC50	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (50m)	
		CBL-MLLE30	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (30m)	
		CBL-MLLE50	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (50m)	
		CBL-MLLE70	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (70m)	
		CBL-MLLD1A	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (100m)	
		CBL-MLLF1A	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	10GBASE-SRおよびファイバーチャンネル用光ケーブル (100m)	
		サイトベアケーブル (カテゴリ6a)	サイトベアケーブル (カテゴリ6)	TPBL005M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	10GBASE-T、1000BASE-T、100BASE-TXおよび10BASE-T接続用ケーブル (5m)
TPBL010M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	10GBASE-T、1000BASE-T、100BASE-TXおよび10BASE-T接続用ケーブル (10m)		
TPBL015M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	10GBASE-T、1000BASE-T、100BASE-TXおよび10BASE-T接続用ケーブル (15m)		
サイトベアケーブル (カテゴリ6)	サイトベアケーブル (カテゴリ5e)	TPBL015C	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (15cm)		
		TPBL030C	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (30cm)		
		TPBL050C	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (50cm)		
		TPBL001M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (1m)		
		TPBL002M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (2m)		
		TPBL003M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (3m)		
		TPBL004M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (4m)		
		TPBL005M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (5m)		
		TPBL010M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (10m)		
		TPBL015M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (15m)		
		TPBL030M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (30m)		
		TPBL050M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (50m)		
		TPBL100M	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (100m)		
		サイトベアケーブル (カテゴリ5)	サイトベアケーブル (カテゴリ5)	TPALB015C	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (15cm)
				TPALB030C	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (30cm)
TPALB050C	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (50cm)		
TPALB001M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (1m)		
TPALB002M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (2m)		
TPALB003M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (3m)		
TPALB004M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (4m)		
TPALB005M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (5m)		
TPALB010M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (10m)		
TPALB015M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (15m)		
TPALB030M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (30m)		
TPALB050M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (50m)		
TPALB100M	×			2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	1000BASE-T、100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (100m)		
サイトベアケーブル (カテゴリ5)	サイトベアケーブル (カテゴリ5)			TPCBL-B005	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (5m)
				TPCBL-B010	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (10m)
		TPCBL-B015	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (15m)		
		TPCBL-B030	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (30m)		
		TPCBL-B050	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (50m)		
TPCBL-B100	×	2023/9	●	●	●	-	-	-	-	-	-	100BASE-TX、および10BASE-T接続用ケーブル (100m)				

付録

付録1. 長期サポートの考え方

【PRIMEQUEST 4400Lの長期サポートについて】

ロングライフモデル「PRIMEQUEST 4400L」は、商品導入時から5年を超える期間の稼働が見込まれていること、装置出荷後5年目に寿命部品交換作業を実施することを前提に、契約当初からお客様システムの保守部材を確保し、出荷から5年を超える期間、最大10年間の長期サポートを実現するための専用モデルです。



【長期サポート商品イメージ】

「PRIMEQUEST 4000シリーズ」での長期サポート対応は、PRIMEQUEST 4400L 基本筐体および、長期サポート専用オプションの手配に加えてSupportDeskを契約することにより、お客様システムのハードウェア保守部材を確保し、5年目に寿命部品交換作業を実施、磨耗障害期の障害率を低減させることで、最大10年間の長期稼働に備えるものです。

※ハードウェアとサポートの同時契約が必須です。

【長期サポート適用条件】

- ・ロングライフモデルはハードウェアの契約と同時にSupportDesk（月額）の契約が必要となります。
- ・本商品のSupportDesk契約は出荷後10年を超える延長保守はできません。
- ・出荷後5年目に、システム停止のうえ寿命部品交換作業を実施する旨、お客様へのご説明が必要です。
- ・システムを長期で稼働させるに際し、周囲環境条件の遵守が必要です。
- ・通常のSupportDesk契約から長期SupportDeskへの契約切替はできません。
- ・長期SupportDeskの契約は、途中解約ができません。万が一、解約する場合には、別途違約金が発生します。

【対象ハードウェア（長期サポート専用型名）】

長期サポート時、基本筐体/オプション商品を長期サポート専用型名での手配が必要となります。

長期サポート専用型名は、「MC」で始まり末尾が「L」となっております。（例：MC*****L）

長期サポート対象品については「ハードウェア一覧」にてご確認ください。

【寿命部品交換作業】

「寿命部品交換作業」とは、装置出荷後5年目に寿命部品の交換をお客様サイトで行うことにより、通常の設計耐用年数を超える出荷後最大10年間の長期稼働を実現に向けて必要な作業です。

寿命部品交換作業の実施にあたっては、お客様システムを一定時間停止させる必要がありますのでご注意ください。

実施時期（*1）	装置出荷後5年目
作業内容（*2）	通常の保守部品交換手順に基づき、既定の寿命部品の交換を実施（担当CEが実施）
交換対象寿命部品	システムボード、メモリ拡張機構、電源ユニット、ファンユニット、IOユニット、ディスクユニット、内蔵ハードディスク、フラッシュバックアップユニット（*1）、LANカード、ファイバーチャネルカード など
作業時間（*3）	1台当たりおよそ10時間

※寿命部品交換作業費用につきましては、SupportDeskに含まれます。

*1：フラッシュバックアップユニット（MC-0JFB4L/MC-0JFB8L）をご購入いただいた場合、寿命部品交換作業時期の目安は4.8年～5.2年となります。事前にシステム停止計画を担当営業/SE/CEと調整いただき、期間内に寿命部品交換作業を実施願います。

*2：寿命部品交換時に必要となるデータ移行および、以下各種設定作業は本サービスには含まれません。

【主な設定作業】

- ・システムボード：内部時計の再設定
- ・内蔵ハードディスク：OS/ユーザーデータの移行
- ・PCIカード：ドライバや各種ソフトウェアの再設定

*3：システム要停止時間はおお客様のシステム規模によって変動します。具体的なシステム停止計画は担当営業/SE/CEを交えて調整願います。また、当該停止時間はデータ移行、バックアップリストアなどに要する時間は含まれません。

付録

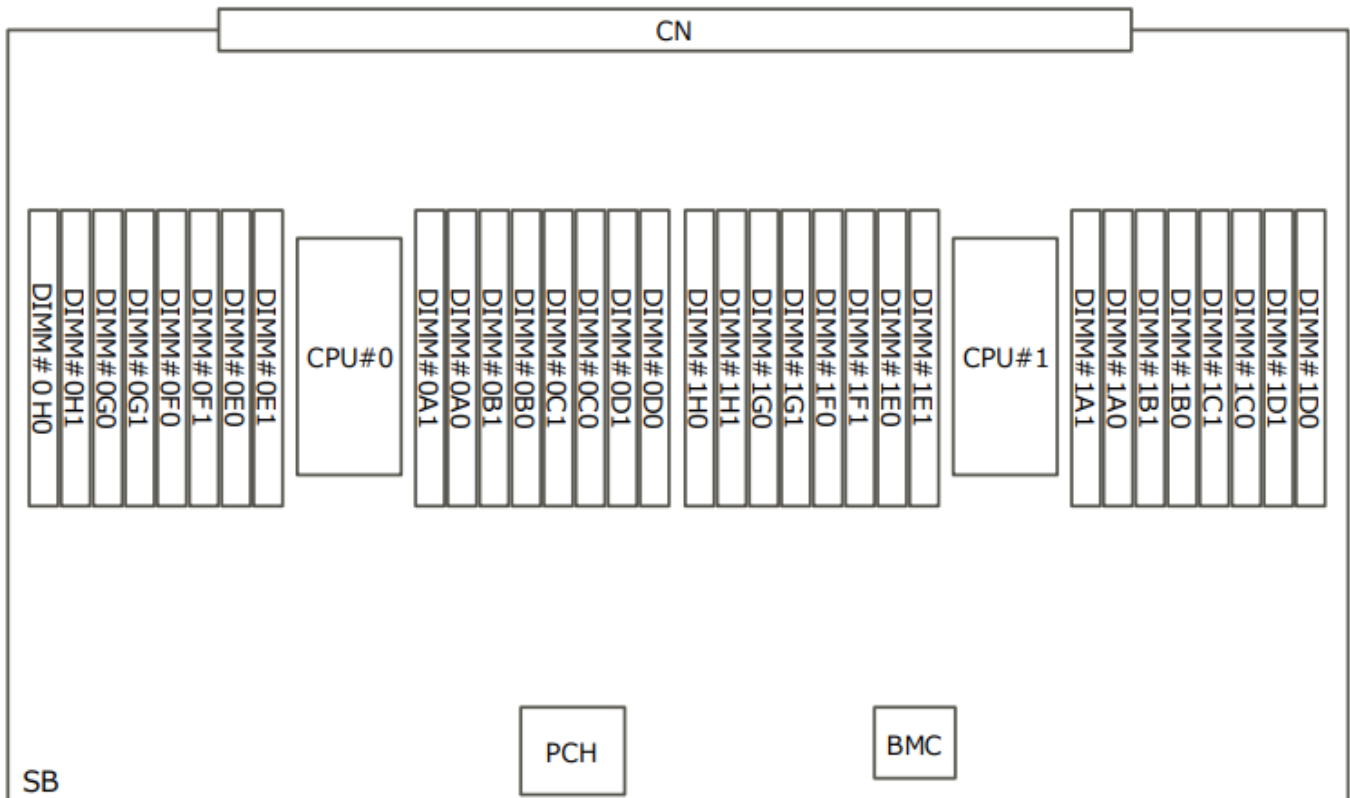
付録2. メモリ搭載条件

1. DIMMスロット配置

SB のDIMM Slot 配置を以下に示します。

DIMM Slot はDIMM#xx0 が遠端、DIMM#xx1 が近端です。例えば、DIMM#0A0 は遠端、DIMM#0A1 は近端。

SBのDIMMスロット配置



付録2. メモリ搭載条件

2. メモリ搭載条件

DIMMは、CPU 1個につき最低1枚必要です。

DIMMは、CPU 1個につき最大16枚搭載可能です。

DIMMの増設単位はメモリモードとメモリ搭載枚数により異なります。

各メモリモードの構成可能なDIMM枚数は以下の通りです。

メモリモード	構成可能なDIMM枚数/CPU
Normal Mode	1、2、4、6、8、12、16
Full Mirror Mode, Address Range Mirror Mode	8、16

3. DIMM搭載順序

下表に従い、数字の順番にDIMMを搭載してください。

メモリー モード	Lockstep モード	CPU#n							
		iMC#0		iMC#1		iMC#2		iMC#3	
		0A0	0B0	0C0	0D0	0E0	0F0	0G0	0H0
		0A1	0B1	0C1	0D1	0E1	0F1	0G1	0H1
Normal	Disabled /Enabled	1	5	3	4	3	4	2	5
		6	7	6	7	6	7	6	7
Full Mirror /Address Range Mirror	Disabled	1	1	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2	2	2
	Enabled	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-

付録2. メモリ搭載条件

4. DIMMタイプ別混在条件

RDIMM とRDIMM(3DS)はDDRチャンネル内、CPU内、パーティション内に混在できません。

パーティションが異なる場合、混在制限はありません。

DIMMタイプ別混在条件の詳細は下表を参照ください。

	32GB 1R RDIMM	64GB 2R RDIMM	128GB 4R RDIMM (3DS)	256GB 8R RDIMM (3DS)
32GB 1R RDIMM	YES	YES(*1)		
64GB 2R RDIMM	YES(*1)	YES		
128GB 4R RDIMM(3DS)			YES	YES(*2)
256GB 8R RDIMM(3DS)			YES(*2)	YES

Yes: 混在可

*1: CPU 内に1R/2R を混在させる場合、そのCPU 配下のすべてのDDR チャンネルで2R DIMM を遠端(DIMM#xx0)に、1R DIMM を近端(DIMM#xx1)に計16 枚搭載した構成のみでサポート。

*2: CPU 内に4R/8R を混在させる場合、そのCPU 配下のすべてのDDR チャンネルで8R DIMM を遠端(DIMM#xx0)に、4R DIMM を近端(DIMM#xx1)に計16 枚搭載した構成のみでサポート。

付録3. 留意事項

【制限・留意事項一覧について】

本製品に関する制限・留意事項一覧を、弊社公開サイトへ掲載しています。

システム構築にあたり必要な情報が含まれておりますので、必ずお読みください。

弊社公開サイト：<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/catalog/#tab-d-10>

【SSD製品の書き込み保証値について】

以下の表にある製品は、書き込み寿命を有するNANDフラッシュを含んだ「有寿命部品」となります。

お客様のご使用方法により、保証期間内またはSupportDesk契約期間内にNANDフラッシュの書き込み寿命を迎える場合があります。

保証期間は、弊社の定める製品保証期間終了日、または書き込み保証値に達した場合のいずれか早い時点で終了となります。

ご使用中に書き込み保証値に達し、寿命に至った場合（*）、SupportDesk契約有無にかかわらず、修理をお受けすることはできませんので、お客様に製品を再度ご購入いただく必要があります。

*：当該製品が書き込み寿命を迎えた後もご使用を続けた結果、故障に至った場合も同様の対応となります。

本製品の書き込み保証値は、以下のとおりです。

製品名	型名		書き込み保証値
			DWPD (Drive Writes Per Day)
400GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)	MC*1DGB31 MC*1DGB32	MC*5DGB31	10 回
800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)	MC*1DGC31 MC*1DGC32	MC*5DGC31	10 回
1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(10DWPD)	MC*1DGD31 MC*1DGD32	MC*5DGD31	10 回
800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)	MC*1DHD31 MC*1DHD32	MC*5DHD31	3 回
1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)	MC*1DHE31 MC*1DHE32	MC*5DHE31	3 回
3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)	MC*1DHF31 MC*1DHF32	MC*5DHF31	3 回
6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)	MC*1DHG31 MC*1DHG32	MC*5DHG31	3 回
960GB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)	MC*1DJ111 MC*1DJ112	MC*5DJ111	1 回
1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)	MC*1DJ211 MC*1DJ212	MC*5DJ211	1 回
3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)	MC*1DJ311 MC*1DJ312	MC*5DJ311	1 回
7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)	MC*1DJ411 MC*1DJ412	MC*5DJ411	1 回
15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)	MC*1DJ511 MC*1DJ512	MC*5DJ511	1 回
400GB 内蔵ソリッドステートドライブ(100DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DM111 MC*1DM112	MC*5DM111	100 回
800GB 内蔵ソリッドステートドライブ(100DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DM211 MC*1DM212	MC*5DM211	100 回
1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(100DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DM311 MC*1DM312	MC*5DM311	100 回
1.6TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DKD41 MC*1DKD42	MC*5DKD41	3 回
3.2TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DKE41 MC*1DKE42	MC*5DKE41	3 回
6.4TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DKF41 MC*1DKF42	MC*5DKF41	3 回
12.8TB 内蔵ソリッドステートドライブ(3DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DKL41 MC*1DKL42	MC*5DKL41	3 回
1.92TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DL611 MC*1DL612	MC*5DL611	1 回
3.84TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DL711 MC*1DL712	MC*5DL711	1 回
7.68TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DL811 MC*1DL812	MC*5DL811	1 回
15.36TB 内蔵ソリッドステートドライブ(1DWPD)【PCIe-SSD SFF】	MC*1DL911 MC*1DL912	MC*5DL911	1 回
M.2フラッシュデバイス(240GB)	MC*1FB7F1 MC*1FB7F2	MC*5FB7F1	1.5回
M.2フラッシュデバイス(480GB)	MC*1FB7D1 MC*1FB7D2	MC*5FB7D1	1.5回
M.2フラッシュデバイス(960GB)	MC*1FB7E1 MC*1FB7E2	MC*5FB7E1	1.5回

DWPD (Drive Writes Per Day) : 1日当たりにドライブ全容量分を上書きできる平均回数。

本製品の状態は、管理ツールを使用して確認できます。

確認方法の詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/4000/catalog/#tab-d-10>

付録3. 留意事項**【セクターサイズが512eのHDDについて】**

HDDには、512nと512eのセクターサイズがあります。

512eのHDDをWindows環境で利用する際は、Service PackまたはKBの適用が必要な場合があります。

事前に下記留意情報をご確認ください。

富士通公開サイトの富士通のWindows情報 - 「Windows Serverがサポートするハードディスクのセクターサイズについて」

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

【複数PCIカード搭載時の高速IO処理について】

1パーティション当たり多数のPCIカードを搭載し、高速IO処理を行う場合は、必要に応じ、システムとして必要なIO性能が確保できているか

事前に検証を実施してください。(ファイバーチャネルカード、10/25/100GbE LANカード等)

特に、高速IO処理を行うPCIカードを複数同時に動作させる場合は、事前に十分な検証が必要です。

付録4. PCIカードの搭載枚数について

PRIMEQUEST 4000シリーズへ搭載可能なPCIカードの最大搭載枚数は下表のとおりです。

表内の数字は搭載可能なPCIカード枚数を表します

パーティションの最大搭載可能ポート数が記載してある場合はパーティションに搭載可能な同種のカードのポート数の合計です

Par : パーティションあたり最大搭載可能数

筐体 : 筐体あたり最大搭載可能数

Box : PCNCあたり最大搭載可能数 / PCI-Boxあたり最大搭載可能数

Total : 筐体あたり最大搭載可能数 + (PCI-Boxあたり最大搭載可能数 x 2)

- : 搭載不可

※PCI-Box : PCNC x 2 装備、PCNC : PCIスロット x 6 装備

※筐体あたりPCI-Boxは最大2台接続可能 (E/Lモデルのみ)

PCNCあたりPCI-Box接続カードが1枚必須

製品名	型名	最大搭載枚数												
		4400S Lite		4400S		4400E				4400L				
		Par	筐体	Par	筐体	Par	筐体	Box	Total	Par	筐体	Box	Total	
SASアレイコントローラカード (ディスクユニット搭載用) : PRAID EP680i	MC*0JSRD*	2	2	2	2	4	4	-	4	4	4	-	4	
デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps) : PRAID EP680e (*4)	MC*0JSRF*	2	2	2	2	4	4	2 / 4	8	4	4	2 / 4	8	
デュアルチャネル SASカード (12Gbps) : PSAS CP600e	MC*0JSS7*	2	2	2	2	4	4	2 / 4	8	4	4	2 / 4	8	
シングルチャネル FCカード (16Gbps) : Broadcom LPe31000 (*1, *5)	MC*0JFCF*	4	ports	8	ports	16	ports	12	2 / 4	16	ports	12	2 / 4	16
デュアルチャネル FCカード (16Gbps) : Broadcom LPe31002 (*1, *5)	MC*0JFCG*	4	ports	8	ports	16	ports	12	2 / 4	16	ports	12	2 / 4	16
シングルチャネル FCカード (32Gbps) : Broadcom LPe35000 (*1, *5)	MC*0JFCR*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
デュアルチャネル FCカード (32Gbps) : Broadcom LPe35002 (*1, *5)	MC*0JFCS*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
シングルチャネル FCカード (64Gbps) : Broadcom LPe36000 (*1, *5)	MC*0JFCV*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
デュアルチャネル FCカード (64Gbps) : Broadcom LPe36002 (*1, *5)	MC*0JFCW*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
シングルチャネル FCカード (16Gbps) : QLogic QLE2690 (*1, *6, *7)	MC*0JFCP*	4	ports	8	ports	16	ports	12	2 / 4	16	ports	12	2 / 4	16
デュアルチャネル FCカード (16Gbps) : QLogic QLE2692 (*1, *6, *7)	MC*0JFCQ*	4	ports	8	ports	16	ports	12	2 / 4	16	ports	12	2 / 4	16
シングルチャネル FCカード (32Gbps) : QLogic QLE2770 (*1, *6, *7)	MC*0JFCT*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
デュアルチャネル FCカード (32Gbps) : QLogic QLE2772 (*1, *6, *7)	MC*0JFCU*	2	ports	4	ports	8	ports	8	-	8	ports	8	-	8
クアドチャネル LANカード (1000BASE-T) : Intel I350-T4	MC*0JGED*	6	6	12	12	34	14	6 / 12	34	34	14	6 / 12	34	
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T) : Intel X710-T2L	MC*0JXEP*	4	4	8	8	18	14	2 / 4	18	18	14	2 / 4	18	
クアドチャネル LANカード (10G BASE-T) : Intel X710-T4L	MC*0JXEQ*	4	4	8	8	14	14	-	14	14	14	-	14	
デュアルチャネル LANカード (10G BASE) : Intel X710-DA2	MC*0JXEK*	4	4	8	8	18	14	2 / 4	18	18	14	2 / 4	18	
クアドチャネル LANカード (10G BASE) : Intel X710-DA4	MC*0JXF7*	4	4	8	8	14	14	-	14	14	14	-	14	
デュアルチャネル LANカード (25G BASE) : Intel E810-XXVDA2 (*8, *9)	MC*0JFEE*	2	2	4	4	12	12	-	12	12	12	-	12	
クアドチャネル LANカード (25G BASE) : Intel E810-XXVDA4 (*8, *9)	MC*0JFEF*	2	2	4	4	4	4	-	4	4	4	-	4	
デュアルチャネル LANカード (100G BASE) : Intel E810-CQDA2 (*9)	MC*0JFEH*	1	1	2	2	4	4	-	4	4	4	-	4	
デュアルチャネル LANカード (100G BASE) : Mellanox MCX623106AN-CDAT (*10)	MC*0JFED*	1	1	2	2	6	6	-	6	-	-	-	-	
デュアル M.2 アダプタ : PDUAL CP100	MC*0JSS6*	1	2	1	2	1	2	-	2	-	-	-	-	
VDI/GPGPUカード : NVIDIA A2 (*2, *11)	MC*0JFGP01	-	-	-	-	4	4	-	4	-	-	-	-	
VDI/GPGPUカード : NVIDIA L4 (*2, *11)	MC*0JFGP02	-	-	-	-	4	4	-	4	-	-	-	-	
PCIボックス接続カード (*3)	MC*0JPC2*	-	-	-	-	4	4	-	4	4	4	-	4	

※FCカード : ファイバーチャネルカード

*1 : Broadcom社製ファイバーチャネルカードは、QLogic社製ファイバーチャネルカードと同一パーティション内で混在できません。

*2 : GPGPUカードは各I/OユニットのPCIスロット4と5にのみ搭載可能。

*3 : PCIボックス接続カードは各I/OユニットのPCIスロット2と3にのみ搭載可能。

*4 : FBUを搭載したデュアルチャネル SASアレイコントローラカードは各I/OユニットのPCIスロット5と6にのみ搭載可能。

*5 : Broadcom社製ファイバーチャネルカードは、各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。

*6 : QLogic社製ファイバーチャネルカードは、各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。

*7 : QLogic社製ファイバーチャネルカードは、各I/OユニットのPCIスロット5に搭載不可。

*8 : Windows Server 2022使用時は、E810-XXVDA2は2枚、E810-XXVDA4は1枚までがパーティションあたりの最大搭載可能数になります。

*9 : Intel社製 E810 LANカードは、各I/OユニットのPCIスロット6に搭載不可。

*10 : 高温環境対応オプションで使用する場合 : Mellanox社製 LANカードは、各I/OユニットのPCIスロット4に搭載不可。

*11 : 高温環境対応オプション非対応。

付録5. PCIカードの搭載可能スロットについて

PRIMEQUEST 4000シリーズへ搭載可能なPCIカードに対して、各ユニットの搭載可能PCIスロットは下表のとおりです。

- : 搭載可能
- : 搭載不可

製品名	温度条件	高温環境対応オプション非適用時 (~35℃)										高温環境対応オプション適用時 (~40℃)								
		ユニット	IOU								PCI-Box	ユニット	IOU							PCI-Box
		スロット	0,1	0	1	2	3	4	5	6	0~11	0,1	0	1	2	3	4	5	6	0~11
		レーン数	x8	x8	x8	x8	x8	x16	x16	x16	x8	x8	x8	x8	x8	x8	x16	x16	x16	x8
製品名	型名																			
SASアレイコントローラカード (ディスクユニット搭載用) : PRAID EP680i	MC*0JSRD*	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デュアルチャネル SASアレイコントローラカード (12Gbps) : PRAID EP680e (*2)	MC*0JSRF*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
デュアルチャネル SASカード (12Gbps) : PSAS CP600e	MC*0JSS7*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
シングルチャネル FCカード (16Gbps) : Broadcom LPe31000 (*1)	MC*0JFCF*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○
デュアルチャネル FCカード (16Gbps) : Broadcom LPe31002 (*1)	MC*0JFCG*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○
シングルチャネル FCカード (32Gbps) : Broadcom LPe35000 (*1)	MC*0JFCR*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
デュアルチャネル FCカード (32Gbps) : Broadcom LPe35002 (*1)	MC*0JFCS*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
シングルチャネル FCカード (64Gbps) : Broadcom LPe36000 (*1)	MC*0JFCV*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
デュアルチャネル FCカード (64Gbps) : Broadcom LPe36002 (*1)	MC*0JFCW*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
シングルチャネル FCカード (16Gbps) : QLogic QLE2690 (*1)	MC*0JFCP*	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-	○
デュアルチャネル FCカード (16Gbps) : QLogic QLE2692 (*1)	MC*0JFCQ*	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-	○
シングルチャネル FCカード (32Gbps) : QLogic QLE2770 (*1)	MC*0JFCT*	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	-
デュアルチャネル FCカード (32Gbps) : QLogic QLE2772 (*1)	MC*0JFCU*	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	-
クアッドチャネル LANカード (1000BASE-T) : Intel I350-T4	MC*0JGED*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
デュアルチャネル LANカード (10G BASE-T) : Intel X710-T2L	MC*0JXEP*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
クアッドチャネル LANカード (10G BASE-T) : Intel X710-T4L	MC*0JXEQ*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-
デュアルチャネル LANカード (10G BASE) : Intel X710-DA2	MC*0JXEK*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
クアッドチャネル LANカード (10G BASE) : Intel X710-DA4	MC*0JXF7*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-
デュアルチャネル LANカード (25G BASE) : Intel E810-XXVDA2	MC*0JFEE*	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
クアッドチャネル LANカード (25G BASE) : Intel E810-XXVDA4	MC*0JFEF*	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-
デュアルチャネル LANカード (100G BASE) : Intel E810-CQDA2	MC*0JFEH*	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-
デュアルチャネル LANカード (100G BASE) : Mellanox MCX623106AN-CDAT	MC*0JFED*	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
デュアル M.2 アダプタ : PDUAL CP100	MC*0JSS6*	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-
VDI/GPGPUカード : NVIDIA A2	MC*0JFGP01	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VDI/GPGPUカード : NVIDIA L4	MC*0JFGP02	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PCIボックス接続カード	MC*0JPC2*	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-

※FCカード : ファイバーチャネルカード

*1 : Broadcom社製ファイバーチャネルカードは、QLogic社製ファイバーチャネルカードと同一パーティション内で混在できません。

*2 : FBUを搭載したデュアルチャネル SASアレイコントローラカードは各I/OユニットのPCIスロット5と6にのみ搭載可能。

- ・ Intel、インテル、Xeonは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-Vは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Red Hat、Red Hat Enterprise Linuxは米国およびその他の国において登録されたRed Hat, Inc.の商標です。
- ・ Linux® は米国及びその他の国におけるLinus Torvaldsの登録商標です。
- ・ VMwareおよびVMwareの製品名は、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。
- ・ PowerChuteは、American Power Conversion Corporationの登録商標です。
- ・ その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

安全に関するご注意

- ご使用の際は、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

受付時間 9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/>